京城日報　夕刊　四月五日（金）
發行所　京城府太平通一丁目　合資會社　京城日報社

園公に萬事報告
…修善寺に政塵を避けて　田中首相語る

【修善寺電報】四日午後一時四十分興津に西園寺公を訪問した田中首相は懇談約二時間におよび、當面の重大問題につき西園寺公の諒解を求め午後三時三十分辭去、自動車を驅つて直に伊豆修善寺に向ひ同六時三十分新井屋別館に到着政塵を洗つて靜養五、六兩日滯在八日又は九日中に歸京の豫定である

首相語る

西園寺公訪問の後首相は語る

一、議會の經過については貴族院における政府案の經緯の概略等詳細報告したところ、老公は『さぞ骨が折れましたらう』といはれてゐたけれど、貴族院の態度についてはこちらから話したゞけで公の意見は求めなかつた

二、濟南事件については詳細その經過を報告して諒解を得たが自分はこの交換公文調印樞府不諮詢問題については十日の樞府本會議に列席してその顛末をお話する積りである

三、不戰條約問題はこれまでの經過を話したら西園寺公は充分その內容を知つてをられた、然し不戰條約案の原文に對しその處置につき意見などは聞くものではない、たつた一人の元老だからたゞそのことを報告して置けばよいのだ、本件については十日の樞府本會議後において諮詢の手續きを執ること、思つてゐる、勿論案はすでに出來上がつてゐるが樞府の後更になほ一度協議して政府としての最後の決定をする

四、支那問題に關しては老公も非常に氣にしてをられたからその顛末、殊に南京、漢口の問題についても充分話して來た

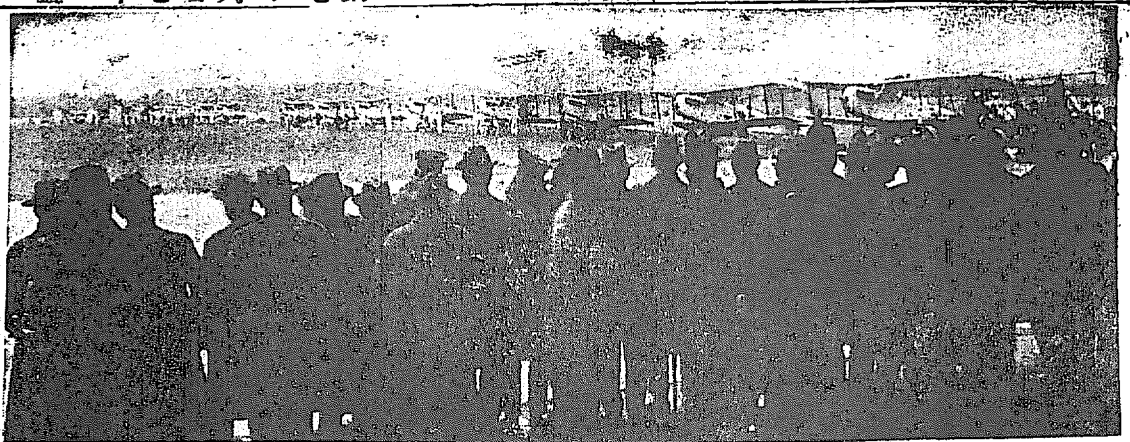
五、床次君が伊豆山に來るといふが會ふ積りはない、池上政務總監の逝去は眞に惜しいことであつた、病中自分がたづねた時は全く意識もなかつたから殘念の…當日青山の私邸にたづねて見たが面會出來ずそのまゝ歸つたからあれがお別れであつた後藤伯も旅先で突然逝去と聞いて非常に心配してゐる

首相の內意を承け鐵相諒解に努む
伊東巳代治伯を自邸に訪問して

【東京電報】田中首相は三日午後倉富樞府議長を訪問したが、小川鐵相は首相の內意により四日午後二時永田町の本邸に樞府顧問官伊東巳代治伯を訪問し、三日首相官邸における會議の結果に基づき不戰條約の字句問題に對する政府の意向を開陳すると共に樞府側の意見をも聽取し、次いで濟南事件交換公文の御諮詢を仰がなかつた件についても政府の誠意を披瀝して樞密的諒解を試み極力諒解を求め會談一時間にして三時辭去した

貴院重視
反政府系の策動から　新運動が持上るか

【東京電報】政府が目下樞府から油を絞られてゐる不戰條約御批准問題、濟南協定事件につき貴族院方面では政府の責任は如何なる譲歩をなすとも許容すべからざる大失態であるとなし、樞府の強硬態度に賛意を表し田中外相の大失態は國際的性質を帶びてゐるだけに條約問題以上の重大なる悪影響を各方面にもたらすものとしてその成行きを注視してゐるが、研究、公正、同和、同成各派の反政府系中にはこの際沈默を守るべきでなく積極的に貴族院として適當なる意思表示をなして政府の反省を促す必要があるとの主張をなしつゝあるものが多いから政府の態度次第では或は又近く條約問題のやうな全院的の大運動が持ち上るかも知れない形勢にあると見られて



御機嫌斜ならず
貴族院議員の霞ケ浦飛行場見學

池上總監の逝去と叙位
本府に達した公電

池上政務總監卒去に際し五日午前二時五十分本府に左の如き公電があつた

池上政務總監閣下には四日午前九時四十五分卒去せられる
尚生前の功勞を思召され特に正四位に叙し勳二等旭日重光章を下賜せらる

九日追悼會擧行

故池上總監の官民合同追悼會は九日午後三時から京城長谷川町公會堂で執行することになつた

政務總監室で弔問受付

總督府では池上政務總監逝去に際し外國領事團および在城官民有志等の本府を訪問して弔意を表する向き多數なる所から政務總監室に弔問者受付係を設け弔問を受けてゐる

京城府の弔電發送

池上政務總監逝去につき京城府では五日府尹を代表し令嗣知周氏あて左の弔電を發した

池上政務總監閣下の長逝の痛惜に堪へず、茲に府民を代表し謹みて哀悼の意を表す

松岡本社長の弔問

【東京特電】松岡本社長は五日午前十時東京驛着、出迎へた遺族、佐藤理事等と直に築地六方館にいたり、總監の逝去を弔し、夫人、令嗣知周氏等の案內にて總監のなきがらを拜し、涙ながらに花輪をさゝげた

濟南部隊の撤退十八日から開始
廿一日で終了の豫定

【東京電報】山東派遣軍濟南部隊の撤兵開始は山東の狀況に大なる變化なき限り來る十八日より開始、二十一日を以て在濟南全部隊の撤退を終了するに決定した

醫師講習會
六月三日から四週間　三清洞に開催

本府衛生課では公醫の素質向上のため六月三日から三十日まで四週間三清洞の本部衛生試驗室で講習會を開催することゝなつてゐる、受講公醫は約三十名で、新進醫學博士外十三名の城大教授等が講師に當たることになつてゐる

學校組合會議
八日の議題

京城學校組合會議は八日午後二時府において開會、左の議案を附議するはず

▲議案第十三號昭和四年度組合費戶別割賦課等級標準決定の件
▲議案十四號昭和四年度組合費戶別割賦課額決定の件

海の人間でも陸も見物する
ヒヨツコリ來鮮した財部大將

【釜山特電】五日朝釜山上陸鐵道ホテルに少憩の後自動車にて釜山鎭を視察して北行した財部大將はお國訛りまる出しの九州辯でもつて『ナニ簡單な視察に過ぎない、海の人間でも時たまには陸の事も見物することがある今度來たのは例の保留炭田のことではない、近來北鮮の咸興が素晴らしい發展をしたことを白眞基氏から聞かされて是非見物する必要があると吹込まれたのと、鎭海生活をしてゐる頃は支那、朝鮮、日本海方面はよく見て廻つたけれども未だ北鮮方面を知らんからやつて來た、早く來るはずであつたが井上元帥の薨去があつたので遲れた、京城では勿論山梨總督に敬意を表するつもりである』と視察の目的を簡單に片付けてしまつた、因に大將の日程は左の如し（寫眞は財部大將）

慶州大邱を經て六日朝京城（朝鮮ホテル一泊）、總督府訪問市內視察、八日朝咸南視察（淸津、元山經由）、十日京城歸來同夜鎭海一泊、十一日夜釜山發歸東

釜山檢疫所
創立二十周年記念祭を十日擧行す

釜山移出牛檢疫所は明治四十二年創立されてより滿二十ヶ年に當たるので同所では四月八日から三日間氣腫疽の免疫法實施に關する諮問會の打合せ會を開き、引續き十日は創立二十周年記念祭を盛大に擧行することになつてゐる、當日は山梨總督代理として西龜衛生課長が出席する外、釜山寄りの關西各地の知事、稅關長にも招待狀を發し盛大に祭典を擧行することになつてゐる

南京軍漢口に入城

【漢口四日發電】四日午後七時半南京軍は漢口に入城した

蔣氏は六日入城

【漢口四日發電】午後七時半夏斗寅氏の代表すでに當地に來り漢口特別市代表者と引繼ぎ方協議中、蔣介石氏は六日入城のはず

首腦部の內紛と左翼部隊の退却
漢口は今大混亂　武漢軍崩潰の理由

【漢口四日發電】武漢軍の崩潰は首腦部の內紛と左翼部隊が突然退却したためである、本日漢口市中は流言百出し避難民は右往左往大混亂を極め、佛租界も本日午後より鐵條網を張り警戒に努めてゐる、市中混亂のため避難民租界に溢れ部屋代一室につき二百兩に騰貴した

韓復渠氏も
漢口に強行軍

【九江四日發電】總司令部着電＝河南より馮軍は湖北に侵入した韓氏の部下韓復渠軍はすでに漢水を占領し漢口に向け強行軍をしてゐるかくて漢口一番乘りは南京軍の夏斗寅氏と馮軍の韓復渠氏の競爭となつた

平和裡に撤退要求
胡、陶氏等に

【漢口四日發電】總商會自身劉をつく總商會では大勢に見極めをつけ胡宗鐸、陶鈞氏等に金を出し反抗を避け平和裡に撤退する樣交涉してゐる、要點は萬一の場合をおそれ引あげ準

…委員永見中佐を通じて支那町および租界外に居住する邦人に租界內引あげ命令を出した、海軍は租界境界防備鐵條網を二重にし租界外日本公園の隣にも鐵條網をはり防備準備を堅めてゐる

胡、陶兩氏姿を晦ます
漢口には武漢軍一兵もなし

【漢口五日發電】武漢臨時治安維持委員會委員と夏斗寅軍代表の漢口引渡し交涉は昨夜行はれた結果南京軍の正式入城は今夕若くば明

次回小說豫告

江戸秘聞　俠艷靈劍

平山蘆江　閱
藤島一虎
竹中英太郎　畫

目下夕刊に連載中の小說『妖鬼流血錄』は讀者の非常な大喝采裡に近くいよ〳〵完結することゝなりました。この小說が河合プロダクションによつて映畫化され、一日から讀者の前に文藝とは變つた形において展開されすでにファンの期待を極度にあふつてゐることは、いかに本小說が讀者の期待にそふたかを知るにたります。本紙はこゝに少からざる犠牲を拂ひたる妖鬼の多大なりしに鑑み、引續き大犠牲を拂つて大衆文藝、創作方面にその人ありと知らるゝ新進作家藤島一虎氏に委囑して快心の作を書おろして貰ふことに致しました。それも氏の師事する平山蘆江氏―平山蘆江氏といへば誰知らぬなき大衆文藝の大家―の監督周到なる校閱の結果公にさるゝものであつて、畏するに竹中英太郎氏の挿畫を以て致しました。竹中氏の挿畫は畑隋の調子大變に誇らく、人物の動きも非常に變化ありとて、先識、國民新聞の挿畫執筆中にも大好評を博したものであります。これは前作にも劣らぬ本紙の大傑作にて、必ずや前回にも勝つて興味津々たるものあるを疑ひません。

辭令（四日附）

叙正四位　本府政務總監　池上　四郎
叙勳二等授旭日重光章　同
本府遞信書記　松原　制六
任本府遞信副事務官（六等）
（江原道立醫院）朝鮮道立醫院醫官　吉野　朗至
兼任本府道技師（三等）
江原道在勤を命ず
（京城覆審法院部長）本府判事　高木安太郎
叙高等官二等
（木浦刑務所長）本府典獄補　森　總次郎
任本府典獄（六等）
補木浦刑務所長
（內務局）本府技師　中島　猛突
（光州刑務所長）本府典獄　小山　鉦次
補光州刑務所長
（開城少年刑務所長）本府典獄　野村　光輝
佐與免本官（各道）
補開城少年刑務所長
（新義州刑務所長）同　岡本由彦次郎
補釜山刑務所長
（釜山刑務所長）同　菱田　長平
補公州刑務所長
（公州刑務所長）同　寺川鋼次郎
補新義州刑務所長
（海州刑務所長）本府典獄　上野　傳
補海州刑務所長
（全州刑務所群山支所長）本府典獄補　戶次　有德
補全州刑務所群山支所長
（京城刑務所）本府看守長　藤村　喜一

―人―

◇英總領事視察　京城駐在英國總領事オスワルト、ホワイト氏は慶南、全南北、忠南方面視察のため六日出發二十四日歸城の豫定
◇山本直太郎氏（遞信事務局長）▲淸水順治（遞信書記官）▲鶴志田政市郎（遞信書記官）▲赤羽右（遞信事務官）諸氏に本年五月英京ロンドンに開催の萬國郵便會議列席のため西比利亞線經由渡歐の途次七日朝入城
◇山崎勝治氏（金剛山電氣會社理事長）五日朝入城備前屋へ▲山岡敬介氏（草梁內務局土木出張所技師）同上▲松本福市氏（全州實業家）同上
◇福井若氏（群山土木出張所技師）五日朝入城不知火へ
◇金鎭興氏（黃海道產業課長）四日夕入城朝鮮旅館
◇高木安太郎氏（京城覆審法院部長）病氣中のところ五日午前一時仁義洞官舍に於いて逝去葬儀は明六日午後二時本町三丁目開教院に於て執行さる

妖鬼流血錄（209）

長谷川伸　作
木村哲二
伊藤幾久造　畫

最後の殺陣（三）

上野の山下に出て、お成街道を藥研に駈け出して、今川橋を渡つて日本橋、京橋を、夢我夢中で駈り越す。引廻しの影も形も見えない。

おせんは病み上りの、また兩足が自由でないから、志津摩といつしよに駈け出す事は非常に困難だ。それに二人とも、夜を徹して江戸へはいつて來たのだから、一方ならず疲れてゐる。京橋を渡つた時分には、べつたりと地べたに坐つてしまひたいほどだ。

『もうすこしぢや、急げば、芝口か、露月町邊で追ひつく筈ぢや……』志津摩がおせんを勵げます。

勵げました志津摩が、ともすれば歩けなくなりさうだ。さうなるとおせんが勵ます。

『もうすこしですよ、辛抱してね……』勵ましつ、勵まされつ、都大路をひたすらに急ぐ。

芝口まで來たが、行列の影がないので、とある商人家で訊くと、たつた今此處を通つた、との話。

『占めた……』

志津摩から叫んで、おせんを促したてる。

志津摩の豫定通り、露月町邊で、引廻しの行列に追ひついた。

『さア早く……』

おせんは直にも斬り込んでもらひたい風情。だが、志津摩は落ちついてゐる。靜かに行列の樣子を眺める。

裸馬の上の小里は、既に觀念してゐると見えて、案外平和な顏をしてゐる。ただ、いたいたしいまでに頰の肉の落ちてゐるのが、見る者の涙を誘はずにはゐない。

群集の中に混つた一人の武士が、杖を突いて、不自由な足を引きずりながら、行列の後を追けてゐるその武士こそ、おゝそれこそ、一瞬も忘れるひまもなく、會ひたいと念じてゐた權八郎の姿であつた。

『權八郎だ……』

志津摩は獨語した。志津摩は權八郎の後に近づいた。

『權八郎……』

『おゝ……』

應へまつて、二人とも聲が出ない。猛も聲しさうに歔欷するのみだ。

『足をどうした……』

『一昨日の晩にやられたのだ……』

『貴公はどうしてゐた……』

お茶の水退居以來の話を、志津摩はかい摘まんでした。權八郎もその後の話をした。

『拙者は小里をこのまゝ磔刑にさせたくない……』權八郎が云ふ。

『拙者も同じ考へだ……』志津摩が云ふ。

『藥原さんも手傳つて下さいますか……』と傍からおせんが云ふ。

『どうせわれ〳〵最後の時も近づいたのだ。惡鬼組の最後を飾るために、引廻しの行列に華々しく斬り込まう……』と權八郎。

『よ……』と志津摩。

權も共にと云ふのを、無理にさとして、生き殘らして三人の骨を拾はせることにした。

『さらばぢや……』

四人の眼が、一線に集中した。悲壯な別れの挨拶だ。

『よいか……』

『よし……』

合圖をして置いて、行列の周りを取り圍む群集に、

『退け……』

と一喝するや、志津摩、權八郎一刀に太刀拔きつれて斬つてかゝつた。おせんも短刀ひらめかして。

權八郎の威勢がいたいたしい。行列警固の役人たちは、不意の出來事にすはこそ、一大事と、勢ひ込んで拔きつれた。

あすの天氣（6）

豫報	晴一時曇
氣溫　五日正午	一〇・〇（攝）
氣溫　四日最低	三・〇（攝）

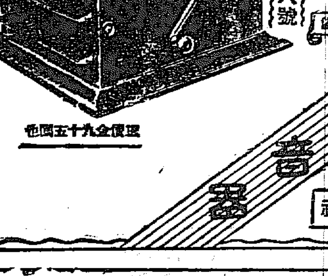
氣壓は半島及び本部に高く滿洲北部の氣壓は低い京仁地方は晴り木浦には霧が發生して見通しが良い其他は晴れて天氣が良いが明日は曇り勝ちとなるも暖かい

朝鮮總督府政務總監正四位勳二等池上四郎儀昨四日午前十時卒去致候ニ付御通知申上候
追而遺骸ハ五日午後八時四十五分京城驛發列車ニテ大阪市住吉區天王寺町自宅ニ移シ告別式ハ九日午後二時ヨリ四時迄ノ間ニ同市阿部野新齋場ニ於テ佛式ニテ執行可仕候
尚乍勝手御供物等ノ儀ハ固ク御辭退申上候
昭和四年四月五日
男　知周
男　久道
親戚總代　男爵　得能通要
友人總代　男爵　田中義一
　山梨半造
　男爵　山川健次郎
　松室致
　侯爵　朴泳孝
　床次竹二郎
　關一

宮內省御用達
菊正宗
京城　前田商店
釜山　本嘉納釜山支店

官費養成
鐵道就職
鐵道員となり立身せんとする者は會則見本をハガキで申込め、無代進呈
東京下尾久町八九〇
東洋鐵道學會

コロムビア蓄音器
Columbia
携帶用として理想的な
コロムビアポータブル
―第百十二號―

正價金九十圓也
一般御家庭向の
コロムビア百十八號

正價金九十五圓也
日本コロムビア蓄音器株式會社

給仕から伯爵まで
藥瓶下げて料亭通ひ
政界の惑星後藤新平伯の面目

【東京電話】後藤伯は本年七十三歳、元氣な人であるが何分老年であり殊に二、三年前も輕微な腦溢血をやつたことがあるので其後の經過を憂慮してゐる向きもある。岩手縣水澤の後藤十右衛門の長男として生まれ宮城縣廳の給仕をした男が伯爵までこぎつけ政界の惑星として常に何事かをやらねば承知の出來ない人、從つて伯の動きは一寸したことにも世の注目をひかねばやまなかつた。給仕時代恩顧を受けた安場保和男が伯のするどいところに眼をつけ自分の娘をくれた。前夫人として名あり、先年伯に先立つてなくなつたが夫人の內助の功に對しては伯は今なほ內心感謝してゐる。佐野醫學博士夫人、鶴見代議士夫人らは伯と先夫人との間に生まれた愛孃で伯の後を嗣ぐ實子には一藏君がある。

◇

福島縣須賀川町、須賀川病院附屬醫學校において醫學を修めたのであるが西南の役には大阪臨時病院醫師として從軍し後衛生事務に非凡の才を見せ、日清戰爭には衛生局長として宇品にあり大いに腕を見せたので時の石黑軍醫監から賞揚された

◇

伯の最も得意な話の一つは板垣伯が岐阜で相原尚褧に刺された時、伯は名古屋の愛知病院にあり院長として勤めてゐたのであるがその時の伯は僅に二十四歳、白面の一醫生が病院長として就任したのであるから名古屋では少からず面食らつたものである、板垣伯が金華山館で刺されるや急報は後藤愛知病院長の手當てを要求して來た。時の政府に、にらまれてゐる板垣伯のことである、たとへ病院長ともあらう者がわざ〳〵官職を帶びの土地へ出かけるなどはよろしくないと諫止する者があつたとの事。伯は鼻の先で嘲笑しながら岐阜へ出かけて板垣伯の手當てをした、それが有名な板垣伯のラッコのチョッキをメスで切取つた一幕、板垣伯は鮮血にまみれてフロックコートを着たまゝ萬松の奧座敷にたふれてゐた

◇

後藤伯は二人びきの車でかけつけるやいなや、ずつと奧座敷に通り脈も何も見ないで鞄の中からメスを取出し板垣伯がフロックの下に着きるたその頃めづらしいラッコのチョッキをボタンもはづさずにそのメスで合せめに近いところをずつと切り取り肌を開いて短刀の創口を調べて手あてをしたのである。メスでラッコのチョッキを切り開いたところに伯らしき閃めきが現れてゐる。さて後藤伯が歸つてくると愛知縣から板垣伯治療のため岐阜へ行つたのはけしからぬ、伺ひを出すべきだと大目玉をくつた。そこへ板垣伯遭難の報天聽に達し御見舞の勅使が板垣伯の許に行かれたとの報至り、大目玉をくわせた知事は俄に後藤伯の前に平身低頭して機宜の處置であつたことを感謝した

◇

二十四歳の院長先生は毎晩名古屋第一の料理屋百花樓に通ひ名古屋美人を相手に夜を明かし殆ど自分の下宿には姿を見せなかつた。少しあばたをおびた好男子で女にもてることおびたゞしく、その頃から蒲柳の質であつたと見え藥瓶を携へては百花樓へ通つたものである

◇

政治の倫理化運動、少年團總裁など伯は何かしらやつてをり、日本人としては珍しいにぎやかな氣分を持ち長生きをして貰ひたい人氣スターの一人である（寫眞は先年、伯が本社來青閣で講演を試みた時の姿である）

後藤伯の容態
意識は明瞭 言葉は不明

【東京電話】後藤伯五日午前十一時診察の結果容態は左の如くである
脈搏 六十六
體溫 三十七度三
呼吸 十八

五日午前八時番茶三十瓦、重湯五十瓦ブドー酒三十瓦を攝取せるも時々欠伸と咳嗽を發し午前十一時半二百瓦の排尿があつた飯塚博士は語る
伯の容態は全く變りはない、今のところ順調と云ひ得ようがまだ良好に向つてゐるとも言へまい、右手右足は不隨である、意識は比較的明瞭だが言葉は判らぬ、病室も特別室にかへる豫定であるが絶對安靜を要し當分このまゝにして置く、家族來客は一切病室に入るを禁じ絶對に面會を謝絶して只管安靜を保るやうにしてゐる

洋生菓子 本町 龜屋 金剛山 電本二十 電本四三四

悲戀の男女二人 涙の法廷に立つ
滿廷の傍聽者を泣かしめた
內鮮人の嬰兒殺し公判

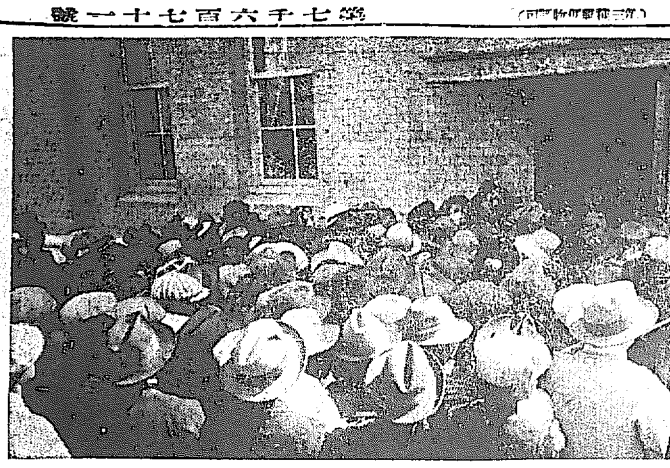
戀に惱む若い女が嬰兒殺しの世にも恐ろしい大罪を犯したとは言へその女が朝鮮青年に捧げた清純無垢な魂によつて世の同情を集めるに至つた府內南大門通五丁目六十三番地深見酒店主新本源治方諸方澄江（二三）および同店店員金東鎬（二二）の兩名にかゝる殺人、殺人教唆の悲戀の嬰兒殺し事件は五日午前十時五十分より京城地方法院第四號法廷に於て末廣裁判長小野、金沢判事陪席松澤書記、渡部檢事立會の上、中島、尹兩辯護士列席して開廷された

潤ひを見せた 若い女の傍聽者
傍聽席は大入滿員

開廷とともに傍聽席は間早く押しかけた傍聽者のために立錐の余地もなき滿員で、定刻間際に遲れて來た傍聽者は法廷に入れず法廷前の空地に佇聚してゐる有樣で殊に事件が事件だけに若い女性の姿が多く見られ、法廷はいつになくうるほひを見せる一方被告席には被告の澄江および金東鎬の二人が

面を伏せ

て聽かず一刻も早く裁判長の眼識へをまつものの如く殊に澄江は鮮色の銘仙の羽織物にやせ衰へた頰をかくしてすゝり泣き、被告金東鎬はあせた大島紬に顏を伏して待つ



裁判した傍聽者（けふ京城地方法院で）

兩人が罪を犯すまで

事件大要は左の如くである
被告金東鎬は南大門通五丁目六十三番地新本源治方雇人として被告澄江は源治方妻の實妹たるゆえ家事手傳人として源治方に同居中昭和三年二月頃より數回情交を通じだたる結果澄江は姙娠するに至り兩名は分娩後の處置につき談合したが方法がないので同年十二月中被告金東鎬は澄江に對し分娩の上は殺害するより外に途なきを言ひ含め爾來澄江は苦惱して居たが同年十二月十一日同女の寢室四疊半に於いて男兒を分娩するや被告の金は同女に對し生兒は『如何にかせよ』『後の始末は自分がする』と言ひ女に殺害を決意せしめて教唆し被告澄江は右決意により右手の指にて男兒の咽喉部を强壓し以て窒息死に至らしめたものである

殺した子を二日の間 床の中に抱いてゐた
裁判長と被告澄江の問答

被告諸方澄江より訊問に入る。まづ形の如く被告の住所姓名、職業および親族關係を聽取し、續いて事件の中心に入る

裁判長『それでは被告は昨年二月中に金と私通する樣になつたがこれはいづれからであつたかそう云ふ話をしかけたのは』
被告『私は女であるから自分から左樣な話をするわけはありません』
裁『そうか、その後ずつと關交をつゞけて來たか』
被『はい』
裁『そうして二月十一日に男の兒を生みおとしたのだな』
被『はい』
裁『その男の兒を殺したそうだが左樣か』
この時被告澄江は我が子に對する想出から、一段とすゝり泣き乍ら聞えるか聞えぬ程の聲で『殺しました』と答へる
裁『長い間姙娠の身で苦しんでゐたのだが姉や姉の夫が知つてゐなかつたか』
被『知らないでおりました』
裁『姉に對して、こう云ふ事情であると、被告は姙娠してゐる事を話した事はなかつたか』
被『……』
裁『どうだ！』
被『餘りやさしい人ではなかつたのでそれを想ふとどうしても打明けられなかつた』
裁『そうかまた被告の實家の兄嫁も餘りいゝ人ではなく被告との折合がわるかつたといふがどうか』
被『はい、みんな兄弟の樣な氣がしません人ばかりでした、頼つて苦しみをなぐさめてくれる人がほんとうにほしかつたのです』
裁『金東鎬は眞面目に働いてゐたか』
被『姉さんも主人もみな非常によろこんでゐました』
裁『金と被告との關係に就いて姉に赤裸々に話さぬまでも關係のある事をほのめかしたることはないか』
被『あります』
裁『いつか』
被『一月頃でした』
裁『被告から姉に話したのか』
被『いゝえそうではありません。話ししたのではなく近所の人が金と私の間柄を噂したのでそれで姉が私に話しした事があります』
裁『そうか初めての出産であるから身體の具合が惡かつたらう』
被『初めての事ですから一つもわかりません、たゞ辛抱しておりました』
裁『辛抱しきれなかつたらう』
被『頭が痛いと申して二階で休んで居りました』
裁『姙娠した樣な樣子を金東鎬に話ししたのは何月頃か』
被『十二月です』
裁『その前にわからなかつたか』
被『五月頃に月經がなくなつたのと妙に身體の具合がわるいので心配して七月大阪から藥をとりました』
裁『大阪から藥をとつた時は墮胎でもする考でしたのか』
被『そうではありません姙娠してゐるとはその時わかりませんでした、たゞ身體が惡いと思つて新聞で大阪の藥の廣告を見たのでとつて見ました』
裁『十二月に赤十字病院に入つてそこで初めて姙娠と診斷されて姙娠してゐる事を聞知したのか』
被『そうであります』
裁『姙娠したとわかつたらその事を金に話したか、金はその時どう云つたか』
被『……』
裁『生れたら仕方がない、どうか仕末してしまはうと云つたと云ふがそれを被告は殺してしまはうと云ふ意味だつたと云ふのか』
被『……』
裁『十一日夕方被告が子供を生んだ時二階に金が上つて來たがその時何んと云つた、どうにかしたら始末は自分がすると云つたのは事實か』
被『そうです…その時金が、もう少し力のある事を言つてくれたら私は子供を殺したり…（被告は泣きくづれる）子供はどうにかして生かしたいとそればかり思つてゐました』
裁『子供を殺す時金はそこにいなかつたか』
被『はい』
裁『子供を殺した事を金に話をしなかつたか』
被『話はしません』
裁『殺した子を寢衣の間に入れておいたのか』
被『……』被告は泣く
裁『二日餘り店の中に入れて被告は抱いてねたと云ふが事實か』
被『死んだ子供を抱いてゐましたが可哀想で致し方ありませんでした』
裁『線香のかはりローソクを燈したと云ふがどうしてか』
被『いゝえ、線香もローソクもつけませんでした。そして子供のために祈りました。生れてすぐ親に殺された子供が可哀想でなりませんでした』
裁『もう子供も出來たのだから金と一處になつて夫婦となる樣な話をしなかつたか』
被『私は話をしました』
裁『なんと云つた』
被『一處に働いて行きましようと幾度となく言ひました』
裁『姉や姉の夫に相談して見ようと云ふ樣な考はおこらなかつたか』
被『何んぺんも考へましたがその度毎に自分は惡い事をしたので叱られると思つてとう〳〵誰にも打明ける事が出來ませんでした』
裁『子供を殺す決心は何時起きたか』
被『子供を生んで金が二階に上つて來た時です』
裁『云ふまで殺害の意志はなかつたか』
被『どんなに苦しんでも生かしたかつた』
裁『その時金が二階に上つて來てどうかしてしまへ後始末は自分がすると云ふ意味の言葉を聞いた時どう云ふ感じがしたか』
被『これまで子供を生かそう〳〵と育てようと思つてゐましたのですが…男が無情だと思ひました、そしてわけもなく殺す考へをおこしてしまひました』

被告を憎む
可愛いゝ子を殺した
峻嚴の中に同情を寄せた 渡部檢事の論告

渡部檢事はまづ被告澄江が兩親および相當婦人として程度の高い教育を受け學校を卒業してゐるに拘らず、また、普通の人間ならば兄弟、父母に對し、とるべき處置をなすべきなるに、これもなさず我子を殺害するに至つたのは實に許すことの出來ない大罪で被告澄江は當法廷において『自分は氣が小さくて何も出來なかつた』といつてゐるが子供を殺してそれを蒲團の中に二日も入れてゐたのはむしろ大膽であると述べ自分が檢證に行きあの丸々と、普通の子供に見られぬはりきつた健康な子供の死んだ證を見た時こうした立派な子供を殺した人間に對し實にふんがいしたので被告に對しては同情する余地がないが、たゞ當時の法廷における態度及び檢事局における態度によつて被告兩名ともすでに悔悟の樣は顯然たるものがあると論じ最短刑の懲役三年を兩名に求刑した。

中島辯護士の辯論

渡部檢事の論告に對し中島辯護士は被告澄江の家族および家庭の關係を述べ、兩名が世間を知らぬ初心から罪をおかすに至つたと述べ被告兩名の關係は純情から出て實に美しい關係であることは被告が當然法廷において立證してゐる處のものでそこらあたりに見られるいはゆる戀愛の遊戯ではない、なほ被告澄江は生來體がわるく頭の病氣をし勝ちで殺害する當時における被告の精神狀態を述べ、なほ男と多少の風俗、習慣を異にするので、その關係から姉や父親にいへずに獨り苦しんだ點などを力說して執行猶豫を求めて午後零時五十分閉廷した

傍聽席から すゝり泣きの聲
被告兩名に對して 檢事は懲役三年を求刑

事件審理に入り被告澄江がわが子を殺害するに至つた經路を涙ながらに語れば傍聽席からはすゝり泣きの聲が聞かれ、なほも裁判長の訊問に對し澄江がむせび泣きながらの告白は一しほの哀感をそゝつた

この日曜を 冠岳山登り
京日アルコー會主催
午前七時京城出發

京日アルコウ會主催の冠岳山登りは春のピクニックにふさはしい催しとして各方面から非常に歡迎されてゐる。早くも申込殺到の有樣である。冠岳山は京城の西南方高く、そびえてゐる、標高七百米近い高山で汽車で行き安養から登ると往復四里弱にして山頂を極めることが出來る。京城から見ても判る通り冠岳山は一つの秀峰をなし山頂を極むれば四方の眺望自ら開け京城、仁川などは指呼の間にありといはれ山を愛する人々の間には京城附近の興味ある山とし、知られてゐるのである、しかし特殊な登山家以外登山の希望は有しながら登る機會がなかつたので今回京日アルコウ會主催の下に冠岳山登山團を募ることゝなつたものである、希望者は左の事項を注意の上至急京城日報社事業部あて申込まれたし

時 七日の日曜日
往き 午前七時三十分京城發同八時二十五分安養着
歸り 午後五時五十分安養發同七時十分京城驛着散會
辨當 水筒等は各自持參、氷糖などがあれば疲勞を慰すに、なほ結構です
會費 大人六十六錢小人三十三錢當日午前七時までに京城驛前に參集係員に御渡し下さい
▲安養から頂上まで山路往復四里ありますが、普通の人なら十二三歳の兒童でも大丈夫ですが自信のある人のみ參加してください

強盜犯黃潤植檢事局へ

朝鮮運動中の村上質店を襲ふた強盜犯人黃潤植は鍾路署における取しらべを終へ五日午後檢事局に送られた（寫眞は鍾路署を出る黃潤植）

金を貸さぬとて 食刀で女を斬り
自分は自殺を圖る

【平壤特電】平安南道安州郡安州面古城里二九九鄭明鎬（二一）は同洞朴三秀妓生女（二七）がその實家同面龍淵里韓永雲方に歸つてゐるのに對し去る一日金錢の借用を申込み拒絶され同日午後二時半虚言を以て彼女を呼び戻し途中龍淵里古城里間の山道で待ち受け食刀を以て彼女の咽喉部を切りつけ自分は歸宅して苛性曹達を飲み兩名生命危篤である

木田少將の令孃殺し
死刑を宣告さる

【東京電報】一昨年十一月東京府下駒澤町明大グラウンド脇の草原において木田少將令孃芳枝を絞殺强姦した犯人鈴山鐵太郎（二〇）に對し五日東京地方裁判所服部裁判長より死刑の宣告があつた

光熙町の小火

四日午後十一時半頃府內光熙町二丁目二六三人力車夫權敬伊方から發火藁葺建物一戸四坪を半燒し同三十分鎭火した原因は温突の焚口の不始末から損害三十圓

犯人の母へ 金を惠む
中村時計店主から

先月二十九日強盜殺人未遂犯人南基鉉に襲はれ時計その他貸金額二千余圓を强奪された本町一丁目中村時計店主中村登代一氏はその後數日ならずして犯人逮捕され被害品も無事手元に歸り感謝してゐたが、同店にてはかつて犯人南基鉉を店員として約一年ばかり雇傭した關係あり、かつ同人の家庭の事情に同情して金一封を實母金甚子に贈呈方を西大門署に依賴して來たので同署では四日府內北洞八十二番地居住の同人を呼びだして右金子を與へた折、同情を感謝しておし頂き涙を流して受取つた

野田爭議の 騷擾公判
卅餘名にそれ〴〵求刑

【千葉電報】前後八ケ月の永きにわたつた野田勞働爭議にかゝる騷擾事件被告三十三名に對する公判は四日千葉地方裁判所に開廷十三被告は各懲役一年一名は懲役八ケ月二年執行猶豫十九被告は罰金それぞれ二十圓と求刑された

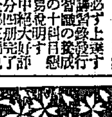
長沙洞の火事

四日午前十一時半市內長沙洞二二四番地主方圭錫方奧離温突より出火客室十坪を燒いて同五十分鎭火したが原因に不審の點あり目下鍾路署で搜査中、損害凡二百圓

桂子孃おめでた

三好唯吉氏令孃桂子孃は東京帝大勝村文學博士の媒介により東京高等師校教授小泉藤造氏と婚約成立し本月十八日東京に於て擧式する由なり桂子孃は京城第一高女出身にして奈良高等師範附屬女學校を經て京都第一高女國文專攻科を優秀の成績を以て卒業した才媛である

公示催告
開城郡松都面〇和町七番地ノ一 申立人 林〇泉
右申立人ヨリ公示催告ノ申立アリ其ノ[illegible]
昭和四年四月四日
京城地方法院開城支廳
朝鮮總督府判事 鈴木義衛



青年雄辯
演說不動の人は必ず上達す 錬成會員募集
申込あれば直に集金集めは第一號より送り得らるゝ始め必ず上達し修業人證も短期間[illegible]
[illegible]

女給數名募集
本町五丁目 店擴張ニ付（有給）
長崎屋料理部

發明品特約店急募
一般家庭必需品各商店必要品特許品四種
月收五百圓確實
見本型錄要ス二錢切手二枚
東京小石川西江戸川町 村田製作所

國產乳菓
カルケット
愛兒への……おみやげ
姙婦への……お見舞
病弱の方は……常用に

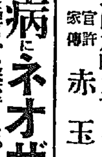
類似品が出ましたから御注意下さい・本品には一粒一粒にカルケットと入れてありますから御注意下さい

普通學校入全科新正解
元京城第一高等普通學校教諭 兒島元三郎
京城第二高等女學校教諭 藤倉良知
兩先生監修
▲昭和四年度前期用出來！
◇內容が充實で解釋の詳しい普通學校參考書は全科新正解が第一
◇在學中優等生になるにも、上級學校入學準備をするにも全科新正解が第一
◇九色版の美しい表紙と綺麗な口繪も全科新正解が第一
◇印刷が綺麗であり、文字に誤植のないのも全科新正解が第一
▲前期大懸賞!!
◇面白い問題と答案用紙は前期用の本の中にありますから早く出して下さい

一等	十人	特製置時計
二等	二十人	十四金ペン萬年筆
三等	百人	辭典
四等	五百人	朝鮮地圖
等外	一萬人	美術栞

學年	定價	送料
第二年用	二五錢	二錢
第三年用	三〇錢	四錢
第四年用	三五錢	四錢
第五年用	四〇錢	六錢
第六年用	四〇錢	六錢

▲昭和三年度後期懸賞發表!!!
△昨年度後期用全科新正解の懸賞を今度の前期に發表してありますから、待に待つて居られた光榮ある皆樣の御名前を早く見て下さい。
△忘れてはならぬ御注意??
◇普通學校用の參考書をお求めの時は全科新正解をお忘れなきやう
◇全科新正解は朝鮮各地の書店に皆ありますから最寄の書店でお求め下さい、もし他の書店になかつたら直接以文堂（振替京城一〇二七五番）へ御注文して下さい。
京城寬勳洞一三〇番地 株式會社 以文堂 振替京城一〇二七五番 電話光化門一〇四八四番



淋病にネオザルピン
服んだ翌日から尿が淸くなつて効めあり一度おためしあれ
各藥店にあり

移轉御披露
從來の個所では狹隘を感じましたので左記へ移轉從前通り難病者の治療に從事致します
適應症 婦人病一切、胃腸病、神經痛、呼吸器病、脊髓炎、小兒かん虫、其他難症一切
京城府旭町三丁目（旭町病院のスグ上）
官許家傳 赤玉灸治院

春の松園
お花見のお重詰
ピクニックのお辨當
家族會の幕の內
野遊會の折詰
園遊會のモギ店
南山町通 松園
電話本局一一八五番

皮膚科
淋疾 黴毒 生殖器障害
京城明治町二丁目（浪花館東）
塩井醫院
電本三〇九〇

分解式 固定形 新形 特製 五十圓前後
カタログ進呈 分解本箱アリ
上岡式服吊タンス

大阪信濃橋西詰北
上岡洋服タンス店
東京神田萬世アーケード內

倦怠期恐るに足らず
夫婦間の小感情問題
山根菊子

近頃夫婦生活の倦怠といふことについて、いろ／＼と論議されてゐるやうでありまして、これをどうしたら切り拔けられるかといつたやうな記事が婦人雜誌を賑して居るやうであります。

◇

夫婦生活の倦怠といふことは、これはだれしも夫婦生活にある人の、一度は必ず經驗しないことはないといつてもよい位のものであります。結婚してから早くて五年、遲くて十年、その間にそれを感じない人はあるまいと思ひます。若し感じない人があるとしても、倦怠とまでは行かなくとも、それに近いあるものを感じるに違ひありません。どうしてかうしたことを感じるのか、感じなければならないのか、一言にしてこれを説明するならば『これは人間として免るべからざる事である』といふよりほかはありません。

◇

さて、この問題は一から十まで、道德的に批判し論ずべきものでないと思ひます。なぜならば夫婦々々によつて、その成立、過程、結果といふものが同じでないから、で、例へば理想的な結婚者、年齡の差がかけちがつてゐる結婚者、男がずつと年上であるとか、女が年長であるとか、又最初の成立が不本意な結婚――つまり親とか親戚とか周圍とかによる強制的な結婚等で、その一つ／＼によつて異るものであるからであります。」

◇

そこでもしこの條件に與はれた場合夫婦は、殊に妻はいかに處すべきであらうか。まづ急激にそして猛烈に襲つて來た場合――これは結婚の成立の時、不本意な夫婦に多いのでありますが、自己本位にしたら別れる方がよいでせうが、子供や社會、或はその他のいろ／＼な場合を考慮したら、夫の愛を取戻すべく忍從的な生活を送るべきであらうと思ひます。そこに平常の修養がいかに必要であるかが分つて來ます。そして苦悶と努力がいかに偉大なものであるかがかうした場合眞に知ることが出來るでせう。ですからさうしたことによつて、その苦痛から脱しうるやうに努めることがよいのです。そして自己の小なることを知つたら、家庭の大なることを知ることが出來、家庭を一つの神聖なる苦難の聖地として精進すべきであります。

◇

かうした心境、態度を持つて進むならば、よし他に、夫婦生活の倦怠期によくつけ入る惡魔があつても、敢然としてこれに打勝つことが必ず出來うるのであります。のみならず人間として最も尊い犠牲的精神が生れ、奉仕的生活が甘んじて出來るやうになつて來ます。この關係を守ることが大切で、この信念さへ持ちつゞけ得られるなら、如何に猛烈なるかつ危險なる夫婦生活の倦怠期も恐るゝに足りないもので、易々と乘切ることが出來るのであります。

◇

又これが小さい場合、つまり倦怠といふものが薄く淡い場合は、これを救ふことは易しいものであると思ひます。よく雜誌などで書かれてゐる、いはゆる夫操縱の秘訣中にあるところのものを應用する程度で、その倦怠氣分を轉換することができます。もつと具體的にいふならば、たとへば夫の歸宅する頃には身だしなみをしつかりとして、夫に好感をもたせるやうにするとか、おいしい御馳走をこしらへて置いて、夫をまづ味覺的に陷落させるとか、一にも笑顏、二にも笑顏といふ風に夫に對するとか、とにかく從來通りでなく、多少變つたテクニイクをもつて接するならば、淡い倦怠位なら、一週間もたてば完全にきえ去つてしまふでせう。それゆゑに妻たるものは、これを早く氣づくだけの細心な注意と、時に應じての臨機な敏な處置を心得てをれば、別に大した心配もないと思ひます（終）

榮養價の損失
米を洗ふための

われ／＼の常食としてゐる白米は榮養價が大分失はれてゐるところに持つて來て更に洗つていよ／＼榮養價を少くする事になるが、元來白米とするために砂をまして搗く場合が多い爲に自然滿洗を要するのである、それで無砂搗米が奨勵されつゝあるのである。滿洗によつてどの位の榮養分が失はれるかをしらべるとおよそつぎのやうな結果となる。

固形分	一四、〇四%
蛋白質	一五、七〇%
無機物	七三、〇〇%
脂肪	四三、〇〇%
澱粉デキストリンと糖分	二、〇〇%
ヴイタミン	殆んど全部

（榮養研究所）

右のやうに最も大きな損失は榮養上缺くべからざるヴイタミンが殆ど全部失はれてしまふのであるが、これは白米となるに際してつまり搗き減りによつてなほ微量のヴイタミンをもつて居たものが滿洗のために全くなくなつてしまふのである、つぎに脂肪分や無機物或は蛋白質の損失も非常に多い事が分る。そこで無砂搗き米の奨勵のされる所以であるが、これならば洗ふ必要がなくつまり榮養價の損失も少い譯である。

カゲセリフ

◇……松竹千枝子近く、『漂泊の舞姫』の舞曲『エプロンの彼女』さかりの春を待たずして一人さびしく。

◇……ドイツウーフアーの超特作『フアスト』今朝、喜樂館に上映、喜樂館から上映豫告してゐる某館よりファンに忠告であれ。

◇……松竹がドイツに支社を置く國際映畫にのり出す本邦映畫界の意義深き第一歩。

◇……册日夜大正の階上に居た子供、あやまつて階下に轉落。しかし傷は淺いと同館の申し開き。

花嫁花婿 今度城大法文學部法學科を卒業した末石久人氏は、京城第一高女卒業、東京女大出身の長谷川キミ子孃とこの程京城神社で結婚の式をあげた

あす 午後二時から
海草對遞信野球戰
……京城グラウンドで……

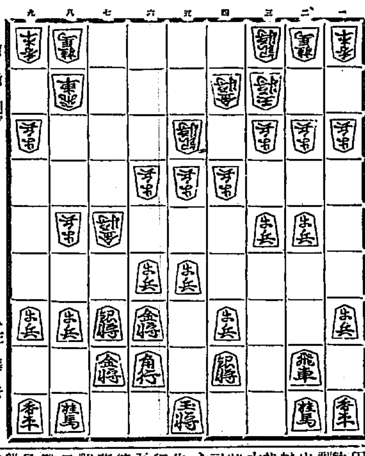
JODK プログラム
四月六日（土曜日）

午前一〇、三〇 氣象報況、各地天氣概況
同一〇、四〇 家庭常識『家庭飲料(二)』 放送部撰
同一一、〇五 料理獻立、日用品値段
正午 時報
午後〇、〇五 ニュース
同〇、三〇 家庭講演『運命の開拓に就て』(二) 大阪水魚道人
同一、〇〇 京城グラウンド開き野球實況中繼放送 アナウンサー 上原誠治
海草中學對遞信軍
府廳招聘の海草中學を迎えて華々しく開かれる京城グランド開きです。春季スポーツの華々しい開幕でDKのマイクロホンも久し振りに出張します。説明者はお馴染み深い上原誠治氏で目前に見る如に戰闘が報ぜられます。
同三、四五 ニュース
同六、〇〇 講演『智母の教育』 協成實業學校長 金園稲
同六、三〇 童話『三人の百姓』 土居山洋
三人の百姓が狩に行く途中拾つた小判を分けて取り、他の一人はその子を連れ歸つて養と二人で育てた、所がその子供は殿様の子である事が後で分り家老達が立派な行列をして迎へに來ました。
同七、〇〇 講演『エスペラント講座を開くに當りて』 大山時雄
大山時雄氏は朝鮮エスペラント學會の幹部で朝鮮に於けるエス語の搖籃時代から今日に至る迄の育ての親と云つてもよい人です。今度第二回のエス語講座の講師として約一ケ月毎日放送される事にきまつたテキスト印刷が豫定より遲れ開講が若干遲れるが多く十五日位からは開ける筈である。今晩はエス語を研講するにあたつてエス語とは如何なるものかと云ふ大體を話される事になつてゐる。
同七、四五 ニュース
同八、〇〇 浪花節『遊女の意氣地』 京山若丸孃
ラヂオドラマ
小川丈作『ひなどり』 京城ラヂオドラマ研究會
▲キャスト（發聲順）お袖（春野邦太）清三（大木哲）勇吉（杜田白哀）解説（小川丈）演出指揮（門谷宗興）
一、都々逸二、槍錆三、江差追分 唄 岩本由彌 三味線 藤原杉子 鼓合 杉本笑江
同九、三〇 氣象概況、時報、翌日プログラム發表
同九、四〇 朗讀 李紫香
放送古代劇(二)『秋風感別曲』第二、三幕 ラヂオ劇研究會
同一〇、四五 ニュース

カステラの作り方

燒き物をする時に『てんぴ』を用ひる事は一般家庭では取扱ひが面倒のやうに考へられてをりますが、それは火の加減が一寸分らないからによるのであります。それで失敗するのでありますが火の調節のよく出來るてんぴならば失敗はありません、てんぴ使用には下部の孔よりも少々大きな七輪を用ひますと火の調節がよいものです。そして水平に置く事でないとむら燒になります。火力はてんぴの上段に炭をいれてみて直に手をひかざるを得ない位の熱度を要します。お菓子などを燒く時は下火よりも上火が強い方がよく鳥魚などの肉をやくには下火を強くする必要がありますそこでこゝにてんぴでカステラのこしらへ方を示しませう。原料は白砂糖百匁メリケン粉六十五匁水飴十匁玉子百十匁清酒小盃に一杯を用意しますこしらへるにはメリケン粉を篩くほかの材料を一しよに鍋に入れてよくすりまぜこれを中火にかけて杓子がこげつかぬやうにまぜ多少温つた時火からおろして別器で玉子の白身を手早く泡立て器で充分に泡立てゝ置いた鍋の中に移し輕くまぜて後メリケン粉をふるひ入れしづかにまぜます。次ぎにカステラ枠の中に紙を敷きその中に右の原料を移し入れてんぴの下段に入れて凡そ五十分位で燒き上げますカステラ燒枠は凡そ高さ二寸五分位底のないものに作り底に紙を張り立にも同様の紙を内部に立てつけてその下に洋紙三枚位敷き十分間毎に廻しながら燒き上げます。

將棋新手合（三）
於東京市日本橋區蠣殻町一の四 帝石木將棋所
角落 △六段 阪塚駒一郎（東京） ▲二段 佐藤利平（東京）
（圖は前號指了迄の局面）



持駒 △阪塚氏 歩 ▲佐藤氏 歩

△七四金 ▲七六歩 △六五歩 ▲同歩 △同金 ▲六六歩
△六四金 ▲三七銀 △五五歩 ▲同歩 △同金 ▲五六歩
△五四金 ▲三六銀（以下次號）

沛呂木七段講評
（下手）七六歩と打つのは弱いやうであるが、敵に七五歩と打たれると指し離いから當然である
（上手）六五歩と突き手順に歩を切るのは至當の捌き方である
（下手）三七銀上りは緩漫である。四六歩と突き次に四七銀と上る處である
（上手）五五歩と突いて、金を捌くのは良い手である
（下手）三六銀上りは面白くない、此處は四六角と上り敵飛を攻めて後に三六銀と上る處である

本紙連載小説『妖鬼流血録』
マキノ現代劇 君戀し
パ社京劇 女難の卷
京日讀者 特別優待券（三人通用）
本券切抜き持參の方は左の通り料金割引
階上一圓を七十錢に 階下八十錢を五十錢に
場所 中央館
一日より七日まで晝夜共用

日本海々戰記念塔建設寄附

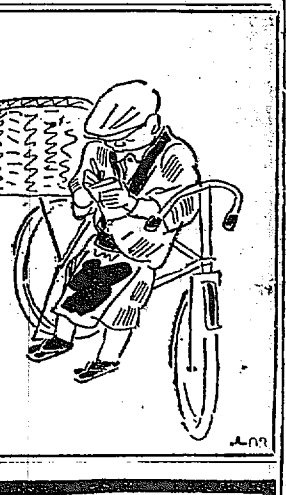
▲百五圓六十錢 木浦府君拔▲九十圓 晋州郡廳拔▲二圓七十一錢、北海道錦小學校▲七圓八十五錢、富山縣山田同▲一圓山口縣秋掛同▲四圓九十錢、千葉縣布鎭同▲五圓、同縣嬰鳴同▲九圓、新潟縣山本村小瀬同▲三圓五十錢、同縣同村乙吉同▲八圓五十錢奈良縣治道同▲二圓宛、東京府淺川町高尾登山鐵道從業員、永同驛長▲二十圓、東京府千住日本製靴會社▲五圓宛、埼玉縣北泉村青年團、熊本縣立人吉中學校友會、同縣熊本刑務所、神奈川縣湯河原町平田合資會社、大阪平野町村中商會、鵠川警察署、電氣會社、昌原郡天加面拔▲參圓四拾錢、大分縣中野村役場▲壹圓宛、愛知縣片野村在軍分會古知野町分會、東京大井町プレッス作業所、京城旗江大和興次郎、平北少林普通校▲三圓六十六錢、平北昌州同▲四圓十三錢、全南二老同▲一圓八十二錢、京畿平澤同▲二圓五十錢、平南化村同▲十圓宛、秋田市四十八銀行、神戸國際汽船會社東南丸、大阪瓦町山口銀行▲四圓、宮崎縣立宮崎農學校▲三圓四十八錢、岩手縣茂市村長拔▲五圓五十七錢、三重縣山田高女校▲一圓九十五錢、山口縣岩國警察署▲四十錢、三重縣群名女子青年團▲三圓、岡山縣湯原村青年團▲十六圓、大阪原田汽船會社原田丸▲一圓二十錢、大阪安土町竹馬商店大阪支店▲三圓、大阪海老江有馬朝吉▲五圓三十錢、任實警察署▲二十錢、新義州鴨綠江輪船公司▲七圓四十錢、慶南山清在軍分會▲三圓四十錢、釜山澤山汽船第三東洋丸▲五圓四十錢、平壤安田銀行支店▲十二圓、京城鍾路警察署▲三圓、旅順水師營公學堂▲十圓二錢、慶南昌原郡拔▲六拾貳圓九十錢、牙山郡廳拔▲六圓九十四錢、福井縣中郷小學校▲四圓五十錢、島根縣赤名同▲七圓十錢、大分縣木立同▲二圓、岩手縣五日市同▲一圓五十二錢、和歌山縣中中第二同▲一圓

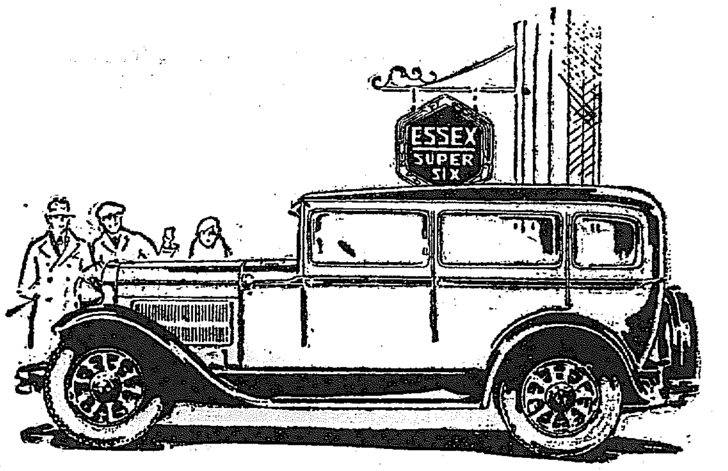
岩手縣御堂村久保小學校▲三圓和歌山縣津木同▲九圓三十九錢、福岡縣苅田同▲九圓八十錢、咸南新高山同▲五圓十六錢、全北井邑同▲二圓六十九錢、統營郡蜂谷村同▲四圓三錢、福岡縣苅田同▲四圓、福井縣立敦賀高女校▲十圓、千葉縣立八多喜同▲三圓八十錢、高知縣立安藝同▲五圓北五錢、福井縣立福井農林校▲四圓五十錢、鹿兒島縣花岡商業實務校▲五圓、三重縣立津市師範校▲六圓、佐賀縣三養基中學校▲五圓、咸南北青農學校▲二圓、大阪府三林警察署▲四圓九十錢、三陟同▲五圓四十錢、當與同▲九圓四十五錢、居昌同▲二圓四十錢、鹿兒島縣市來同▲參圓、東京本所不動貯金銀行兩國支店▲貳圓、日本橋小網町指六共濟會▲壹圓、東京三光町酒井益▲四圓參拾錢、青森市米町青森貯蓄銀行▲一圓、秋田縣能代町小川政治、神戸市北仲町加島銀行支店▲七圓九十錢、名古屋愛知時計電氣會社内造兵監督官事務所▲一圓、長崎市千手町長崎銀行千手支店▲二圓、咸鏡道海月普通校▲一圓二十五錢、咸興慈兵隊本部田中陸軍二等主計▲十五圓、仁川普通校▲二圓、晋州郡澤山同▲三圓、愛媛縣中川小學校▲十圓、同縣波方同▲九圓八十七錢、山形縣酒延同▲四圓八十錢、和歌山縣東山東同▲一圓二十六錢、鹿兒島縣吉川同▲四圓十九錢、岩手縣鵜住居同▲一圓、慶南下端同▲六圓二十二錢、樺太眞岡中學校▲二十五圓、熊本縣大渡友會▲一圓、遞信省汽船沖繩丸粟原喜太郎▲五圓、忠南公立農學校

取消 ▲一圓八錢金□富貴普通校分は重復掲載に付き一回分取消す

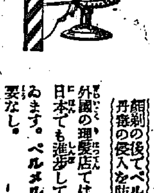
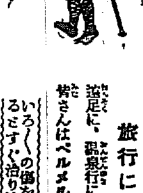
注意
一、寄附金申込所は慶南昌原郡鎭海面事務所内日本海々戰記念塔建設會宛御申込下さい
二、振替で御送金の場合は慶南鎭海住吉町株式會社釜山商業銀行鎭海支店振替口座釜山（二二二）宛御送金下さい

無効返金
▲二日内服効なき者は送藥引替に全部返金す
りん病 こしけ 別府淋藥
別府溫泉で名高い岩里家の家傳藥
藥價 一週間分 參圓 急性 五圓 送料前金無料 代金引換三十錢
京城社稷公園前通 振替京城四九五〇
神聖堂

星印ソース

御用聞きの口上
星ソース！ ヘイ畏りました。ヘイ大壜と小壜とがございますがあれは少しでよくきゝますから小人數様なら小壜で如何です。今度星ソースはおけばおく程味がよくなりますから大壜が一層お徳です。値段は？ こんな有名品は一錢も余計に口銭を頂けませぬ。お向ひもお隣も御近所一体に皆それでお願してをり升
輸入發賣元 株式會社 ○○商店 大阪市東區○○町

新エセックス


今は唯貴下の讃辭を待つのみ
新エセックス・ゼ・チャレンジャーは充實された内容と善美を極めた外觀とを以て自動車界に一大センセーションを捲き起しました
燃料消費の經濟、乘心地の良さ等絶對他の追隨を許さぬと存じます、どうか篤と御覽の上心行く迄御試乘願ひ度いのであります
さすれば新エセックスは全く皆様方へ御滿足を與へ得る素晴しい自動車である事が立所に判ります
新エセックスに加へられた大小各種の新規改良は七十六點の多きに及んで居ります
本日直ぐに實物を御覽下さい
本社 東京赤坂溜池
總代理店
日本自動車株式會社京城出張所
京城黄金町四丁目電車交叉點角
電話本局一〇三一一番・長三四二九番・三八四〇番
創立明治三十七年

一番ヨクキク
科學的美粧料 家庭常備藥
ペルメル


旅行にペルメル
遠足に、溫泉行に、登山に、狩猟に、スキーに皆さんはペルメルを携帶されます
いろ／＼の傷をした時ペルメルを塗るとすぐ治り決して化膿しません
理髪店にペルメル
顔剃の後でペルメルをつけて置くと丹毒の侵入を防ぎ皮膚を美化します
外國の理髪店では大抵の處にペルメルを置いてゐます。日本でも進歩してゐる理髪師さんはペルメルを使用してゐます。ペルメルは極少しにて有効です。澤山つける必要なし。
上山ペルメル共同商社

●どうしても……朝鮮の名産は……蔘精（官製の人蔘エキス）●

S.MURAKI & CO.
瑞西最高
フオチス腕時計

一個で一生
……瑞西最高フオチスは器械と形状、ともに最高最新の質と粹を盡し、しかも世の實際的信用と名聲に於て他品の追從を許さざる腕時計なり。
全國有名時計店にて販賣
大阪 合名會社 村木商店

北滿栗に就て(3)

國際運輸會社 平田驥一郎氏

以上の數字によつて見ると、露行と東行との割合は大正十三年度においては露行七一パーセントに對して、東行は二九パーセントであつたが、大正十四年度に至り、露行七八、東行二二となり、東行はやゝ減じ、大正十五年に至つては益々東行が減少し、露行八〇に對して東行は二〇に減ずるに至つた。

◇しかし、昭和二年に至つては東行が又々活躍をはじめ、露行の六三に對して東行は實に三七を示したので露鐵たるもの脅威を感ぜざるを得なくなつたわけであるこれ一つに東支鐵道の運賃政策に左右せられた情勢にほかならないと見られてゐる

◇最近においては本年初頭東支鐵道と烏蘇里鐵道との間に貨物數量協定が改訂せられ、東行、露行各五分五分といふ比率が成立したが、東支鐵道との間にも運賃協定が成立したため、以前に見る樣な無謀な競爭はあるまいとも觀られる。しかし、支那政府が露國國境特別稅撤廢、および輸出附加稅二分五厘實施を聲明して、日本はこれを阻止してるに拘らず、ロシアは一切の條約上不平等條約破棄を聲明した手前これに泣き寢入りするよりほかに仕方はない立場にあるため、運賃上には非常な不利に陷らざるを得ない狀態にある、從つて朝鮮行貨物は東行より露行が非常な有利といふことになつてゐるので恐らく比率からすれば昨今の北滿栗は露行が激增してゐる模樣である

當社當事者は前途に對して樂觀してゐる

沿海州の水產物 輸入激減の模樣

鮮產品も對支輸出減を豫想

昨年度沿海州より北鮮地方に輸入するにしんは百萬圓に達し、これが買出に行く漁船者のため露國政府國營水產局では出漁期間漁獲に査證料を徵收しその便宜をはかつてゐる樣であつた、所が本年は非常に買出が減少し今の所では四萬圓內外ならんといはれてしたがつて査證料も殆どないので露國政府當局は引揚げて城津に歸つてゐるさうである、かく買出の減少した原因は昨年買出船が成功しなかつたのと、もう一つは鮮內の鰊漁業がさかんであつた事および露國官憲の取締が嚴重を極めるためと見られてゐる、これがため朝鮮の對支鹽鯖の水產輸出も非常に減少するものと豫想されてゐる

日銀券 十二億臺になる

四日の日銀帳尻は發行高十二億九千七十一萬圓と前日に比較して二千百萬圓の減少を示し、十二億圓臺に回收された、これにつれて四日は限外發行も一億六百四十七萬圓と前日より二千百萬圓を減し貸出高も七億三千五百七十九萬圓とこれ又前日より三百一萬九千圓の回收を示した

三月朝鮮貿易 入超一千萬圓

總督府調査 三月中朝鮮對外國貿易は左の如し(單位千圓)

輸出	二、五〇六
輸入	一二、六六二
計	一五、一六九
入超	一〇、一五六

之を前期に比較すれば輸出五萬六千圓、輸入二百二十四萬三千圓、計二百二十九萬九千圓の減少である、尚本年一月以降の累計左の如し

輸出	八、〇六八
輸入	二八、三三八
計	三六、四〇六
入超	二〇、三六九

殖銀の貯銀準備經過 發起人詮衡中

貯蓄銀行創立準備は殖銀內で進捗し發起人の決定を見たので、來る十一日頃總理事(委員長)の歸城を待つて發起人會を開き、準備を進め

共益社減資に內定 五分一の二十萬圓に

損失卅五萬圓を補塡

株式會社共益社は資本金百萬圓、拂込四十三萬七千五百圓を、五分一の資本金二十萬圓、拂込八萬七千五百圓に減資することになり、すでに鮮銀並に大株主の諒解を得たが株式整理のためそれに四月中を費やし、五月上旬臨時總會を開いて決定することになつた、これは同社に大正三年以來の固定貸を今日まで回收して來たが、結局十九萬二千三百二十六圓の回收不能となつたのと、前期末(一月末日)に十五萬七千七百二十九圓の損失金があるので、これを合せて三十五萬五十六圓の內三十五萬圓を減資によつて補塡することになつた譯で、減資については鮮銀側の借入金を一定期間据置くことに諒解を得、債權者大阪伊藤忠との間にも諒解を得たので去る三月十日の定時總會に減資案を提出することになつてゐたが、株式の整理が手間取つたので、五月上旬臨時總會を開くことになつた譯である。此の結果同社は毎期五、六萬圓の利益があり、從來損失金に補塡してゐたのが、今回の減資が確定すれば十分配當出來る見込みだとて

三年度の郵便貯金利息 概算百十六萬圓

昭和三年度末決算に依る朝鮮の郵便貯金利息は概算百十六萬圓見當で貯金管理所では年度更新と共にこれが決算に着手した、併し一月に締切めのものも十五日迄の預入に對し半月分の利息を加算することゝなつた結果、從來の年度決算に比すれば著しく面倒になつたと

全鮮手形交換

京城手形交換所調査、三月中の全鮮各地手形交換所の手形交換高は合計枚數十九萬三千三百三十二枚、金額九千八百二十萬七千圓で、二月中に比し枚數一萬八千三百八十六枚金額九百二十三萬一千圓を增加し前年同期に比しては枚數九千百六十一枚金額八十五萬六千圓の各減少である、各地の交換高左の如し(金額單位千圓)

交換所別	枚數	金額
京城	一〇三、七九九	五九、三四八
仁川	二一、九七七	七、九六六
釜山	二三、七三三	一六、三三三
平壤	一六、五七七	四、九六六
元山	七、〇一一	一、五四四
大邱	八、三三六	二、三三三
木浦	三、八〇三	二、三六〇
群山	六、〇〇三	三、九〇一
合計	一九三、三三二	九八、二〇七

鮮米を移出 採算を割つた

鮮米の產地高は依然として緩和さるゝ模樣がなく、最近鮮內の相場は仁川一等白二十九圓一、二十錢見當であるに對して、神戶相場は二十八圓九十錢であるから、產地が三十錢方の上鞘にある。それにも拘らず鮮米は相變らず相當の移出を見つゝあるといふ奇現象を呈してゐる。卽ち群山においては東京、大阪、宇野方面への定期渡米約三萬石があり、鎭南浦、仁川、木浦でも相當移出してゐるところを見れば最近の鮮米は採算を全く度外視した取引が行はれてゐるものと見らるゝに至つた

西鮮中心の海運界 稍活氣づく

新義州は解氷と共に米穀の積取り活況を呈し、目下入港中の船舶鎭南浦丸は約七百トン、長崎山丸は約一千トンを積取り出港する豫定となつてゐる。しかして平安北道は昨年の凶作のあとを受けて相當鮮米移出力があるに拘らず今まであまり振はなかつたが、これは一つに運賃高と見られてゐた。從つてこの鴨綠江の解氷を機として平北米の活躍は相當期待されてゐる。なほ最近鮮內は硫安の活躍により需要減の傾向にある安東の豆粕は、目下の滯貨約八十萬枚に達してゐるが、安東の當業者はこれを內地に向けんと運動中で、これが實現すれば安東を中心とする海運界は一時的に相當の活躍を見るべく期待されてゐる

で今期總會には合併問題は提出しないことになつたと

滿鐵の鋼鐵工場敷地 鞍山を有力視

滿鐵で計畫中の鋼鐵工場は鞍山に設置さるゝものと一般に信ぜられてゐるが、滿鐵は將來支那の關稅自主が實現した曉、輸出稅がすこぶる增徵せらるゝに至るべきことおよび內地の鋼鐵輸入稅が高率となるべき機會に到達すべきを豫想して、鞍山に集中するは不得策とし、內地に建設することゝなつた、しかして、目下のところ第一候補地としては近頃埋立んだ鶴見の埋立地が目標とされてゐるが、これがため、內地の製鋼會社は非常な脅威を感じ滿鐵の割込に對して猛烈な排斥運動をおこす模樣である

朝鮮火災增配 業績良好で

朝鮮火災今期は三月末で締切り目下決算案作成中で、來たる五月十日重役會を開き配當案をきめることになつた。今期總額は火災六十二萬二千余圓・海上三萬九千余圓・運送一萬八千余圓合計六十七萬九千余圓と前期に比較して四萬四千圓の增收で、今期は支拂保險料も增加したが、收入增加のため前期七分配當を今期は一分增配する模樣である

硫安需要旺盛 豫想を裏切り

本年度の肥料需要期に入つてから三月末までに鮮內に輸入された硫安は英硫安約四千トン、ドイツ硫安八千五百トン、電化硫安四千トン、クロード硫安約二千トン、日窒二萬トン合計三萬八千五百トンに達してゐると見られてゐる、一般に昨年のイモチ病發生等の影響に鑑み硫安の需要は案外振はないのではないかと豫想されてゐたにも拘らずかく盛況を呈するに至つたのは、今まで肥料を使用しなかつた處女地に對して、各地の肥料商が賣込みに努めたことが與つて力ありとされてゐる。この勢ひでゆくと當初の豫想通り本年の需要高は八萬トンに達することは間違ひないと見られてゐる

三月正米市況

三月中に於ける京城正米市況を見るに、上旬に於ては內地移出がやゝ活氣を呈しかけたところに米價調節資金千萬圓の增加說が傳へられので手持筋は目先好轉を期待し賣惜みの態度に出た、これがため一、二十錢方高値を唱へ、中旬に入つて春陂變質の懸念で手放す向が多く、內地よりの入注薄と相まつて、氣配呆け、下旬に入つては買上げを見越した思惑筋の手持が滿腹狀態で、政府の買上說は却つて、惡材料視する向もあり、買方は何れも目先警戒人氣に終始し、外の買氣なく、相場も引緩み三十錢方の安値を呈したかくて三十日に至つて米資委員會で愈上百萬石買上げが決定したが双方とも形勢觀望の姿で氣配は底堅く越月するに至つた、三月中の相場左の如し

	三等玄米	一等白	級
五日	三〇、一〇	三二、〇〇	[illegible]
十五日	三〇、〇〇	三二、〇〇	[illegible]
廿五日	二九、七〇	三一、七〇	[illegible]

北鮮旅商隊決定

北鮮觀察旅商隊の出發は愈々來る四月二十日に決定、一行は三十餘名で

山下汽船 バンコツク寄港

排日の緩和で

【東京電話】山下汽船はシャム航路の排日運動形勢を見るに、濟南事件の解決と共に著るしく緩和し暇の排日運動の根據地たるバンコツクの如きも全く鎭靜に歸し、昨年六月から中絶してゐた山下汽船も三月末よりバンコツク寄港を復活するに至つた

仁取總會 配當は据置模樣

仁川米豆取引所定時總會は來る二十五日同仁川本社で開催することになつた、今期配當は手數料收入は前期より減少したが、手持株式の値上りにより前期通り一割五分据置となる模樣である、然し

株式(五日)

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日步

銘柄	算定	日步	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

	寄付	大引	高値	安値
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東株式

	前寄	大引	前寄	前引
當	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日發 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日發 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	大引
大株	[illegible]	[illegible]	休會	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期建玉表

	賣方	買方
京取	八	七
大新	八	五
鐘新	三	五
東新	八	九
仁新	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]

	米	累計
短期	[illegible]枚	累計[illegible]
長期	枚	累計
當日	枚	累計

東京現株

銘柄	
株	[illegible]
新	[illegible]
銀	[illegible]
新	[illegible]
紡	[illegible]
取	[illegible]
滿鐵	[illegible]
同新	[illegible]
東拓	[illegible]
同新	[illegible]
富士紡	[illegible]
日石	[illegible]
諸毛	[illegible]

期米(五日)

仁川

	前場 當限	中限	先限
一節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十節	[illegible]	[illegible]	[illegible]

	後場 當限	中限	先限
一節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七節	[illegible]	[illegible]	[illegible]

帳入値段 取組高(石) 出來高 累計 [illegible]

◇東京

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
(一)	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	[illegible]
(八)	[illegible]	

◇大阪

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
(一)	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	
(八)	[illegible]	
(九)	[illegible]	
(十)	[illegible]	

引アト 八十九錢

◇兵庫 先限寄付 止め [illegible]
◇下関 先限寄付 止め [illegible]
◇桑名 先限寄付 止め [illegible]

鮮內延べ(五日前場)

◇釜山(角ケ穀良 丸 出來高) 寄付 大引 高値 安値 [illegible]
◇大邱(現物穀良都 出神力 出來高) 寄付 大引 高値 安値 [illegible]
◇群山(現物丸七三等 同四等 出來高) 寄付 大引 高値 安値 [illegible]

◇大阪棉花 前場 後場 寄付 止め [illegible]

大阪期米嘗台 當限 中限 先限 賣方 買方 取組高 [illegible]

鮮內延べ(五日後場)

◎釜山 出來高 一、[illegible]石 寄付 大引 [illegible]
◎大邱 出來高 [illegible] 寄付 大引 [illegible]
◎群山 出來高 寄付 大引 [illegible]

◇二十斤センチメートル

◇大阪綿絲 前場 後場 寄付 同引 [illegible]

◇橫濱生絲 前場 後場 寄付 止め [illegible]

◇現物最優等 一、三[illegible]圓

◇錦平鐵 前日 本日 [illegible]

大阪砂糖前後場 [illegible]

大阪砂糖現物 [illegible]

市中米標準値

日田(ST)現物 一二十一圓八十錢

丸キ四等新米 二五圓七〇
白米御値(百斤) 二〇圓〇〇
仁川一等白米 二七圓八〇

京城手形交換高 五日

枚數 四、五九九枚
金額 四、〇二一、四七七、三八錢

穩落

內鮮鐵公合辦の鐵道の稽古、共益社いよ〳〵減資することになつた▲五分一に減資するとは隨分思ひ切つたやり方だが▲それでスッカリ灰汁が拔けるとなればよろし▲黨擦すれば、もとの健康にもどるといふもので ある▲共益社といへば西原龜三氏を聯想する▲西原氏が共益社の生みの親だ▲そして又西原氏は有名な借款王だ▲鮮銀も隨分手を燒いた▲この西原氏退職東京歸で錢四金する位りこうなこの人にこの伯白髮入りのかばんをスラれた▲借款の話▲西原老いたり。かかる▲は某所での話▲朝鮮郵船今期は二萬トンの貨物增加、それでゐて收入減、▲何で、も十萬圓の足が出たと▲反對に火災は增收で增配する謂樣

海外經濟電報

倫敦銀塊	二十六片八分の七
紐育銀塊	五十六仙二厘
英米爲替	四弗八五仙四分一
對米爲替	四弗八分五
米 棉	三十錢高
印 棉	十錢安
スチール株	一八五弗八分の五
アナゴンダ株	一五一弗四分三

	倫敦	紐育	上海
對外爲替(五日) 前場	一志一〇片三二分一	四四弗一分一	七一兩八分一

東京コール(五日)
日拂	一錢 乃至 一錢一厘
無條件	一錢 乃至 一錢一厘
月物	九厘 乃至 一錢一厘

日銀帳尻(四日)
發行高	一、二九七、一〇〇	減二一、〇〇〇
正貨準備	一、〇八八、一三三	減
保證準備	二〇九、[illegible]	減二一、〇〇〇
限外發行	一〇六、四七〇	減二一、〇〇〇
貸出高	七三五、七九〇	減三、〇一九

鮮銀帳尻(四日)
發行高	一〇六、三五三	比前日增減
正貨準備	五六、三三六	[illegible]
保證準備	四九、九九九	[illegible]

倫敦糖同 一一志〇片四分三

ジャワ糖四五月限 一六ギルダー厘
キューバ蔗糖 一弗一六分一三

海外砂糖市況

下旬局鐵在貨

前月末に於ける在貨は上り一萬四百七十三屯、下り一萬五千五百三十七屯で、前年同期に比し十六加品種七七減少品種十三種に於て三百二十五屯の減少である、在貨中状態のよいものはセメントで米は本年度産米期以後は常に前年に比し不振である

關城は五月五日となる筈である併し、出張期間にはり多少の變更があるかも知れぬと見られてゐる

株式 同調の保合 新味更になく

前場 政界の不安並に金解禁論議の再燃によつて賣玉は益々加はり相場は往きつ戾りつの小保合を繰返し今朝も依然新味なき同調の保合であつた、かくて昨後場止に比し京取二十錢安東同事であつた

下押したが 矢張り味無し

後場 前場同調に保合ひし賑先、後場は阪地の不良を眺めて又復反國際に下押しモウ一段の新規れもあるかとも思はれたが結局は此邊の小波瀾を續けるものと見られた、かくて昨後場止に比し京取二十錢安大新三十錢高東新九十錢安であつた

小相場には觀望が得策

限月後西法案も愈々成立したが市場には何等の影響もなく却つて界ぶじに下週ると言ふ有樣である、併し一方非業界の情勢を見るに商品界の活況と相俟つて好轉しつゝあるがまだ人氣は株式には轉換して來ない、これは政界不安と言ふことが最も主なる原因をなしてゐるが又一面には金解禁の不安は現在のままでは容易に行へぬであらうと日支問題も其うちに何とか相場的の效果を現はすであらうあるまい、と言つて現在の場味ではなれず此邊は矢張り手出しをせぬのが最も得策であらうと謂られた

材料の消化で立直りも早いか

永らく懸念されてゐる議會も終り現內閣も愈々居据りと決定せるに拘らず株式市場には一向に響かずまた濟南事件の交涉成立も何等影響しないこれは內閣改造論の擡頭や榊府對政府の形勢へ惡化並に金解禁論等による處であつて、これ實に市場人氣の萎縮せる物語つてゐるものである、併し政府の運命も今の處確定的に悲觀されるものでもなく又金解禁とし現政府は今議會に於てこの問題を如何に取扱ふかにつき何等明答を與へず政府は兎角これに觸ることを避けてゐたかくの如く大勢から見て餘り悲觀するにも出來ず何か他に新材料でも出現すれば案外早く立直るであらうと觀測された

諸事情からして鐘新は有望

支那の時局の好轉によつて本直り

株式 つよきよわき

りと決定し濟南事件も交渉成立となつたが株式市場には一向響かず依然同調のもち合を續けて

▲暗いも陽氣な花見時にかゝわらず相場は花見を外に眠りを續けてゐる

▲何分四圍の事情や味のない商品を眺めては目先に對して悲觀するも無理はない

▲用米すこの邊は無理が得策かも知れぬ、

▲何れにしてもこの不拔氣では市場人氣の萎靡するのもやむなくモウ一段押せば多少の活氣も

期米 底意は強硬 阪地手堅く

前場 地方採算筋の賣物壓迫で阪地高に比し伸悩み相狀となつて居る折柄、今朝は阪地のド放れを受けて中限二十六圓八十錢先限二十七圓四十七錢と寄付き⑩⑫⑳の押目買ひに二節は中物八十九錢先物四十八錢と小戾しせしか⑤節よりは採算筋の賣物褒へずアトは四十七錢から四十五錢と下叩かれ引際阪地の手堅き商狀に中物八十六錢先限四十九錢と引返し底意強硬を呈して前場を終つた

浮き沈みの小相場續き

後場 前場引際強硬の機先、後場は先限二十七圓四十四錢と前場より五錢安に初まりアト阪地の變らぬ商狀を入れて二、三節は四十六錢に跳返し依然小波瀾のうちに別圖の如く大引せり

採算筋漸く有野に入る

從來採算筋は定期が正米より常に割安を叩いて居た爲め手の出し様がなかつたが、此の先限からは政府の買上げ發表に依つて意外の大上鞘を買擁んだので正米との採算が出合ひ買方は漸く有野に入つて來た、卽ち前日も述べた如く⑤の四等鮮を中限に渡堅ぐと多少の利益が買へる事になつて居り又先物の二十七圓五十錢所に⑪の二等米の二十六圓七十錢の品を渡堅ぐと石

たらすであらう

期米 政府の買上げで定期は一寸冠つて見たが肝心の正米が中風病みの御隱居さん見たいに足腰が立たないのでこの邊伸び悩みといふ處

△臍けば內地の注文は政府の買上げ發表前と少しも變りなく閑散となつて居るので、これでは採算屋や樽米を定期へ繋ぎけして

△現在中先で採算屋の賣繋いでる米は一萬石以上だらうといふ

△內地へ廻つて百石十圓もうかれば上出の方定期に賣繋いで二十圓もうかる相場である採算屋に取つてはコーマブシミダといふ所だ

天災期までは往來相場か

拔料共八十錢の格上げで二十八圓二十錢の定期となり其內から三ケ月の利倉敷料や其他の費用一圓三十錢を除くと約二十錢の利益となるわけである、斯くして何れの米を賣繋いでも採算が取れる事になると採算筋の出動を喚起すると同時に今後は相當の賣米は免れないと觀測されてゐた

總て物事の變動は行き過ぎと云ふものがあつてこそ其所に面白い波瀾が演出されるものである、然るに近年の米界を見るとド値は政府の買上げに依つて支へられ高値は不景氣の祟りで伸びられないと云ふ板挾みの形となつて居る、從つて現物にせよ定期にせよ行き過ぎなど云ふ事は一つもない、是れでは如何に政府が米價の釣上げ策を講じても其場限りの端下であつて是を長い眼で見ると矢張り例の天災期に乘出し未知數の作柄如何を材料として取引するまでは此邊の通

玄米高で白米は値上か

京城精米組合では近く玄米高の爲めに白米御値を近く引上げる模樣である、卽ち現在一等玄米は二十四圓五十錢乃至七十錢を唱へてゐるが、これを精白の步止りが八斗七升と見て搗賃一圓五十錢を加へるときは、一等白米二十九圓十九錢となる、然るに現在では二十八圓五十七錢なので六十五錢方採算を割込んでゐることになつてゐる。從つて値上げは免れないものと見られてゐる

賣米化の賣玉は結局一萬石か

政府の買上げ發表を動機に相場は安値から鞘ぐるみ一圓近くの品騰を演じたが仕手の顏振を見ると從來と少しも變りなく賣方は依然小口筋に賣方は地場及び正米師系統が主である、是れば定期高の割り正米の買氣が引立たないと政局の雲行きが依然不安の域を脫しない爲め思惑ある手口は米た戾り買りを可とする向の多い結果と見られて居る其所に久しく不興の境地にあつた定期が今回の反發で正米との採算が出合ふやうになつたので採算筋の拐繋きを見るに至つた事もその一因である現に大邱群山方面の正米筋が此の先物へ賣込んで居る玉は既に寄萬石以上に達し其他地場の商人が持米の賣繋きを合せると中先で二萬石以上となり其內賣米化すべき賣玉は少なくとも一萬石と目されて居る狀態であつた

大阪期米手振

賣方は圓淵、田中嘗、中與等にして買方は片貝、秋尾、牛尾等であつた

正米

京城 期米の伸悩み模樣に買方は一齊見送り狀態で相場も前日と保合つてゐた、⑭三等二十六圓丁度 四等二十五圓七十錢地廻玄米上二十四圓六十錢中二十四圓二

仁川 ⑭田三等二十六圓十錢⑭四等二十五圓九十錢石拔三等二十六圓二十錢⑭尾石拔三等二十六圓八十錢⑩四等二十四圓五十錢⑬四等二十四圓九十錢⑬四等二十五圓穀良種七錢七厘五毛在來種七錢四厘五毛一等白米⑭印二十七圓八十圓精米組合一等白二十八圓は本日の出來值なるも移出高は內地買行き不良の爲め何れも氣乘薄の姿であつた

十錢下二十三圓四十錢一等精白二十圓丁度⑬白米上二十六⑭二十錢以上七錢七厘五毛中七錢五厘下七錢三厘

大豆 鎭南浦殷栗山長端三等二十六圓九十錢白川二十六圓五十錢水原烏山十五圓七十錢黃州平澤天安二十五圓は何れも賣方の云ひ値なるが買方は滿洲品の壓迫で內地の買物皆無の爲め一切見送つて居る狀態である

大邱 政府の買上げ相場も此處まで來て見ると、先行は之れ以上暗鬱低迷の姿にて、高値は總戒されて精米筋も買進まず、今朝は一般に手控へ必需品の外商內無相場も變らず上より幾分弱保合にて穀良二七六圓二十錢神力二十五圓五十錢處を唱へた

群山 依然廻米多く、賣物も相當あり、市場ダレ氣味にて、米朝で下値にはもたれが這入つて居ると云ふものゝ高値は尙ほ警戒を必要とされ、移出筋は內地に賣あせつて居るが未だ纏つた買物も無く一般の變戒の裡に相場も保合ひ丸七三等二十六圓十錢四等二十五圓六十錢處を唱へて居た

仁川府海岸町三丁目
仁川米豆取引所取引員

○桑野健治商店

電話長三九番、六三九番

後藤半四郎

護人俠勇實錄 (159)

桃川如燕口演 野口紅涯畫

孫作は半四郎にむかひ孫『たゞ今も申しました如く私は一心に親孝をして田地の一畝もふやして、御先祖樣の御苦勞を無にしたくないものと一生懸命稼せいでおります、それを女や酒に迷はれましては腹も立ちませうが』半『どうも拙者にはわからぬな、其親は見うけた所まだ廿三四の若年、それに放蕩する子はあるまい』孫『まだ女房もございません』半『しかし放蕩すると申して居つたではないか』孫『それは申しました、御先祖に對して放蕩者はおくことはなりません、それゆゑ勘當いたしますす』半『一體その放蕩をいたす者は誰だ』孫『それに居る親父でございます』半『親父!』半四郎驚いた。そばに居た四十二三になるたけの低い男が、次『御武家樣、あなたはお詫いい仔細を御存じございませんから驚いておいでなさるが、おれからお話しを致します、かういふ譯でございます、こゝにをる親父は孫

る程あなたのいふ通り親の惡い事を子が責めるは人情にはづれた事でございます』半『えらい、よろしくその道理がわかつたらコレ孫兵衛、以後は改心いたせ』孫兵『何んとも旦那樣にお詫の申さうやうもございません、お蔭で勘當にならず、こゝに居る孫も出來ます、有難いことで、なる程、旦那のいふ通り親の惡事をせがれが責めるは人情にない事だ、シテ見るとおれが酒樂をした處で小言をいはれた義理でもなからうが』半『默れ、この後放蕩をいたすとおれが免さんぞ、その首をねぢ切るによつて左樣心得ろ、さう増長いたすから、せがれから勘當されるやうな事にもなる、それに居る次郎兵衛と申す者にも禮をいへ、この親爺の心配を共磯のためにわざわざ〳〵こゝへ參つたものだ』孫兵『それでも次郎兵衛さんのわび事ではせがれが勘辨しなかつた』半『わからぬ奴だ、その方を詫すは誰

兵衛と申しまして、この若者はその伜で孫作、所がこの親父が酒樂の女に溺れ、金は勿論目ぼしい品物を持出してはその女のもとへかよひます、それを孫作どんが心配して、たび〳〵意見をしたがきき入れる樣子も見えません、はては親子の緣を切るとまで立腹いたしましたが、これは無理もない事で昨日も孫兵衛が參りまして、モウ一度わびをしてくれろと申すので、つれて參りました、おれはこの村の組頭で次郎兵衛と申します』半四郎が、半『面白い』次『ヘエ、何か面白い事がございましたか』半『されば、親の勘當を受ける者はあるが、倅の勘當をせがれより勘當されるはこの親父より外にはあるまい、聞勝以來の珍事だ、至極面白い、おれはこういふ事が大すきだ、これはせがれのいふ通り勘當したがよろしから う』そこで半四郎は孫作にむかひ半『その方が立腹いたすは尤もだなれどもこの孫兵衛は親である、千として親の惡を責むるはなさけにもとる、まづ〳〵勘當致せ、おれがわびるぞ』孫『ハイ、旦那樣がそれまでにいはつしやるなら、モウ一度勘辨いたしてやります、成

然、親を申せ』孫兵『次郎兵衛どん、有難う存じます、オイ孫作この旦那樣に燒酎でも出せ、おれもついでに飲む』こゝで孫作が手作りの燒酎を出し、半四郎を待遇した、孫『時に旦那樣、あなたはどちらからお出でになりました』半『へエー、これからどちらへお出でになります』半『諏訪までまゐる』孫『諏訪は何と申す處だ』孫『シテ當所は何と申す處だ』孫『中村と申します』半『この邊から向ふに見える山は何と申す』孫『あれは稻荷山と申します』半『諏訪に參るはあの山をこさねばならぬか』孫『イエ、峠をこすにはおよびません、これから山の麓を廻つて街へ出て、それより諏訪にお出でになれば道も大きに樂でございます』半『さうか、然し峠をこえて參るも一興、今夜は月を眺めつゝ代りにあの山をこえるかな』孫『峠をおこえになれば道のりは近うございますが、難所といひ、夜になつてはお困りでございませう、今夜はこゝへお泊り下さい、お世話になつたお禮に何んぞ御馳走いたしませう』半『イヤ〳〵御馳走になつて参るもの、夜露に濡れて蚊にさゝれるより夜風に吹かれながれ山を越えた方が宜しからう』

京城日報 朝刊
本紙朝夕共二十頁
京城府太平通一丁目 發行所 合資會社 京城日報社

新しい親切な數學の入門講座

晩近 初等數學講座

會員募集　全十二卷

監修　東京帝國大學教授 理學博士 坂井英太郎
　　　東京高等師範學校教授 理學博士 國枝元治

我日本は今や模倣の殼を破つて新科學勃興の機運にある。其先驅をなす者は既に名を爲したる先輩であらうか。然らず、それは將に發展の途上に在る青少年諸君でなければならぬ。本社は曩に諸科學、學術の基礎をなすべき資料として新近高等數學講座を開設し、絶大なる好評を博したが之は直に青少年諸君のものと云ふことは出來ない。本社は茲に思ふ處あり、將來總ての階級に雄飛せられんとする諸君の爲め、全宇宙、諸現象の根底たる數理思想を確實に培ふ資料として本邦斯界の錚々たる權威者に請ひ更に本講座を開設することゝなつた。是れ一つに將來を期待する諸君に、極めて簡易に、優秀にして且つ最良なる指導書を提供し、以て國運の發展に貢獻せんとする本社の微衷である。冀くは此學をして有終の美をなさしめよ。

科目と講師
初等數學概要　東京高等師範學校教授 理學博士　國枝元治
數學史談話　理學博士　三上義夫
算術及び代數　東京女子高等師範學校教授 理學士　岩間綠郎
平面幾何　東京高等師範學校教授 理學士　杉村欣次郎
立體幾何　武藏高等學校教授 理學士　秋山武太郎
平面三角法　成蹊高等學校教授 理學士　鈴木一郎
高等代數學階梯　東京高等師範學校教授 理學士　阿部八代太郎
幾何學餘講　山形高等學校教授　柳原吉次
高等數學概要　東京帝國大學教授 理學博士　坂井英太郎
統計學初步　名古屋高等商業學校教授 理學博士　成實清松
工業數學一斑　東京高等工業學校教授 理學士　久末啓一郎
商業數學一斑　横濱高等商業學校教授　小幡孫二
用器畫法一斑　東京高等師範學校教授　佐藤良一郎
力學初步　東京高等師範學校教授 理學士　渥美正
附錄　科外講話・問題解答・英和數學用語集

本講座の特色
質問券を附してあるから解らぬ所は自由にたゞせる
基本は特に叮嚀にし、應用方面に力を入れてある
講義は平易にして簡明に、趣味、實益に富む
高等數學入門の手ほどきになる

締切 五月六日

各地書店ニアリ 內容見本 無代進呈

入會規定
▽毎月一冊宛發行十二ケ月にて終了
▽菊判フランス綴毎卷約三〇〇頁
▽會員にのみ頒つ
▽入會金五十錢と一ケ月以上の會費を附して御申込み下さい
▽會費（毎月拂一圓五十錢 全額拂十六圓五十錢）
▽會費の外に市內六錢、地方十二錢の送料を要す

東京・駿河臺甲賀町四 振替東京四六〇七四
共立社

一冊！書架に

廣辭林

新定價 三円九十錢　內地送料廿七錢
四六版・總革クロース製　總紙數一八一〇頁

本書備へて不滿なし!!

統一のとれた編輯法と、熟練した組方によつて十一万數千語の在來の言葉の外に專門學術語・外來語・俗語・流行語・新聞用語等を悉く網羅收容し且つ精緻な挿畫二千數百個で充分に補足的説明の盡されてゐる絶對無類。

文學博士 金澤庄三郎編

辭書を選ぶ目標は「見よい」「引きよい」「解りよい」「買ひよい」四大條件の綜合でなければならぬ。
これらの條件を完備した三省堂發行の花形！
國語辭典界の双璧!!
御愛用を俟つ!!!

株式會社 三省堂
東京麹町區有樂町 振替東京三一五五五
大阪南區順慶町 振替大阪一八三〇〇
最寄書店に品切の節は直接書籍御注文下さい・新型圖書目錄出來

一冊！ポケットに

小辭林

定價 革製二円三十錢 並製一円九十錢　各內地送料十四錢
總紙數一〇〇〇頁・コンサイス型
ポケツト用・革製並ビニクロース製

本書求めて不便なし!!

机上の「廣辭林」に對し飽迄「ポケツト用」として、モダン的要求に應じて生れた手頃な型！「必要語」の一切がギツしりと詰つてゐる。即ち「日常使用」を目的とした語數八万六千語を充實させた新工夫の小型辭書。上製・並製の二種あつて撰擇自在。

SSD

學年別 小學生の學習全集

締切あと四日
今直ぐ一申込みあれ!!
東京神田表神保町 小學館 振替東京四五〇七

大日本國民中學會

各講義錄 第一號出來
今スグ入會を斷行せよ
改訂講義錄第一號出來!! 今が入會の絶好機です。

▽小學校卒業後
種々な事情で上の學校へ行けない諸子は必ず本會へ入會して
日本一の講義錄
に就いて勉強なさい、仕事の餘暇獨學で、然も僅かな年月と僅かな學費で立派に中學や、高女卒業の學力が得られます。殊に今が入會の絶好機です。此の廣告を見たらスグ見本つき規則を請求して一覽の上大至急入會を斷行なさい。

◎此際入會者に
創立二十七週年 五十三回新學期 記念
大特典提供

本會の特長
▽基礎が固い ▽會費が廉い
▽信用が厚い ▽內容が新しい
▽卒業が早い ▽教授が巧い
▽學制が正い ▽講師が偉い
▽指導が良い ▽成功が確い

講義見本 入會案內
附錄「獨學成功案內」
申込次第無代進呈

本會の光榮
明治三十五年創立以來實に廿七年通信教授に依り國民教育に貢獻せる功勞に依り本會主事は藍綬褒章を拜受せり。

遞信教育界のオーソリチー 創立廿七週年

東京駿河臺 電話神田（二一二二）
大日本國民中學會
會長 尾崎行雄　學監 下田歌子

本會の三大講義
獨學で中學卒業が出來る
國民中學講義錄　一ケ年半卒業 月三回發行 會費一圓二十錢
獨學で高女卒業が出來る
高等女學講義錄　一ケ年卒業 月二回發行 會費八十錢
獨學で補習教育が受けられる
國民補習講義錄　一ケ年卒業 月二回發行 會費五十錢

養鷄之日本

四月號
一部三十二錢 半年一圓七十錢 一ケ年三圓三十錢 税共
毎月四六倍判寫眞四枚 紙數百頁
內容見本無代進呈
名古屋市南區瑞穗町 振替名古屋一八三九
養鷄之日本社

標準漢和大字典

文學博士 藤井乙男
文學博士 小柳司氣太　共著
文學博士 笹川種郎

四六判箱入美裝
紙數二千九百卅頁
定價參圓八拾錢 送料 內地四十五錢 鮮臺七十五錢
內容見本進呈

本書は大正六年初めて着手してより實に十三年の長き星霜を經て漸く完成せしものにして著述を苟もせざる學者的愼重の態度を示せる近來稀有の大著述なり今や特來り發刊す三博士が國漢兩方面の立場より漢字を研究せられたる蘊蓄の結晶を知らんとするの人は本書を見よ

特價參圓五十錢（四月卅日迄）

十大特色

一、字數　漢文學を研究するに必要なる漢字は殆んど網羅したれば收錄する處の漢字數は空前の多數にして遙に類書を超越せり。
一、故事成語類例　の蒐集多方面に渉りたるを以て是れ又收錄のレコード類書を突破せり。
一、檢索の便　所要の漢字の何の扁何の旁にあるものなるかを知るに苦しむは初學者の常なれば本書は此點に研究を重ね所要の漢字の何れの部首に屬するや知り得ざるものにでも直に見出し得るやう注意せり例へば相の字は目の部に屬するも本書には木の部にも記載して檢索の困難を除去せり。
一、漢字の意義　を知らんとするには字源を知るを要するは言ふまでもなきことなれば本書は進んで此の點を研究せんとする人の爲に字源を收錄し其の説明をも試みたり。
一、四聲の區別　を明にせり。
一、漢字の意義の解釋及び變化の説明　は本書の最も力を盡せるものにして懇切周到寬汎透徹を極めたり。
一、行草便覽　漢字のくづしかたを知らざるは現代人の通弊なれば本書は常用の漢字約五千を選び各數體の行草體を示し凸版印刷とせり。
一、檢字、字音索引、字訓索引　是等の索引なくとも容易に所要の字を求め得るは本書の特色なるも備はるを欲する意味に於て付載せり。
一、定價至廉　類書は大抵二千四五百頁までなるに本書は約三千頁に近き大冊なるも定價は最低に止めたり。
一、用紙、製本、裝幀　用紙は王子製紙會社の最上等品千歳を使用し印刷の鮮明製本の堅牢裝幀の優美にも意を用ひたり。

東京市神田區錦町三丁目十二
大阪市南區大寶寺町西ノ町二二
博多成象堂
電話南一一七七番・振替東京五二六〇七・大阪七三〇三番

巡査養成講義錄

外務省付　海外派遣　內地採用
巡査志望者は本書に學ぶに限るハガキで申込次第會則無代進呈す
東京巣鴨町二ノ八六
會則無代進呈
日本警務學會

法人登記公告
春川金融組合出資總口數九百參拾四口拂込ミタル出資總額金八千五百拾七圓貳拾錢也ト變更シタリ
昭和四年四月廿日登記
京城地方法院春川支廳

全科參考書

田中の全科參考書
內地で一番評判のよい小學生用の讀物は何といつても、田中の全科參考書であります。
田中の全科は內容がくはしくて、ためになる記事が多く表紙が美しくて本文が讀み易く、然も口繪や寫眞版や、さしゑが澤山入つてゐます。
小學生は一人一冊
教科書と共に全科參考書は一人が一冊づゝ持つて勉強せねばならぬ必要で重寶な本であります

四年以下各二十八錢　五年六年各四十錢　送料各六錢
高等一年 高等二年 各四十五錢　送料各八錢

大全科參考書

田中の大全科
これは全科參考書の兄弟分で、修身、國語、地理、國史、理科等の全學科をくはしく深く解説したもので、尋常五年から高等二年まであります定價は少し高いが、調合の特別參考書であります。
優等生になる事
この本によつてしつかり勉強すれば普通生も入學受驗生も成績はメキメキと上達して、必ず優等生の仲間に入ることが出來ます。是非一冊を…

尋常五年 尋常六年 各六十錢　送料各十錢
高等一年 高等二年 各七十錢　送料各十二錢

國語と算術

小學校の重要學科
それは言ふまでもなく、國語と算術であります
此の本は尋常一年から六年まで各學年毎に重要な問題をぬき出して豫習、學習、復習の便をはからうとしたものです。
面白い利用の方法
國語も算術も全部問題式になつて居りますから優等生は一級上の本を劣等生は一二級下の本を使つて、それ〴〵自分の實力に合せて勉強する事が出來ます

尋常一年から六年迄 各定價金四十錢　送料各八錢

賣捌店
京城本町二 振替京城五　日韓書房
大阪市南區安堂寺町三ノ一五 振替京城七三　大阪屋號書店
發行元
大阪 振替一五四三　田中宋榮堂

代艦建造計畫に
米國先鞭をつける
前半は主力艦、後半は航空母艦
驚異的一種の航空戰艦

【與電報】昭和六年度以降即ち華府條約に基づき建造される主力艦の代艦を如何にするか、世界各國の造艦業者はこの問題の解決に腐心の研究をつゞけてゐるが斯事についても世界第一を標榜するアメリカ海軍では早くも成案を得て國際研究所で模型をつくり實驗の結果艦齡以上の好成績をあげ萬丈の氣をはいたがこの新軍艦の兵裝は砲艦に附されてゐるかその艦型からみると艦の前半は普通の主力艦と大差ないが後半は純然たる航空母艦で廣汎な飛行機離着甲板を有し、飛行機の發艦はその飛行甲板より離艦により、前檣の甲を通り全部砲塔上から飛びだすごとくされ、そのため二本の煙突を左右兩舷に分け主砲三連裝、三砲塔とし上甲板は飛行機の爆彈投下に備へるため特別裝備をなし前檣は戰鬪指揮の統一を期するため檣樓の形式をとり必要に應じ航空艦の繋留も出來るといふすべての點に現代科學の力を應用し怪奇をきはめた航空戰艦ともいふべき驚異的のものである

首相の諒解辯疏で
公文問題落着か
十日の樞府本會議は
◇……相當深刻なる質問出でん

【東京電報】濟南事件解決に關する公文交換問題に關しては十日の樞府本會議において田中首相から正式に一切の事情を詳說の上諒解を求め、且つ今後は十分に注意すべき旨を述べて陳謝し解決する豫定になつてゐる、しかし本問題は日支間に橫はつてゐた重大案件の解決であつて、輕率に勅裁を仰がず調印に依つて直ちに効力を生ぜしむる如き手續きを執つたのは輕躁至極で、日支關係の條約以上の重大事であると主張してゐる顧問官も相當多數あるから、政府において更に一段の諒解運動を試みない以上は十日の本會議においては相當深刻な質問が續出するものと見られてゐる

調査委員會作成の
陸軍服改正大綱

【東京電報】陸軍制度調査委員會において確定の陸軍服制改正の大綱が內定した大綱の內容は

一、色彩　服帽共に濃茶色とす

二、軍帽　鉢卷の赤色を廢し服と同色とし前庇、顎紐の黑エナメルを廢し革の原色のものを使用す、將校の帽子には鉢卷に服地と同色同質の布地に縫箔を取りたるものを卷く

三、襟章　詰襟の折返し式とし色布を廢し折返し箇所に徽章を附して兵種分けをする

四、肩章　兵卒は前膊に階級章を附す、將は襟を止め襟に附ける

五、物入れ　隱蔽を入れた布地を以て外側から付ける

大體右の如くで出來うれば本年度中より實行したい意向であるが新服が採用されても現在使用中のものは使用にたえぬに至るまで着用せしむる方針である今回改正の要點は衛生、カモフラーヂュ、新式戰術の要求の三點でアメリカに似てゐる

田中善立氏
首相を訪問
床次氏の入閣で

【修善寺電報】床次氏の入閣につき斡旋の勞を取りつゝある久原遞相の意を受けて新黨の田中善立氏は五日午前十時半新屋別館に田中總理を訪ひ、午餐を共にしつゝ約三時間會見、午後一時半辭去し直に歸京したが、田中氏は去る三日床次氏と會見の結果を報告し更に總理の內閣改造意向を聽取したもの

二上樞府翰長
伊東伯を訪問

【東京電報】五日二上樞府書記官長は伊東巳代治伯を訪問し約一時間にわたり去る三日田中總理が濟南事件公文交換手續きにつき會見したのである

陸軍偵察機は
總て八八式に改む
サルムソンは廢止する

【東京電報】陸軍においては從來偵察機乙式として使用して來たサルムソン機を本年度より廢止して新に川崎造船所の創案に成る半金屬製の八十八式（ビー、エム、ダブリュ發動機）を陸軍正式の偵察機として採用することに決定し、本年度に入ると同時にサルムソン機の製作を中止すると共に川崎造船所石川島造船所その他に對し八十八式の製作に着手せしめた、右は八十八式偵察機は全國八飛行聯隊中の十一ケ偵察中隊および所澤、下志津兩飛行學校等において使用せらるゝものである、猶現在使用中のサルムソン機も當分使用する方針である航空部では戰鬪機（單式）の改良研究に着手しつゝあり六年度には新式戰鬪機の制定を見るべしと

波斯參加決定
不戰條約書に
リ氏提唱の

【モスクワ四日發電】當地において公式に發表されたところによればペルシヤ政府は勞農ロシヤ外交委員代理リトウイノフ氏提唱の不戰條約即時實施議定書に參加調印することに決定したと

グロスター公
再び御乘船

【カイロ四日發電】グロスター公殿下は四日ポートサイドにて再びモソア號に御乘船遊ばされた

株に關聯した內容を報じた

日露兩國の
蟹工船對抗

【函館電報】露國國營漁業部の蟹工船漁に對抗して日本工船側が經驗深き漁撈長、漁夫、雜役夫等を手厚く買收して露國に入港した露國蟹工船一隻および近く入港すべき工船を出漁不可能たらしめるに至り露國側は驚き善後策を講じてゐる

◇……後藤總裁の似顏……◇

東京少年團記念祭は麻布區盛岡町の高松宮邸御用地に盛大に擧行されたが當日同團總裁後藤伯の似顏に扮したる一團員の餘興に興じられた

大藏省預金部
運用委員會で
朝鮮貴族救護資金
融通の件を附議する

【東京電報】大藏省預金部は二十日頃本年度最初の預金部資金運用委員會を開き朝鮮貴族救護資金二百五十萬圓融通の件（貸付利率年五分五厘）朝鮮砂防工事資金二百萬圓融通の件（貸付利率年五分五厘）等を附議する

朝鮮教育會が
市民講座の計畫
餘暇利用と趣味性向上

朝鮮教育會では官廳、會社員等にして午後四時退け後夕食までの二時間餘が殆ど圍碁、將棋等の娯樂に費してゐるのを有効に利用するため、市民講座を計畫してゐる。この市民講座は特殊な趣味を有する京城の學者、藝術家をはじめ、各方面の名士の來援をとらへて修養講座、音樂鑑賞、美術鑑賞、兒童文學講座、趣味生活講座、家庭園藝講座、朝鮮史話等の講習を行ふもので一講習二、三日內外と、每期數回一ケ年數十回開講する計畫である。これに類する施設は歐洲各國では市民の趣味性向上の目的からすでに實行され非常に効果を收めてゐることに鑑み、學務局の高橋視學官等が首唱して計畫中のもので聽講料などは無料とする模樣で實行のあかつきは定めし大歡迎を受けるだらうといはれてゐる

後藤新平伯
容態俄に惡化

【京都電報】後藤新平伯は五日午後六時半の容態は少しく發汗あり、七時の容態は變化を來たし喀痰加し、非常に苦しさうにあつたが九時容態惡化し十時四十分カンフル注射を行つた模樣である

本府職員弔電

池上政務總監逝去につき總督府では五日職員一同の名を以て令嗣池上知周氏にあて左の弔電を發した

總監閣下卒去せられ、哀悼に堪えず、謹みて御悔み申上ぐ

滙銀支那代表
整理促進懇望

【東京電報】目下來朝中の中華滙業銀行支那側代表丁志淵氏は四日午後大藏省に公森財務官を訪問、目下日本側株主銀行團にて協議中の滙銀整理案に關し、支那側の希望を陳述し速かにその對策を作成せられたき旨懇談した

西原借款も
整理されるか

【南京五日發電】國民政府はすでに內外債整理委員會を組織して內外債整理中であるが濟南事件解決のため西原借款も整理項目中に加へられた

故總監の追憶【二】
足跡全鮮に洽し
情の人、池上四郎

全鮮五千マイル、池上政務總監が全鮮に印せる足跡は五千マイルにおよび、全鮮にあまねい、民情の視察に老總監の心やりは、人々を感激せしめるものがあつた、いぶせき田舍家のオンドルを見、ある時は絕海の孤島に島人を慰め、古老と語りて自ら敬老の道を示したのである、その多くの視察の旅では、各地の老儒をたづねて人々に道を說きむる所の模範となり、節婦、孝子を彰して醇風良俗をしめした事であつた

◇―◇

德の人、既に池上政務總監は德の人であつた。身を持する事嚴、人に對しては寬容海の如き點があつた。總監のある處春風駘蕩たるものがあつた、總監がかつて大阪市長を去るの日、三百萬の市民は慈父と別るゝのさびしみを感じたのである。府民の敬慕はのちに國己伊之助、金澤仁作、關谷德三郎、勝本忠兵衛、泉仁三郎、上田寅四郎氏等の發起の池上四郎氏銅像會となつてあらはれ同會では府民の醵金によつて同氏の銅像を大阪市に建設する事となつてゐる。間もなく同會には五萬圓の醵金を保存してゐるとの事近く銅像の建設をみて、余榮とこしなへに輝きとなるであらう

◇―◇

總監はまた情の人であつた、本府にあつても部下に對して親切丁寧を極め同情が厚かつた、嘗て、總監が大阪府警察部長より大阪市長に轉じた折、かつて部下であつた谷口東警察署長が署長を引退するや、好漢むなしく朽るのを惜み、後、同氏を大阪市より代議士に推薦し、同氏を議會におくつたなどは總監の人情美を語る好話柄であらねばならぬ

道路二線を築造し
道路問題解決せん
府提案容認の模樣

問題となつてゐた島德藏氏の土地問題は府協議會において審議保留となつてゐるが、近く本會議に、府より新堂里に通ずる二線の道路築造の豫算十萬圓の豫案を提案してこれが審議を見るべく、その結果はすこぶる注目されてゐるが、これについては府協議員中種々な議論があるが、すでに島氏は土地代金中十三萬圓を府に寄金してゐる有樣なので府協議員の大部分は今更契約の破棄をなすは府のためかへつて不利となるとの說有力であり結局、府案の道路二線を築造して解決をみる模樣である、これについて該問題の調査委員長たる小林藤右衛門氏は個人の意見として左の如く語る

『昨年五月府協議總會において馬野前府尹より新堂里土地處分に關する諮問に對し府協議會は都市計畫の進行に伴ひ築造するものとして賣却する事に同意せるものであるが當局は前の言明を顧慮せず專斷にも二線道路は五月末日迄に築造するを條件として島氏に對し賣買契約を締結したので今回の府政問題を惹起したらずどのことにして而かも三月三十日に至り島氏より金十三萬圓也は電報爲替にて送付し來り茲に於て契約は完全に成立して了つた、依つて甚だ遺憾の點なきにあらずと雖過日馬野府尹來城に際し詳細なる說明を聞くに島氏自ら實地踏査の後、府より本契約の締結を急ぎたるも荏苒進まず爾後に至り二線の道路築造を先きにせよとの要求を受くるに際し深く考慮の結果たものであるが之れが善後策を講ずる事となり吾々共同に當り調査の結果は

府有地の　賣買契約は契約當日に金卅萬圓也を支拂ふものとし其日付は三月卅一日とありて全く未成立の形であつたのであるが其間に於て現當局に對し緩和の方法とし道路二線の內幾分にても一線を本年度に築造し他の一線は他日乃ち二月五日と改めしむべく島氏に對する交渉方を注意したのである然るに府當局は井上會計係長を派して其折衝に努めたるも島氏は契約の日付を改むるに同意せし二線道路の築造は固持して讓らず

早晚築造　すべき道路なれば之が要求を容れて本契約を進むる事は京城府の現狀として最も利益なりと隨倡して斷行したるものであり、其專斷的行爲は全く此賣買成立に支障なからしめんが爲に外ならぬものであるが其府協議會に相談を後廻はしとせしは市の重態なる旨陳謝せられたる以上京城府として內的に多少の不利不平を免れずとするも外島氏に對しては此契約を實行するのやむを得ざるに至りたるものと信ずるのである殊に其二線の道路も早晚之れを築造するの要あるとせば假令其經費順序に當を得ざるものあるも成立を急ぎたる成行上の過失として深く之れを咎むるを得ざるものと信じ其根本たる賣買價格の適否に關しても當府當局の敷地賣却の實狀に鑑みる時は今遽かに其得失を斷じがたくこれが判定は之れを將來に俟するの外なきものと認めるのである

天山總督追悼詩

翳陽やわらかに南山の綠をいろどり、春の夕べのひとゝきわ長閑なる後苑の總督官邸も唯一補佐役の池上總監が長逝したとの飛報に往訪客の混雜を見せた後は、春月朧に夜は靜かにもふけてゆく、歟想にふけつたわれ等の父、天山總督は机上の用箋をのべて慨然として左の一詩を賦した

君逝春宵轉晦冥
庶民哭語失明星
不知天命果何意
俄奪我肱兼我靈

五日午前十一時
蔣氏漢口入港

【漢口五日發電】蔣介石氏は軍艦楚有に搭乘し僚艦二隻を隨へて五日午前十一時二十五分漢口に入港した

金色輝く靈柩車にて
總監の遺骸大阪へ
齋藤前總督を初め
多數朝野の諸名士の見送り

【東京支局發特電】德の人、池上總監の靈柩は與しき花環にかこまれて五日夜築地六法館において親類縁者等の後藤千未亡人、令嗣知周氏等親族友人に護られて金色輝く靈柩自動車にて東京驛に運ばれた、かくて八時二十分發のらちに靈柩車に移されたが、白き柩は馬粹つき白羽二重にて覆はれ、各方面より贈られた生花造花は柩の兩側を埋、白布につゝまれた供物の山も認みの趣である。靈柩車の前後には未亡人、令嗣知周、久道兩氏、石川、川駿、澤井氏等の外草間、淺利各局長中村、甘蔗、水田課長、竹山前鐵道局長、鶴見、山梨前總督夫人、中橋商工大臣、倉富樞府議長、平沼副議長、木下東拓總裁、早川鐵治、小野寺鐵道社經理部長、加藤朝鮮銀行總裁、松岡本社々長、齋藤前總督その他朝野の名士二百四十名の見送りがあつた、かくて八時四十五分發のうちに靈柩車は大阪に向つて出發した。なほ遺骨は故人の遺志により高野山に埋葬することになつた。

葬儀委員決定
二個中隊の儀仗兵を附す

【大阪特電】故池上總監の遺骸は六日午前九時大阪驛着、直に天王寺の本邸に移し九日午後二時より阿倍野新齋場にて星野山管長導師となりて佛式により葬儀を執行せらるゝことゝなつた一般會葬者は午後二時より四時までの間に、當日は大隊長の指揮する二個中隊の儀仗兵も附せらるゝよし、葬儀委員長以下左の如く決定

葬儀委員長　關一

副委員長草間秀雄、泉仁三郎、有田邦敬、赤田瑳一、酒井猪太郎、白河朋營、木南正宣

一、九日午後二時より同四時まで安倍野齋場に於いて告別式

一、葬儀當日は勅使御差遣幣帛御下賜の旨

一、儀仗兵は大隊長指揮の下に二ケ中隊

一、遺骸は六日午前九時大阪驛着直ちに天王寺町石窟の本邸に入る

一、沼田代議士等は京都驛まで出迎へ親戚その他は大阪驛前で出迎へる

一、香典は團體の花輪などは受取るが個人のものは一切受取らぬ

一、喪主は知周氏が分家してゐるので久道氏に決定

故總監葬儀の
本府參列代表者
勅任奏任以下十七名

故池上政務總監の葬儀は九日午後二時より同四時までの間において大阪阿倍野の齋場で告別式を執行されることになつてゐるが何分現職總監が逝去したことゝて總督府でも十分な弔意を表することゝなり、當日午後三時から京城長谷川町公會堂において官民有志合同主催の大追悼會を催することになつてゐる、大阪の告別式に對しては勅任官、同待遇、奏任官、同待遇、判任官、同待遇、所屬官署代表、中樞院代表等左記十七氏が參列することゝなつた

本府代表者

▲勅任官同待遇
財務局長　草間秀雄
警務局長　淺利三朗
土地改良部長　松村松盛
官房總務課長　中村寅之助
▲奏任官同待遇
地方課長　矢島杉造
▲判任官同待遇
官房課　重野茂平治

所屬官署代表者

遞信局長　山本犀藏
慶尚南道知事　須藤素
忠清北道知事　韓圭復
忠清南道參與官　南宮營
高陽郡守　朱榮煥
京城法學專門學校長　重田勘次郎
大邱覆審法院長　深澤新一郎
京城地方法院檢事正　長尾戒三
中樞院顧問　伯爵　高義敬
同參議　趙羲聞
同　李炳烈

……會……

●荒井土協會長招待宴●　朝鮮土木建築協會では來る十日春季總會終了後荒井會長主催にて府內官民有志三百餘名を朝鮮ホテルに招待し晩餐會を催す由

茶話

▲五日本府政務總監室の扉が開かれ扉に『弔問者受付』と記された▲室の中央にはいまは亡き總監のテーブルも淋しげに硯御、係員が愁はしく控へ▲ひつきりなしに來る弔問者の名刺を受付てゐた▲總監室詰の兩給仕君こもぐ語る▲總監のおこつた顏は一度も見なかつた、いつでもニコくしてゐられた▲秘書がお茶でも持參するたびにあの大きな顏から▲やさしくオー、ヨシくと▲特徵ある聲もいまはきかれなくなりましたと▲澄みきつた瞳眼をうるませてゐた

◎經濟◎

島谷汽船
航路延長
北日本航路を
樺太まで延す

島谷汽船は受命航路の朝鮮、大連、北日本沿海航路を樺太まで延長する計畫を樹て總督府にこれが認可申請書を提出中であるが同社長島谷武治氏の四日入城はこれが促進のためである、一方遞信局ではさきに該航路の調査のため、[illegible]員を出張せしめたが大體將來の有望なることも見越されて居るので近く認可される成行きである

朝郵の
專務制廢止か

吉村朝鮮郵船專務退職問題は、同社總會期が近づいて來たのでいよいよ濃厚となつて來た、これに對し吉村氏は自分が社の內外を問はず不評なのを知り最近辭意をかためた模樣で、今期總會には實現することになつたと傳へらる然して吉村氏退任後の朝郵の專務制については種々の說があるが、同社の現狀からみて、專務存置の必要を認めずむしろ必要ないとさへいはれてゐるので、この際專務制を廢し、社長、常務と取締役制に復活することになる模樣である

昭和水利と
墜道の工事
多賀技師長談

昭和水利の東拓技師長多賀奈良吉氏は五日から向ふ六日間、現場踏査をなし重なる構造物設計に關する調査をするが左の如く語つた

『臺灣における十五萬町の大水利は貯水池堰堤だけでも二千萬圓に達し、烏山嶺の隧道一千五百間の掘鑿等があり、大規模な工事に相當惱まされたが今回の昭和水利はこれに比しては小規模である併し水路隧道は三千五百間に達し水利界では稀有の大工事であり、それに[illegible]堤の九十六尺七寸も亦珍らしき難作業であるから、細心の注意を拂つて萬々誤りなきことを祈つてゐる次第である

鐵道工事で
土建業界活況
五百萬圓の增

朝鮮土木建築協會調査によれば朝鮮の土木建築界は一月以來頗る活況を呈し本年一月より三月末日に至る土木協會員および會員外工事請負高は昨年より非常なる激增を示し更に今後の活況を期待されてゐる、即ち左の如し

▲一金七百九十五萬四千圓、正會員請負高前年同期に比し三百二十萬五千圓の增加、▲一金二百九十七萬七千圓、會員外請負高前年同期に比し二百四十九萬圓▲計一千九十三萬一千圓、前年同期に比し五百五十一萬五千圓

なほ本年工事請負高增加の中正會員の請負增加は鐵道局における平元線、圖們線および滿浦鐵道等の工事が出た結果で會員外の增加は南朝鮮鐵道の工事が東京において入札され內地請負者に落札した結果であると

鐵道在貨減退

三月下旬末における鐵道在貨は合計一萬五千五百三十噸で前年に對比し三百二十五噸の減少である、今後解氷後における貨物荷動旺盛期として增加の經路を辿るものと觀られて居る、在貨中總額的に貨物のよいものはセメントで米は本年高米期以後は常に前年に比し不振跡

朝鐵運輸好績

朝鮮鐵道會社二月下旬運輸成績左の如し

▲客車收入四萬七百十三圓（前年同期に比し六千八百四十九圓增）▲貨車收入四萬九千六百六十四圓（前年同期に比し二千七百五十四圓增）▲運輸雜收千六百十四圓（前年同期に比し百九十四圓增）▲收入計九萬一千九百九十一圓（前年同期に比し九千三百四十二圓增）當月收入豫算に比し六千五百四十三圓減收）▲一日一哩平均收入卅圓九十九錢（前年同期に比し二圓四十五錢減）

競馬俱樂部總會

京城競馬俱樂部は五日朝鮮土木建築協會で總會を開き、前年度狀況報告借入金に對する利拂處分の件を附議し左の如く處分を決定した

▲金二萬七千五百二十一圓三十七錢、純益金▲前年度繰越▲計金三萬六千二十六圓六錢▲此處分▲金五千九百四十二圓借入金利拂（年一割二分の割）▲金二萬四千圓新設競馬場設備費▲金六百八十六圓六錢後期繰越金

藁特定運賃

鐵道局では今回平壤救濟、副業用叺原料として慶北舊浦、迎日、三浪津發送のワラに對し車扱に限り、普通運賃の五割引の特定運賃を制定した

洋灰大量購入

鐵道局では四年度建設用としてセメントを購入すべく二十六萬袋三十九萬圓を三井物產と、其他三萬袋十五萬六千圓を三菱商事に、それぞれ購入契約を締結した

◎株式◎

大株短期引跡

大新　八十五圓七（十錢安）
鐘新　百三十九圓五（十錢安）
日窗　五十九圓五（十錢安）
東新　百五十四圓四（不變）

◎期米◎

各地期米後場止

下關三〇一七▲桑名十一番一七三七十二番三六▲名古屋三〇二六▲金澤二八五〇▲熊本二九二二▲大阪最終氣配八十九錢（一錢安）

大阪期米況（後場）

加納田中岩賣り小河、廣瀨、福尾買ひしも八十九錢とて丁方下放れて始まり終始商內に全く動かず九十錢と大引せり

群山廻米高

船便	玄米	一、八七八叺
汽車便	玄米	六、三〇〇俵
牛車便	玄米	四六〇〇叺
合計	玄米	八、三七九叺

市況

●鮮魚入荷●　京城水產市場五日の水揚高は五千五百三十一圓五十錢貫數三千二百二十三貫と入荷が著しく增加したが、相場はその割に堅調で前日と同値に保合つてゐた（單位圓、十貫建）▲タイ八五▲チヌダイ四五▲サワラ六五▲コダイ七〇▲モエビ一三〇▲ヒラス四〇▲サバ一四▲アヂ二〇▲メバル二五▲ボラ二〇▲アナゴ三〇▲ヒラメ四五▲カニ一六▲イカ四五▲ニベ二五▲カレイ一〇▲コチ二〇▲生イワシ八▲上ザツ二二▲カヂキ六〇▲並ザツ五▲カマボコ一五

●丸釘氣配●　丸釘は需要期なので賣行は好調を呈して居り相場は一時十圓五十錢四時八圓六十錢處を唱えて居り氣配は强い模樣であつた

●大阪市中外棉生●（前日比較）

ストリクトミドリング　四、五月限　三六〇〇　三高
ブローチ　同　三五〇〇　不變
ベンゴール　同　三〇〇　不變

◇……在りし日の池上總監……◇

鎭南浦府億兩里の富田儀作翁經營の高麗燒工場に於いて樂燒を染めし總監

滿蒙鐵道交涉
支那要路に勸告す

一

滿蒙鐵道問題解決に關し、帝國政府は施工に便なる雪解の到來を機會とし、東三省當局と最後的交涉を締結すべく過般來種々計畫中であつたが、最近田中首相は滿鐵山本社長を東京に招致し、軍部方面とも意見を交換し、ほゞ大體の方針を決定し得たやうである。現在政治的地位の安定せざる張學良政權を相手とする外交交涉は頗る困難の觀があり、協商の進展は甚だ困難のやうに思はれるけれども、他の豫定線は兎も角として吉會線だけは一日も早く完成せしめたいと思ふ。すでに中途の敦化まで敷設を了した事であり、敦化から朝鮮國境までは、さほどの難工事もないはずであるから、日支の諒解さへ成立すれば短時日の間に全線の開通を見る事であらう。しかして本線の開通によつて生ずる利益の大部分を享受するものは滿洲自身であつて、日本が獨占的に役に立つて居るが如く考ふるは誤りだし甚しき誤解たるを免れない、實に本線は血の通はない東部滿洲に新鮮の血液を送るべき動脈に外ならないのである。

二

帝國政府もまた吉會線の完成をもつて最大急務なりとなし、吉五洮索、長大等の諸問題にはしばらく觸れない方針であるといふがこれはさもあるべきことである。滿洲開發のためには何といつても富源の最も充實せる東部滿洲に向つて波を送つてその經濟的活動を旺盛ならしむることが最大の必要條件である、吉會線の鐵道としての使命の重大なる理由もまた實にこゝにあるのである。たゞしこゝに吉會線といふ言葉を用ふるのは、段祺瑞の借款契約成立當時の用語をそのまでのことであつて、つまり、吉林より朝鮮國境に達する鐵道を意味するものに外ならない。琿春を經過すべきか、南陽を經過すべきかの可否はおのづから別問題である。この點について、われ等は重ねて卑見を述べる機會があると思ふ。

三

要求され、望まれ、われ等は東三省當局者が、この際、鐵道問題をしばらく內紛鬪爭の外におき、より高き立場から、この問題を冷靜し、觀察せんことを切に希望する。鐵道ほど、利權爭奪の目標となつたものはなく南北戰爭の犧牲となつたものはない、支那が半身不隨の狀態を脫し得ず十數年此の如く、二十數年此の如くなるは全くこれがために外ならないのである。支那といふ病人に血液を施し、病根から徹頭に引出すものは鐵道である。この鐵道の醫師は、支那を救ふ唯一の道たらざるまでも最大有力の手段たることは疑ひを容れない。

四

もし果して粵漢鐵道が早く完成し南日滿東間の交通が開かれて居たならば、支那の統一は、從來の如き長き時日と幾多の曲折を經るとなくして實現されたであらう。一昔も前に確立された粵漢線以東の設計圖は今日におよんで猶實現せず、南部工事も、北部工事も中絶のまゝになつて居るではないか、この六百七十マイルの大幹線は漢口において京漢線に接續する事によつて完全に支那の南北を縱斷する大動脈たる役目を果すものであつて、支那全局におよぼす政治上經濟上の影響は甚大なるはいふまでもない。支那といふ大なる生物はこれによつて瀕死の境から救はれるのであるこの位の事を知らぬ筈なき支那政治家の冷淡さは實際理解し難いと言はざるを得ない。しかしてわれ等は吉會線はその實際的意味において粵漢線に次ぐものと稱しても過言でないと信ずる、われ等は、支那の當局が粵漢線をはじめ他の重要鐵道において現したる、その同じ心持ちを、吉會線に振向けることを切望したいと思ふ。東三省政局はいろ〳〵の暗流があり、張學良といひ、張作相といひ〳〵、自己の地位を確保するほどの強き地盤に置かれて居ないことは明白であるが、鐵道問題は紛爭を超過したる高き意義を有する。張學良をはじめ東三省當局が、虛心坦懷誠意を披瀝して日本との交涉に應じ吉會線を急速に解決せんことを勸告する次第である。」

古來日本人の大地主がゐたではないか
慶北一部の農村にのみ常用される「サブリ」の面白い研究

本府農務課では猪田小作官以下數名の係員が全鮮各地にわたり小作慣行の調查を行つてゐるが、最近慶北方面調查の結果實に面白い發見をし非常に一般から興味を以て見られてゐる、それによると慶尙北道高靈、迎日、永川、慶州、慶山、善城、高靈、漆谷の諸郡に地主のことをサブリといふ言葉が常用され、小作料を徵收にくることを『サブリオンダ』と呼ばれてゐる、サブリといふ言葉は朝鮮語にはなく同地方のみで他地方には全然通ぜない、これが語源について本府の吉田屬等は頗る苦心して調查した結果

◇…朝鮮語 のサは「と」の意味があり、ブリはブラリ（臀丸）から訛したもので、ではないかと發詞した、さうすると臀丸をつゝむといふことになるが、朝鮮人は古來臀丸をつゝむ慣習がなく、これはどうしても日本人の特有のものであるところからこの地方には古來日本人の大地主がゐたのではないかとの考察を加へたまた一說には文祿、慶長の役には慶州の安康に加藤清正の軍が駐屯し使節には小西行長の軍が駐屯して軍糧を徵發してゐた記錄があるところから、サムライがサブリと訛し『サムライが來た』といふことが『サブリオンダ』となつて小作料徵收者が來たことに變つたのではないかとも考察されてゐる

◇…右二說 いづれをとるも同地方が以前日本と非常に關係が深かつたことがわかり、今日までこの關係を發表した學者は一人もなく、一般から非常に興味を以て見られてゐる、なほ小作慣行調查上同地方をサブリ地方と呼んでゐるが、このサブリ地方は古來打租が行はれてゐるから文祿、慶長の時役頭日本軍は同地方の農民から收穫高の半額といふ多額の徵發をしてゐたものとも見られ、これが今日まで小作慣行として殘つてゐるものとされてゐる

地方財政と公企業調查
地方財政調查會の重要なる調查項目

【東京】政府は第五十六議會において承認せられた地方財政調查費三萬五千圓を以て地方財政調查會を設置し具體案の樹立について努力する事となつたが、地方財政調查會の設置は地方財政の大膨脹に鑑みる根本原因を具體的に調查し同時にこれに對する對策並に地方財政の緩和を計らんとするものであつて、その目的は重大であり又相當困難である、即ち政府が兩稅委讓を企てたものも地方財政の緩和を唯一の目的とした理であるから政府としては例へ兩稅委讓が第五十六議會において握り潰しとなつたにしても地方財政調查だけはこれを直に

◇…實行 しこれによつて根本對策を樹立する必要があるからその調查機關の設置に關しては政府も相當力を盡くさんとしてゐる、まづ第一には地方財政の膨脹を來した根本原因を調查しこれが理由を確認にせねば地方財政調查の目的は達せられず又對策も確立する事が出來ないから調查會の設置を見ればまづ第一にこの調查に着手する事になるが、地方財政の膨脹はその原因極めて復雜であつて望月內相が議會において答辯したるが如く單に地方文化の發展に伴ふて支出の增加を來したるのみではない、これを具體的に調查するならば必ず多年の政治的鬪爭による缺陷又は財政上の缺陷を明かにする事が出來るであらうが、果して、この點まで深くその原因を明白にしうるや否や、即ち地方財政の大膨脹は政黨の黨利黨略並に地方制度の缺陷、地方長官の官選等がその重大なる原因をなしてゐるものであるから地方財政調查會の調查と共にこれ等に對する對策も考究せられねばならない、從つてその

◇…目的 は頗る重大であると共に地方財政の緩和策として公企業に關する調查が擧げられてゐるが右は佐上地方局長が地方制度改正に關する委員會において述べた如く地方公共團體が營利を目的とする各種企業の經營を許可する件であるが、これはすでに內務當局も認可するの可能を認めてをり又この種の要求が全國的に少くないのであるからこれが調查の結果は頗る有望であるがたゞこの問題は理想的には相違ないがこれによつて民間事業を壓迫するが如き事が將來起り來る場合も豫想せられるからどの點は愼重に解決さるべきものではないかとこの調查の準備を考慮すれば地方財政調查會が果してどの程度までの具體案を示しうるや否や頗る疑問とせられるが要するに地方財政の緩和策としてこの調查會は頗る注目すべきものがある

逐月激增する簡易生命保險
二月末現在千三百萬餘口 十七億餘萬圓

【東京電話】簡易生命保險の發展は益々顯著であつて契約者の增加と共に保險金額も巨額に達し、從つて簡易生命保險積立金即ち低利資金も增加しつゝあるが、遞信省の調查によつて今これを示せば二月末現在において契約件數は一千三百十六萬千五百二十五件に達し保險金額は實に十七億一千六百十一萬四千八百四十一圓五十錢となつてゐる、しかしてこれを前年同期に比すれば件數において百八十萬八千四百四十二件、保險金額において二億七千百五十萬四千七百六十四圓五十錢を增加してゐるから一年間にこれだけの增加を見た事になる、つぎに二月中だけの新契約について見れば新契約件數は十三萬八千八百五十五件、平均保險料金は一圓六錢五厘、平均保險金額は百六十五圓三十錢となり、又復活件數は七千七百七十二件で死亡件數は一萬三千三百七十六件である、又失効解約件數は六萬五千九百五十二件で、失効解約率は〇、〇〇五〇一で二月末をもつて保險期滿期に達したものは千三件である各局別について二月末現在の狀況を示せば

	件數
東京	三、二〇八、一四六
名古屋	二、〇八七、四四四
大阪	二、二六八、四四六
廣島	一、五五七、七四二
熊本	一、六三三、三〇七
仙臺	一、五五二、八六三
札幌	六四〇、一一七
南洋	一六六
關東州	一三三、四二三
樺太	二七、九九九
臺灣	四三、一二二
全國合計	一三、一六一、五二五

	保險金額
東京	四〇九、九六四、九七〇
名古屋	二三七、三九三、三三五、五
大阪	三二〇、四一六、一六八、八
廣島	一三二、〇八〇、一一〇、一
熊本	一九〇、三〇八、三六一、六
仙臺	一七〇、六七〇、四七一、五
札幌	九九、八一四、六四五、二
南洋	四、三三八、四
關東州	一四、七〇七、六五一、四
樺太	七、三三六、八六五、九
臺灣	二一、一五七、六六四、一
全國合計	一、七一六、一一四、八四〇、五

煉乳の海外進出
政府で助成する

【東京】我國における煉乳生產高は年額二千萬斤に達し今や國內の需要を充して餘りあるのみならず海外への輸出餘剩能力を有するに至つてゐる、しかも近來これ等本邦品の品質も頗る改良され歐米製品に比し遜色なき程度に至つてをり支那、印度およびシベリア方面に販路の擴張を進めつゝあるが、まだその宣傳が不充分なるためにこれ等の地方に對する輸出數量は僅々百四五十萬斤に過ぎない狀態である、よつて今少しこれが販路の擴張に努むる事となれば現在の輸出數量を倍加するが如き事は實に易々たる事である、農林當局に於てもあらかじめこの點に着眼し我國煉乳の海外販路擴張を計らんとする方針の下にその助成策を攻究中であつたがいよ〳〵昭和四年度より商工省とも合議の上これが助成費五萬圓を以て新に海外出張の煉乳販賣施設を講ずる事となつた、即ち右助成費は當業者（組合又は個人）の海外販賣店の設置および販賣人の海外派遣等に比し經費の一部を補助せんとするもので今後これが實施と共に折角の生產方面も一層活氣づくは勿論海外に對する輸出は可なり旺盛となるであらうと

郷土片々

◇眼の出た鮭 樺太西海岸に漁獲する鮭の眼はさきに研究の結果食料化されたが、今度は人造眞珠に劣らぬ品質だといふ事が發見さる。

◇安產觀世音 大阪港區の入堀に美貌の孕女の溺死體浮かぶ、大阪糸子（二〇）で戀兒と不倫の戀に惱んだ末と判明、死體には安產子安觀音菩薩の腹帶を締めてゐた

◇栗島澄子 弘前市百石町活動寫眞館の便所で自殺を企てた川村正雄（一七）少年の遺書中に「死んだら栗島すみ子に自分の指輪をやつてくれ」とあつた

◇消えた母親 神戶市西須磨町活動寫眞館で池田信治郎（一〇）弟信男（八つ）兩人は同伴の母の姿が見えぬので自宅に歸つてみると家は空家になつてゐた。」

◇伊勢參宮 伊勢神宮の三月中の參拜者は四十萬人、西國の客はますます〳〵にぎやかになる。

日本と木材 （二）
齋藤音作述

其二 木材供給力の減弱

我國における木材の需要は前記の如く遞增するにも拘らずこれが供給力は需要の增加に伴はざるのみならずかへつて遞減の趨勢にある 即ち

一、我邦は多年過激濫費的の伐採を繼續しながらその不足を補ふだけの造林をなさゞりしためいちじるしく森林の蓄積を遞減した、一例をあぐれば大正十二年より昭和二年に至る五ケ年間の內地民有林野における年平均伐採面積は十六萬九千町步なるに人工造林面積は僅に七萬八千町步に過ぎぬ

二、歐洲大戰の前後には更に大濫伐を敢行し益々森林の蓄積を減し民有林野の大部分は各地共老大林木を濫滅した、即ち大正二年末における內地民有人工造林面積中三十一年生以上のものは僅に一割二分にしてその七割一分は二十年生未滿の幼稚林である

三、我邦の林業家は經濟上の困難と林野の疲弊とに餘儀なくされ最近に至り濫伐を強行する傾向にありすなはち農林省山林局の調查によれば內地民有林野の伐採面積は大正十二年より昭和二年に至る五ケ年間の平均十六萬九千町步なるに最近昭和二年の伐採面積は約二割增の二十萬四千余町步にのぼつてゐる

四、內地における造林事業は漸減の傾向にある

五、內地は地勢急峻かつ雨量多きをもつて國土の保安、洪水の豫防、米出および水電に要する水源涵養等より考察し近き將來において伐採を制限し森林面を減少するに至るものと思はる

六、多年木材の大供給地たりし北海道も斧と火とによつて甚だしく森林蓄積を減じ內地に對する供給力は現在すでにいちじるしく減退して居る

七、最近木材の大供給地（一ケ年約一千萬石）たる樺太も製紙事業の異常なる發展に伴ひ年伐木林の大部分はその用途に供せらるゝこととなりかつ斧と火と虫とのために近來著しく森林蓄積を減じたるを以て內地に移入する用材は數年の內に激減すること必然なりと思はる

以上の如く需給の關係を考察し將來の大勢を推すときは左記の斷案を下すを得べし

一、我邦における木材需要の遞增は今後も持續するものと思考せらる

二、我邦における木材の供給力は現狀を維持することすら困難なると思考せらる

三、ゆゑに我邦における木材の大入超は將來減少することなきのみならずかへつて遞增の步調を辿るべしと思考せらる

四、以上の斷案は數十百年後の遠き將來については豫斷し難きも少くとも今後三十年間位はこの大勢を續けるものと思考す

最近農林省山林局の最近發表に係る論文中左の意味の斷案がある

一、我國木材の需要は供給力より恐らく數十%ダケ多い、この需要は恐らく三%以上の年增加率を以て遞增すべし

二、我國木材の供給力をしてこの程度の增加率を持たしむることは殆どいふべくして行はれぬことである

三、從つて今日の需給不足を少しでも減ぜしむることは到底不可能である、いかに踏ん張つても需給の不均衡は年と共に增すのみである

四、食糧の需要增加は人口に伴ふだけで一人一升なればいつまでも一升の割でよいが林產物の需要增加は今日の一人一升は將來二人三升といふ樣に漸增する。

五、農地は將來擴張の餘地多いが林地は擴張の餘地なく寧ろ漸減を免れぬ。

六、食糧の方は多くは一年遲くも數年にして新たな增產をなし得るも林業の方では何億圓の金をかけても無立木地に數年にして一本の巨木をも生ぜしむること出來ぬ

七、われ〳〵が眼の玉の黑い內に森林の絕滅が來る、さすれば林產物の絕滅、水電の絕滅、農地の荒廢、然して人類の滅亡云々と論者の最後の斷案は世の杞憂者流に驚異を目的としたもので內地だけの需給から打算した結論と考へる、即ち實際においては外材の多大輸入により需給を緩和しうるものであると思ふが要するに我邦における木材の大入超が今後も長く持續するものと考へて間違ひないであらう、即ち我邦の木材界は將來長く凶作の永續である、やがて木材市價の騰貴又は需給の均衡を破れることは當然の歸結だと信ずる

科學講座

成長に就て （四）
細胞分裂の永遠性
城大醫學部助教授　梶村正義

今私は凡そ生命が地球上にあつて太陽の下に出現して以來幾萬年の經過を成長といふ觀點と變化といふ觀念をもつて觀察する時、一貫したる或る現象が常に存在する。それは細胞分裂である。一つの細胞が二つに分れるといふ現象は今日のわれ等の知識ではかなり詳しく說明がつく最通俗な現象ではあるが、總ての生命はこれによつて自己の繁榮を計り、この方法によらざれば更に生命の繼續を望む事は出來ないのである。生活體が今以て地上に生棲して居るはたゞ一つ實に細胞分裂の反覆によるものである。

全て單細胞生物にありては細胞分裂によつて增殖してゆくものであるが先づワイズマンは單細胞生物は永遠に分裂能力を持つものだといひだした。これにつれマウパスが實驗したが一定世代に達すると老衰の徵候を示すその後カルキンスが分裂百七十代にて不能になるその時は接合によつて若返る事を證明した。然しウードルフはこれ等の實驗はその容器內液が古くなるのに原因するといつて每回交換して三百二十九世代の分裂をなしなほ分裂能力は旺盛だといふ事を證明して單細胞の不死說を唱へた細胞が分裂をなすのにその周圍の條件さへ完全なればエールリッヒの鼠の癌細胞の如く太陽地球間を往すとも未だその能力は衰へないであらう」

然しながら生物はその生活樣式と生物自體の分化によつて單一個體としての生活に滿足せず又種々な不調和を補ふ爲に團體生活と個體の分業を營む樣になつた。かゝる時或種の細胞個體が特殊に持つ能力の爲に他の細胞個體群に對して成長の限度を左右する樣な傾向を見るに至つた。例へばパンドリナといふ生物は十六細胞個體が團體生活をなすものであるが或時期がくるとその團體は瓦解されてしまふ。ボルボックスになると多く細胞個體が集まつて大きな團體生活を營んでゐるがそのうちに生活作用の分業が行はれて團體中の細胞が成熟すると或一團の細胞群が團體より脫け出て他の團體から脫け出た同樣な細胞群とが結合して新らしい團體をつくるので、更に細胞は成體になるまで無數の分裂が行はれるのである。この時團體より脫け出た細胞群の外なる殘つた團體の細胞はもはや漸次に成長能力を失ひて遂に死の運命をとらなくてはならぬ。これと同樣に團體生活それ自身が一個體をなす多細胞生物ではその生殖能を受持つた細胞が永久に細胞分裂の能力を負與されるのである。人類もこの形式によるのであるが實に生殖細胞が結合して新生命を創造するといふ受精作用こそはその細胞內にはかることが出來ない分裂能力が含んでゐるのである。われ等はその內に生命の未來永遠に向つて延びて行く偉大な力がこもつて居るのを認めなくにはならぬ。以上の現象の內にこれを成長と呼ぶとはいへども生殖と衰老な成長とに同じ細胞分裂も個體について異る意義を持たなくてはならぬすなはち生殖においては親なる細胞より分裂した生活體は親と全く分離されて獨立な個體として存在するが衰老の成長では源なる細胞から分裂した細胞はいづれも其體を增殖さすべきものであつて分裂に際しこの二種の能力を分つ細胞は各異つた臟器內に產出されて一は生殖細胞一つは體細胞として働く。その生殖細胞の分裂能力は永久性だが體細胞の成長能力は動物個體に應じて一定である生殖細胞が受精現象を行ふ場合には細胞分裂による新生成長の刺戟と共にその個體が成長する限度やその傾向をも與へられるエネルギーの傾向をも與へられるのである。之によつて次々に個體の發生と成長とが遂行されるのであるが、ある臟器が特別に負與された能力として他の組織および臟器と共に發生的境遇の上に促進或は抑制する或る力が作用するのであるが、われ等はこれを動物および人類において內分泌作用としその分泌物を『ホルモーン』と名づけるのである。」

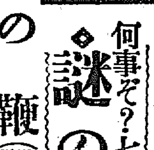
トテモ面白い 講談倶樂部 五月號 六十錢

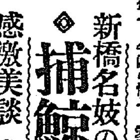
義賊五郎吉 戀と義俠の痛快物語
長篇讀切 救ひの煩惱

鬼殺しといはれた五郎吉も、愛兒千太の身の上を案じ之より善心に立返らんと千太を負つて逃げて行く折しも 五郎吉御用だ!! 振りかゝる十手捕繩、
今は絕體絕命、捕吏を相手に血の雨降らさんと意氣込む——その時!——「ホホ、、、」突然現はれた美人!
この女を廻つて意外の場面展開
讀者を泣かせ、怒らせ、波瀾萬丈! 新堀鹿人氏の快筆面白い〳〵何人も見逃せぬ快篇!

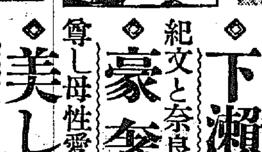
◎主家再興の秘謀……（吉川英治）沒落の主家再興に忠烈志士大活躍!見上大快篇「一領具足組」
◎密室の怪美人……（大下宇陀兒）男から男へ戀を漁る怪美人!奇々怪々の探偵小說「阿片夫人」
◎美男美女快場面……（村上浪六）戀を惑らす忍術!三斗の溜飮も一度に下る痛快な「かまいたち」
◎戀無情!……（中村武羅夫）嫉妬!無智な女の企み!必死の憐み!愛慾の深刻な描寫「王冠」

傑作短篇
◎戰國哀史…中村博士
◎愛國少年…橫山美智子
◎名君物語…笹川博士
◎感動物語…清澤洌
◎謎の微笑…太田三郎
◎拔け雀…桂家文之助


（捕鯨船秘譚）


（豪奢の夢）

新橋名妓の數奇な運命——
◇捕鯨船秘譚……貴司山治
感激美談 世界を戰慄せしめた火藥の發明
◇下瀨雅允博士……松村中將
紀文と奈良茂の大盡競べ痛快を極む
◇豪奢の夢……池田桃川


（美しき人生）

尊し母性愛、愛兒の行方を搜す決死の美人
◇美しき人生……袋一平
何事ぞ?七尺二寸の巨漢とお洒落狂女
◇謎の道行……本田美禪

◎爐邊雜話…菊池寛
◎當代百傑…人物畫傳
◎汝元來記…（物の始め）

漫談大會
◎夫婦喧嘩…細木原青起
◎贅澤くらべ…川上三太郎
◎賭の名人…吉岡鳥平
◎夢を語る…佐々木邦

◎銀の鞭（美女受難）加藤武雄
◎かげらふ噺（俠盜活躍）大佛次郎
◎夜明前（女優哀史）長田幹彥
◎富士に題す（明治秘話）佐藤紅綠
◎綠青魚（悲戀哀戀）眞山青果
◎寬永秘劍錄（天草異聞）新堀鹿人
◎野崎村（芝居物語）中內蝶二

◎奇怪極まる陰謀（相馬事件の眞相 相愛こそ大評判）……伯爵後藤新平
◎雨宮敬次郎大儲話（富豪二井を相手に決死の鬪ひ、一擧四百萬圓の利益!）

探偵座談會
トテモ面白い!
明治大正怪事件の眞相公開
◇…怪しい手紙の消印◇…錦町署の大評定
◇…虱一匹で怪盜逮捕◇…お春殺しの眞犯人
◇…搜查苦心百八十日◇…半陰半陽の怪老人
◇…竹橋騷動と神風連◇…軍事探偵の話
◇…前科者と諜者◇…成田詣の御難
—其他恐ろしく事實問題!痛快無類の座談會、ぜひ御覽あれ!—

出席者（イロハ順）
原胤昭　濱尾四郎　尾佐竹猛　甲賀三郎　筑波四郎　松本芳次郎　酒井周吉　庄田良　平松健一

定價六十錢 送料二錢　東京本郷 振替東京三九三〇　大日本雄辯會講談社

あ り な れ の―

柵にかゝつた 愛の葛藤種々相

三角關係―日支親善―驅落ち 爺さんと婆さんの戀の道行き 狂はしき春の添物

春よ春!春は生けるものにとつて狂はしくも惱ましい時期である、純な戀も、不純な戀も、驅落ちも、所詮は春のもたらすたまもの である、大空に舞ふ蝶の如く、戀に狂ふた男女が驅と鬪の背中におのゝきつゝもはかない夢を抱いて自由な天地?滿洲へ!滿洲へ!と國境を越えて來るもの、がこの頃毎日五、六組づゝある、粹をきかした列車取締員も時にはこうした戀の甘酒に醉ひしれて醜す風紀上の事からやむを得ず注意を與へるものもあるといふ、ここに記す二三もその一例である

仲のよい 三角關係 俄仕立の兄弟同士

二日朝釜山發奉天行直行列車三等室に目の醒める樣な明るい大柄の着物を着た十八九歳の耳かくしの美しい女が坐つてゐるその後には久留米醫專校の制帽制服を着けた學生風の男と前には大島の對にセルの袴をつけた廿二三歳の男がピッタリと寄り添ふて度を越えた行爲をとつてゐるのが新義州驛列車乘務員の目についた新の男は取調に『滿洲に新婚旅行に行く途中です丁度弟も今年醫學校を卒業したので一緒につれて來たのです』と答へたがそれとしてはあまりに不審の點が多いので更に取調べた處女は福岡縣東久留米高女卒業生田中ハツエ(こ)弟の男は福岡縣八女郡生れ久留米醫專校卒業生中村美治(こ)學生服は久留米市理髮職人西村忠郎(こ)でハツエと中村は二三年前から戀愛關係を結び、一方またハツエは右理髮職人とも戀愛におち三角關係を續けてゐたが最近女學校を卒業すると共に兩親からほかの男と結婚を進められたのでこゝに三人が相談して家出したものと判明したがその中で最も氣の利いたハイカラをすつかり五分刈りの丸坊主になつて學生に變裝した理髮職人で、彼は『私は滿洲に行つたら理髮店を開いて二人を養つて行く決心です』といつてゐたが係官はその不心得をさとして四日朝、一旦郷里に引取らした

これは又 日支親善 海州からの道行き

一日發奉天行き急行列車にじみな服裝の内地人と、支那服を着た廿七八歳の支那人が新義州驛に下車しようと思つたがあまり戀の邪推した、乘務員も余程不審に思ひ注意してはと思つてかそのまゝ見のがした、二人は新義州驛前線山旅館に投宿した、宿帳によると男は山東省生れ黄海道海州某支那人雜貨店員の王振廷(こ)女は海州某學校敎員伊牟田ナツ假名(こ)人の見る目もはづかしい位の仲らしかつたが翌二日女は王子の親系の友人を訪問するといつて出たまゝ行方不明になつた噂男の話によると、女は海州のさる有力者の娘で現に女敎員をしてをり同人が毎日御用きゝに行く家であつたそして男は日本語をよく話せない支那人で『私の毎日ゆきましたあの女さきほれましたどこか逃げるいひました』といふこつけいな口調でのろけ女の兩親が監視がきびしくなつたので戀に自由な天地にと決心して男を誘つたのがナツ子の方からだといつてゐるが本人は狂ひの園になつて戀人ナツ子の行方をさがしてゐる

婆さんとぢいさん 署長の砕けた說諭

おやぢは大阪者、男は四十五六歳商人風女も四十五六歳、二人は新義州署長の前に、恐れ入つて立つてゐる

署長『もう私等より年もいつてお分別も、あるはずがへつてなまぢつかな說諭などするまでもありません、思ひ直して考へた上兩親に御心配をかけぬ樣このまゝ引返された方がいゝと思ひます』

男『どうも偉い御心配をかけてすみません實はこのばあさんと好い仲になつてから近所の手前もあるし一層滿洲でもいつて一つ稼ぎ直して誰も知らない所で一まうけしようかと相談づくで來ましたのだがこう手が縮つては仕方ありませんね婆さんも八十九十になつた親に心配掛るのはすまないからそれでは署長さんのいふ事きいて歸りませうか』

とその婆さんを顧みると女『どうせこゝまで來たのだから平壤の鐵橋なりと見せて貰つて歸りませう』とすなほに歸つたやうであるが後家さんの驅落ち、これは大阪のさる商人の若い人と、未亡人との返り咲きの戀の道行きはまたさとりが早く、署長の手許に來た、『ムスコマンシウニデル、ミセコマルトリオサヘタノム』といつた手紙で新義州の驛所にかゝつたものである

急拵への 新婚旅行 天晴れ令息令夫人

もう一つは三日の急行二等室にみづ〳〵しい丸まげに派出な銘紗にプラチナの腕時計金の腕輪をした令夫人をともなつた大島づくめの一寸大家の令息の新婚旅行といつた一組をつかまへた、取調べてみると右は神戸市港町飲食店丸木屋出前持ち井上某治(こ)女は同市原町松尾屋の抱妓なつえ(こ)でこゝで井上はなつえにうつゝを拔かし同市不動貯金につんである主人の金四千五百圓を引出し二千三百圓でなつえを落籍し安住の地を滿洲に求めて驅落ちして來たものである

男一人に 女が二人 新義州で愛の巢籠

これも同二日で奉天行き急行中に四十二三歳の商人風の男が二十歳前後の女給風の若い美しい二人の女にとりまかれてゐる一組があつた、男は『私の娘です』といつてゐるがこれまた親子の域を越えた樣ぶりに不審を抱き取調べた處男は福岡縣生れ佐藤喜一郎(假名)女は福岡縣生れ久保田つや子(こ)同けさ子假名(こ)で三角戀愛の道行と判明一先づ新義州に落ついて仕事を求めるつや子は同市内某カフェーにつとめて女給をしてゐたがけさ子と共に一人の戀人佐藤を得ふといふことになつて色男佐藤は妻および三人の子供をかへりみず二女性の戀の犧牲として捨てることに決心して新義州につや子と愛の巢を營むことに決定した

慶尚北道

集金人を慘殺 犯人捕はる

去月十六日醴泉郡上里面草坪で販賣業平井竹次方の雇人河某元(こ)が集金して歸途を慘殺して現金二百四十圓余を強奪して行方を晦ました犯人について醴泉署にて必死に嚴探中の處去る一日同郡醴泉洞里金福成(こ)同郡西上里孫宗大(こ)の三名が共謀して犯行を犯したことが判明し直に逮捕され身柄は三日盛郡署へ一件書類と共に送致された因に強奪した現金は百十五圓を費消し殘金は方の床根裏より發見した(釜山)

溫い同情に 旱害民甦る 義捐金一萬圓に達す

慶北道内における旱害民救濟については道、府、郡、面、各學校、各方面で奔走してゐる義捐金はすでに大邱府内における各方面の義捐金が一萬圓近くもあつまつており更につき各方面の同情は續々集まり今や道内各婦人團體、各宗教團體で各地の催しや義捐金募集に大いに力こぶを入れてゐるため正に飢餓に瀕した本道五萬の旱害民も各方面のこの暖かい同情の手によつて生死の岐路から救はれ何れも感謝してゐる

學資を割き 義捐金を送る

大邱醴泉校では道内の旱害民の窮狀にいたく同情し他の學校に率先し生徒が集めた九十八圓の寄附を申し出たが更に四月末に第二回の寄附をなす事となつてゐる

本紙を見て 旱害の激甚を知る

四日午後慶北道廳に郵送された書留郵便があつたがそれは黃海道瑞興郡から京城日報で知りました慶北の旱害の激甚なことは想像以上だそうで旱害民の慘狀を坐視するに忍びないせめて貧者の一燈をと思つて旱害民へ御贈り致しますから然るべく御分配被下度願ひます(大邱)

京畿道

直接の損失 七十餘萬圓 取引所の移轉で仁川の受ける損害

仁取移轉問題勃發以來仁川府民職興會ではこれが移轉阻止に全力をあげて運動中であるが萬一仁取移轉が實現せば仁川は經濟的に如何程の打撃をかうむるかといふに取引所およびその關係者の公課金は三年度において

取引所稅附加稅	九、七三四圓
所得稅	一三〇圓
取引所員戶別割	三八九圓
同戶別稅	九〇圓
取引所の會議所賦課金	三、五〇四圓
營業稅附加稅(取引員)	一、八一六圓
取引員會議所賦課金	九〇八圓
同戶別割	三、〇六五圓
同戶別稅	九六三圓
取引所員取引員の學校組合費	五九七圓

公課合計二萬一千百九十九圓が直に影響することはいふまでもなくつぎに取引所自體の收入は三十三萬余圓と見てその內仁川側の所有株數新株舊株合せて三萬二千株に對する二期の配當金は十萬五千余圓あり、つぎに營業費約八萬一千圓、最も配當金は仁川在住者なれば全部失ふことはなけれど移轉により大半は失ふに至るべく右合計二十萬余の外に取引員により與へられるものは仲買人の出來高一ヶ年千百七十八萬六千石による手數料五十四萬二千余圓以上合計七十四萬余圓が仁川が受くべき直接の損失と見るを得べく從つてこれに伴ひ家賃、地價、電話等の暴落はいふまでもなく電話交換手は忽ち五十名位の不用者を出すべく府内の銀行の如きは一、二行が減少すると見られ人口の如きは莫大なる減少があること明かである(仁川)

水原の記念植樹

恒例により神武天皇祭當日午前十時より水原の官民約百名は鄭虹郡守の指揮の下に水原郡合して勸農面長の上流下光教里の面有地に集合し落葉松櫟等千本の記念植樹を行ひたるが同所において森川郡守の挨拶および工藤技手の植樹に對する注意等ありて一齊に植樹を行ひ正午頃終了し直に同地附近の高地において芝生の上に圓坐して水原郡廳の中食をとり午後二時頃一同退散した

岡田局長榮轉

仁川郵便局から大邱郵便局長に榮轉した岡田恭藏氏は六日午前九時三十六分上仁川驛發赴任することになつたが氏は在任二年十ヶ月、局員の人格向上に努め、貯金を盛いて發揮手に腕を振ひ、生花、作法の講習を行ひ又時に種々修養の講演會を開いた外一方運動を奬勵して局員の保健を計るなど職務の功績を稱へられ局員は勿論一般から惜まれてゐる(仁川)

仁川雜俎

◇仁川移出牛檢疫所に於ける三月中の移出牛頭數は五百三十七頭、見積價格四萬五千二十三圓で主なる仕入地は京城、水原、信川、金川開城等で移出先きは香川、二百二十九頭、德山二百二十九頭、京市八十八頭、堺市五十七頭、尾道市五十五頭、下關市二十七頭、東京市二十七頭

◇三月中の上仁川驛運輸成績は乘降客人員七萬六千八百八十五人小手荷物取扱高五萬三千四百五十九斤貨物取扱高千八百八十五噸、客車收入四萬六千七百八十一圓、貨車收入四千十八圓合計五萬千百九十九圓、前年同月に比し乘降人員一萬三千八百餘人の減、小手荷物取扱高千二百餘斤の減、貨物取扱高三百四十噸の減

◇仁川府內の春季消防法施行日割の內七日は武道大會開催のため八日に延期された

◇仁川稅關調查、三月中の仁川港米豆移出入高は移出米六萬千百九十六石、大豆一萬千三十二石移入米五十九萬八千四百斤、前年同期に比し移出米三千九百餘石、大豆五千六百餘石の何れも增加、移入米も五十七萬七千餘斤の增加を示した、內譯左の如し

移出(單位石)	本年	一月以降累計
玄米	一三、〇六六	三九、一三九
糯米	四八、一七六	一二七、三二一
碎米	一、一一七	一、四九五
米及粉其他	四七	四〇三
計	六一、一九六	一六八、三五八
大豆	一一、〇三三	三六、七七七
移入(單位百斤)	本年	一月以降累計
粟	四、六九九	三二、三三四
外國米	六四	六、六九九
米及粉其他	三七一	三八、三二三
計	五、九八四	七四、三五六

◇文部省囑託、千葉毎日新聞主筆小林日和氏は仁川府主催の下に來る九日午後七時半から仁川公會堂に於て宗教講演を行ふ

黃海道

延安學組 總選擧 未曾有の混戰を呈す

延安學校組合議員總選擧は三十日施行定員六名に對し立候補を試みる者十名におよび未曾有の混戰狀態であつたが有權者八十八名の內投票者七十八名開票の結果左の通り當選した(延安)

七十票 根木久作(當)
六十九票 森岡嘉太郎(同)
五十九票 山中資治(新)
五十八票 鈴木謙(同)
四十三票 清水宗基(同)
三十七票 田中圭一(同)
次點
二十三票 淸武初太郎(前)
二十三票 入江敎十(同)

慶尚南道

認可をまたず 學年を勝手に延長 關係者譴責さる

慶尙南道の私立學校中で經營する學校では今回學年を延長して教授を行ひしかも當局でも該學校がこれを默認するが如き傾向に出でたため關係者はいづれも譴責の上、道當局の處罰を受けた奇怪なる事件がある、右は東萊郡長安面普通學校の校長中山戇明氏は昨年四年二月より四年制の組織を變更して堂々と知事の認可申請をもまたずに生徒を收容し授業料まで徵收して居たものであつて東萊郡守金東祐氏および片倉視學もこれを知りながら不問に附し後任もこれ默認して居たが昨年末發覺したためその後は頗る紛糾を續けて居たがこれが越權の所爲に鑑し金郡守は全南求禮へ左遷となり中山校長および片倉視學主任もそれぞれ戒飭または減俸となつた、同じく山淸郡今西普通學校にても校長事務取扱の李鍾延氏が同樣上司の認可の指令もなく勝手に生徒に授業して居たため轉任となつたが當局にては一校長が自己一存で學年延長を行ふ如き事態は今回が初めてゞ將來の悪例となるおそれがあるので關係者はそれぞれ處置したと當局は語つて居たが氣の毒なのは昨年の新學期より五年生として隨意に校長一存で編入された兒童は不認可の學年延長によつて設置されたため進級の資格がなくこれがために地方父兄の間に紛糾をかもすおそれがある(釜山)

優良團體へ補助

慶南道では今回慶南における農村中堅陽の實業青年團體および宜寧の正谷面向上會は何れも地方改良に努力する優良團體であつて殊に實業青年團は團員百卅四名にて夜學會、消防組、農業倉庫その他殖產の研究等に努力する處少からず又向上會は會員四十五名を擁して實業青年團と同樣に地方各面民の良風涵養と德性の啓發につとめてゐるため二日本府より斯る團體奬勵の意味にて助成金として實業青年團へ七百圓向上會へ三百圓の補助を與ふることとなつた(釜山)

卞小亭畫會

五月廿六日晉州で朝鮮唯一の南畫家小亭卞寬植氏の歡迎畫會を晉州の有志朴在某、鄭原某氏等發起となり五月廿六日晉州郡廳で開くはずである 會費は半切(尺五)二十圓(尺五)二十五圓紙本(尺三)十五圓(尺八)二十五圓申込所は每日申報晉州支局である(晉州)

漫畫放送……【九】

相手かまわず 王手飛車の專門 不見轉將棋の第一人者 宮崎釜山稅關長

◇……趣味の人宮崎稅關長を御紹介いたします

◇……趣味といへば耳馴りが高尚でありますが道樂といへばなんとなくきこへが悪い、それは愛人と色女との相違くらゐの程度がありますが、その趣味であり道樂といふものゝ中には酒、女、謡曲、骨董から碁、將棋、麻雀、俳句、謡曲、玉突等數へきたれば人間の空想が無限であるやうに道樂趣味も驚くほど多種多樣であります

◇……これを現代的に手取早く金のかゝる奴と金のかゝらぬ趣味とに區別してみると釜山十二萬府民中の多士濟々の士がおのづから金のかゝる右翼と金のかゝらぬ左翼に整然と區別され、實に旗幟の鮮明さは源氏の白旗に對する平氏の赤旗の如きものがあります

◇……然りしかしてわが親愛なる釜山稅關長である處の宮崎又治郎さんを左翼の筆頭として曰く吉亥府尹、奈良本驛長、美座殿非運使の將棋、桑原府尹、關本中學校長の碁などは左翼の金のかゝらぬ趣味の猛將であり巨頭であります

◇……桑原府尹の碁は京畿へ行つた藤水武さんが相手でなければ打てないといふ瓦斯買收の相談と打合せを混淆したやうな振つた碁でありますが又治郎さんの將棋は相手は誰でもお構ひなしの明けても暮れても王手、飛車を專門に覗ふ將棋であつて桑原府尹の碁と好一對の左翼の代表で睦さ加減もほゞ似たり寄つたりの程度らしくたゞ違ふ點は趣味に熱中する具合が宮崎さんの方が遙に徹底してゐるといふのであります

◇……役所がひけるとすぐその足でホテルへ寄つてパチリ〳〵とやる日曜とか祭日などには朝から押かけて九、九、八十一に區劃された盤上の變化に魂を打ち込み、全身のあらゆる機能と機能をあげて集中し、良寛上人のやうに悦にひたり、お腹を口説く滿十郎のやうにボウッとして王手、飛車取は伯馬掛けあざやかなところをねらふのであります、勝敗に拘泥する道樂ではなく盤上の變化に陶醉するこのみであるから相手の强弱は問題になりません、だから探のやうに狹いホテルの給仕であらうと頭味何段といふ藝人であらうと臆せず驕でコーヒー一杯賭むではなく誰でも構はぬ不見轉將棋の第一人者であります

◇……駒四十枚の右往左往に心魂を蕩かしてパチリパチリと取つたり取られたりする姿は現代離れがして居る點で確に時代錯誤的であります、この意味で狀況にしたりながらボーイ相手に將棋に遊ぶ又治郎さんを御紹介致します

漫畫は宮崎稅關長の將棋

釜山圓タク 近く適當な者に許可

釜山府內には約百臺の圓タクが心づけ廢止と一圓均一を標榜して府民の歡迎に努力しその結果近頃は著しく驚くべき激減の新式となり客扱ひも丁寧となつたが乘客は殖える一方で驚くべき景氣が好いため釜山署へ宛て營業許可を出願する者が十五件に達し殊に釜山鎭方面の發展に伴つて円タクの利用はさかんになる一方なので署當局でも近く詮衡の上適當な條件を具へて居る者には一時に許可する模樣であるから競爭はいよ〳〵激しくなると同時に五十錢均一時代が來るのも遠くはないとみられる(釜山)

バスの車掌 申込者多し

五月一日から營業を開始する大邱府營バスはかねて運轉手十五名女車掌二十四名を採用することになり募集中であつたが最初車掌申込者極めて少く府當局でも事業の品位を保つ上から多人數の內から採用すべく去月下旬來朝鮮全道および內地方面へまで募集手配をなした結果續々申し込みあり四日までに運轉手四十五名女車掌五十名に上り內地人も相當あるがこの內から約半數を採用するが主として容色の美しい教育程度の高いものをとる方針で採否は來る十二日一齊試驗を行ひその上で決定することになつてゐる(大邱)

模範部落へ 助成金交附

慶尚北道では今回左記模範部落に對して地方改良に貢獻した功績によつて國庫および地方費から左の如くそれ〴〵助成金を交附する處があつた殊に善山郡東面鳳山洞小田島喜右衛門氏の如きは生活改善、農事の施設副業奬勵獨力品評會開催共同耕作婦人勤勞奬勵等を洞民にこれを提議したため洞民一同これに應じ今では全くの模範部落となつてゐる(大邱)

慶山郡押梁面造永洞第一區地方費百圓
高靈郡星山面茂溪洞地方費百圓
善山郡東面伊月洞地方費百圓
善山郡山東面鳳山洞國庫四百圓 地方費百圓
淸道郡華陽面新羅洞國庫四百圓 地方費百圓
漆谷郡仁同面金田洞地方費百圓
榮州郡豐西面福洞地方費百圓
慶山郡龍山面林塘洞地方費百圓
尙州郡靑里面水七洞地方費百圓
星州郡草田面高山洞地方費百圓

忠淸北道

權道議員辭任

忠北道評議會員權泰淑氏は健康を害し職責を果し得ぬとの理由で道知事あてこの程辭任を申し出たが三十一日付辭任され來る二十五日後任の選擧を行ふことになつた(大邱)

丹陽郡守 留任運動 三日公會堂で市民大會開催

丹陽郡守金華培氏今回突如辭職と聞いた郡民等は氏の如き誠實にして果斷に行に富む郡守を多事多端の現狀において失ふの不幸に他ひずとなし三日午後七時丹陽公會堂に留任市民大會を開催したが多數の參會者はいづれも悲痛の面持にて同郡守氏の留任を懇望してやまず委員により草案せられた道知事あての陳情書文は滿場一致に拍手以て可決しな主都合により委員を上道陳情せしむることに打合せ午後十時無事散會した(丹陽)

愛林の歌

丹陽郡森林保護組合で作つた愛林思想涵養の歌を紹介する詞は次の通り(淸州)

一、此處は朝鮮忠北の海を距つる三十餘里山又山と連りて
二、流れて遠き錦江や南漢江の水上に區域は五十四萬町
三、治山治水のそのために櫻、松、五葉松植よ育てよ野に山に
四、愛林思想普及して幸ある山の生業はやがては國の富の基
五、八十餘萬の同胞は際も深き山國の黒の器に報はん

全羅北道

群山市場 改善問題 各地の狀況を調査

昨年來の懸案となつてゐる群山府公設市場の改善問題は、府協議會員から七名の改善研究の委員まであげられてゐるが依然舊態のままであつた、公設市場は全く有名無實そのものゝ觀があり、右に關し群山府では四日全鮮各著府の公設市場の狀況並に物價調査の結果狀況を蒐め資料を委員會に提供することゝした(群山)

群山の競馬 十三日から

群山競馬大會はいよ〳〵四日認可せられたので群山競馬俱樂部主催の下に來たる十三日から四日間東濱競馬場において催すこととなつたが、本年は特に公設競馬俱樂部創立最初の年であるので、これが記念の競馬を引續き十九日より三日間行ふこととなつた各地からの出場馬には數千圓を投じた逸馬が多く不況の折柄却つて勝馬投票に賑ふべく豫想せられて居る、因に今年から競馬事務は再び俱樂部で取扱ふことに決定した(群山)

平安北道

密輸入の 大警戒 沿岸監視員の總動員

鴨綠江の下流に密輸入者が盛んに跋扈する時季となつたので新義州稅關では近く稅關吏と沿岸監視員七十余名が共力し四州附近の密輸者を一掃すべく計畫してゐるが數日前の如き二十余函のアルコールを漁船に積んで密輸したものすらあり稅關の手薄に乘じ密輸者は可なり大仕掛にやつてゐるものが少くない模樣である

新設の六校 十日から授業開始

平北道の新設十二校の普通學校中許可された六校はいよ〳〵十日から開校することになり五日左の通り校長の任命があつたなほ左記の外校舍は各地とも七千圓くらゐの建築費があるので六月末には校舍が出來上るはずである(新義州)

月浦(鐵山郡)余貞俊氏▲天摩(朔州郡)崔淳明氏▲新洞(熙川郡)張道某氏▲德安(昌城郡)姜某氏▲雲山(龜城郡)某氏▲楊松(寧邊郡)朴世鳳氏

木商組合 十年祝賀會

新義州木商組合は八日滿十周年祝賀會を催し併せて十年間組合員たりし人々および五年以上の各組合員の店員を表彰するとなほ同組合長當時外遊中であつたが多田榮吉氏を推薦することに總會で決定した(新義州)

地方集會

◇多田榮吉氏招宴 新義州多田商會之多田榮吉氏は三日午後一時半より新義州公會堂に於て受位祝賀會を兼て多田商會創立二十週年祝賀會を開催した、參會者二百餘名多田氏の挨拶についで同商會廿年勤續者賜野積藏氏雖刻文氏十四年同池乘變氏金存鳳氏同十年同車元廷氏に對する表彰授賞者代表賜野氏の答辭、來賓代表谷知事および加藤商議會頭の祝辭あつて祝宴に移り盛會裡に午後四時散會した(新義州)

◇新舊所長送迎宴 粟野、井上、新舊安東事務所長に對する歡送迎會は四日午後六時より安東公會堂に於て開催されたが出席者は岡田領事谷平北知事外安新兩地の官民有志約二百名で盛會を極め午後八時散會した(安東縣)

だまされるな 素人で出來る 新發見の種々の手段 淋病の檢査法

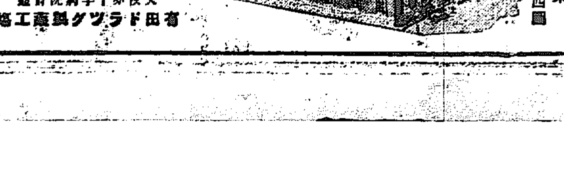
淋病には新發見藥だ又は新發見の注射藥だとか廣告してあるがそんな療法はまだ醫學界では認められて居ないのだから注意せねばならぬ。まづその藥效を知るのは小便の檢査である、朝起きたての小便をコップに取つて見ると、小水の中に白い糸屑樣のものや細いゴミの樣なもの(淋菌)が浮いたり沈んだりして居る。藥を服んでも注射してもそれが取れない樣では藥效はないのである。商會の藥を服用すれば此日から糸屑樣のものや細いゴミの樣なものが「淋菌」目に見えて減じ膿が止まり痛みが取れることが何より藥效の有効を立證するのである。

八日分 一圓八十錢、四圓 請合藥

りん病

商會の製劑は日本で初めて出來た下圖の最新式の電氣工場で製藥した良劑である

商會の淋病主藥は治淋內服藥にして、梅毒藥主藥は驅梅內服藥にして醫藥學上最有効と確定し 帝國醫科大學病院 歐米醫科大學病院等にて實驗配劑せられつゝあり、尙 內務省衞生試驗所の封緘せる優良藥なるを保證す 若し前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈す



ばい毒

八日分 四圓、三圓 請合藥

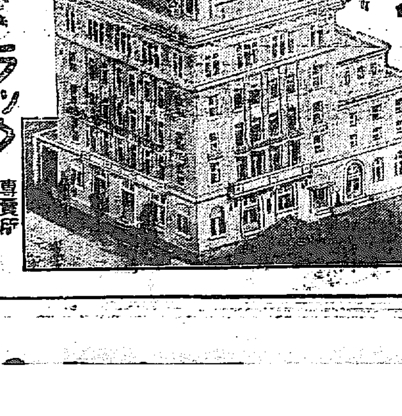
梅毒、ヨコネは切らずに、カンソ其他梅毒に原因する病氣なら服用直に効果顯る。

●淋病梅毒であらゆる治療をなすも効なき患者は一度有田ドラッグ專賣所にて相談あれ、打捨て置けば一身を亡ぼし病毒は子孫に遺傳し一家を破滅するに至るのである

ニセ藥を賣る者あり 藥箱並に藥瓶に

本舗 大阪內本町二 發賣元 大阪心齋橋南詰 東京日本橋通三 『有田ドラッグ』『有田音松鑑製』 この文字無きものはニセ物なり

有田ドラッグ商會 本店全景 大阪內本町



有田ドラッグ 專賣所所在地

朝鮮
京城南大門三町 黃金町 錬兵町 釜山辨天町 仁川宮町二 大田春日町一 群山東榮町 全州高砂町 木浦港町 麗水町 大邱弓町 金泉錦町
浦項本町 馬山京町三 光州本町 裡里? 鎭南浦三和町 平壤府? 新義州? 元山本町 咸興本町 羅南生駒町

滿洲
大連 旅順敦賀町 鞍山赤城町 遼陽東洋街 奉天紅梅町 安東縣市場通 撫順舊市街 鐵嶺新市街 開原 四平街 長春永? 營口新世街 哈爾賓

總監の死を悼む

國家の一大損失
今村慶北道知事談

四日午前池上政務總監の訃報をもたらして今村慶北道知事を訪へば今更の如く暗然として語る
『遞信局にゐる時池上總監とは大阪で度々御目にかゝり朝鮮に來てからも色々御世話になりました、朝鮮としては勿論國家の功勞者池上總監を失つた事は一大損失です、國家最後の御奉公として來鮮され中途にして逝かれたことは何と言つても一大損失と言はねばなりません。朝鮮にもなすべき多くの仕事を殘されたと同時に其の功績を思へば實に感慨無量ですたゞ〱痛惜の至りです』

朝鮮の父
園田平安南道知事談

池上總監は彼の高齡でありながら精勵恪勤、到底若者も及ばぬ程で地方状況を視察された際なぞも實に無理をされた、人格圓滿、常に春風駘蕩、皆の者にアボジーの感じを與へ朝鮮の人の幸福に就ては特に考慮され普通學校の增設、寄附の制限、賦課の輕減など枚擧に遑なき有樣でこの前上京される前に發表された將來の計畫の如き固より總督の大方針に基くであらうと雖も大なる思はれる程社會政策的方面かと思はれる程政策的方面へも力を致されてゐた一般の福利增進に資に同情ある麗しき世の苦勞を嘗め理外の理まで考慮され部下としても亦た誠に仕へ好い方であつた

森鍾路署長に一喝の由來
藤原平南內務部長談

御大典が目出度く擧げさせられて後のことであつたが池上總監は警務局や京城府內の署長等を官邸へ招待され一同和氣藹々たる時森鍾路署長が總監に『私を鍾路に推擧したのは馬野府尹だ相でございますね』と言つた處總監は『馬鹿野郎』と森署長に一喝し森署長の上に馬乘りになつて之れを責められた、森署長何が何やら解らず他の人々にもサツパリ解らなかつたが後程『馬野府尹が警察部長であつた時代に……』といふ意味で警務局長の前で馬野府尹が推擧したなぞとは何事か』といふ意味が解り森署長の言つた馬野府尹は『左樣であつたか』と諒解された相である、斯く剛直である一面招待された人々を一々自身の杯へ呼んで『マー飲め』と言つた風な愉快な方であつた

實に殘念だ
松井平壤府尹談

池上總監には以前から度々お目にかゝつたが大正十四年の初夏の候であつた大阪市長をやめられて朝鮮に遊ばれたその際來壤されたのを當時の內出商議會頭と共に牡丹臺に御案內し晩餐を共にした大同江、產業の資財などに就て問はれ更に總監として來壤された際も種々問はれた而して平壤の有望なる前途に就て種々考慮されてゐた樣子であつたが之れが大成を御目にかけることが能きぬやうになつたのは實に殘念である、府としては今日府協議會閉會にあたり弔報を傳へ謹んで哀悼の意を表することを決議した

花だより
大田地方は數日來の暖かさに櫻、杏の蕾も固を破つてすでに五分咲きを見せて居る、寫眞は大興寺の櫻で蕾はまさに綻びんとし多數の見物で賑つてゐる(大田)

平安南道

平壤の學議選 素晴らしい景氣
現議員十一氏再起 噂にのぼる人々

平壤府學校組合會議員改選日は來る五月廿日で日子なほ四十餘日を存するに拘らず新大平壤府第一回の學議選といふ感は一般に選擧熱を煽り立候補の噂は續々として傳へられてゐるすなはち現議員中西村太一、今井藤次郎、小松長三郎、橋本庄藏、佐藤謙雄、中山雷三、大竹重五郎、桑谷賀、藤野國雄、石渡信乃雄、篠岡二三、の十一氏はいづれも再起すべく豫想され木村省三氏については起否種々に傳へられ神崎讓次郎氏は勇退し小松敬平氏を推さんともいはれてゐる新候補者の噂にはすでに立候補に內定の桃田四郎氏の外に山本辰三郎氏も出馬するらしく更に江崎萬八、楢吉次、仲村森吉國弘新一、待鳥英太郎、藤野清和、岡本理、岩尾博哲、井出米次、黑川九平、管原正雄、國都芳司、井上定夫、桂田勝太郎、五味幸四郎の諸氏噂にのぼつてゐるが桂田、五味兩氏は小松氏を後援するため出馬しないであらうと傳へられてゐる(平壤)

平壤學組賦課標準查定
本年度平壤府學校組合賦課標準查定は四日午前十時から、同府税務室では同日午後一時から、同學校組合は同一時二十分から何れも府廳樓上において會議を開き松井府尹より說明あり直にそれぞれ審議に付託となつた、各委員會は四日間で終了のはず(平壤)

記者團總會
寄附金問題につき

鎭南浦記者クラブは三日午後一時より公會堂において臨時總會を開き目下紛糾しつゝある某篤志家の寄附金處分問題につき左記決議をなし寄附者府尹會頭公職者その他に配布し五日池田府尹川瀨會頭を訪問し懇談する處があつた(鎭南浦)

決議
某篤志家の寄附金處分の件は我鎭南浦刻下の懸案として紛糾を極め遺憾に堪へず本件の處置は此際寧ろ府尹に一任して最も公正に解決善處すべきものと認む
右決議す
昭和四年四月三日
鎭南浦記者倶樂部

南浦商議初會議
鎭南浦商業會議所では來たる八日午後二時より改選後の初會議を開き左記議案を附議する
一、評議員席次決定の件
二、會頭副會頭及常務委員選定の件
三、副會頭の會頭を代理すべき順位決定の件

府協議から弔電
平壤

府では四日午後一時から開會の府協議會において池上總監の薨去について左記決議を行ひ松井府尹の名をもつて甘蔗總督官あて弔電を發することゝなつた(平壤)
池上政務總監閣下御逝去の趣き邦家の爲痛惜に堪へず府協議會の決議を以て茲に謹みて哀悼の意を表す
右御執成しを乞ふ

咸鏡南道

道勢宣傳歌 懸賞で募集
咸興

咸鏡南道協議會では昨報の通り一萬七千五百九十圓の基金で大々的に咸南道勢の近狀を宣傳紹介するはずであるがフイルムや名所繪物案內、パノラマ館等の外道勢宣傳歌の栞を作り參觀者に配布すべく近日▲一等卅圓一人▲二等十圓二人▲三等五圓三人▲總計五名で來る日▲締切は紀元節又は白節節▲作歌無制限の標準で一般に歌詞を募集することになつた(咸興)

元山手形交換高
元山

元山手形交換所三月中交換高は合計七千十一枚百五十萬四千五百三圓五十二錢一月よりの累計二萬二千百六十八枚五百十五萬六千三百七十九圓〇九錢にして三月中の顯那左の如し(元山)
▲小切手四、五三三枚一、〇五五、六〇二圓二四錢▲送金爲替手形二五三枚八二、五六七圓八二錢▲爲替手形二二三枚七九、一九二圓〇五錢約束手形三〇〇枚一二五、〇三四圓四五錢▲政府預金小切手八〇枚四、七五五圓五二錢▲郵便爲替證書一、六〇四枚一〇八、三〇八圓七二錢▲雜證書二四枚四九、〇四二圓七二錢

忠清南道

大田金融定時總會
大田金融組合では來十四日午後一時より第十一回定時總會を開催する(大田)
一、昭和三年度營業報告並に承認の件
一、理事給料及手當支給規定一部改正の件
一、理事身元保證金規定制定の件
一、昭和二年度剩餘金處分案中訂正の件
一、役員手當支給の件
一、役員改選の件

大田から
◇……大田の記念植樹は三日郡並に面主催の下に大田神社境內、同附近新道路、大京川、大田川に數千本の櫻其他が植栽され多數官民有志の外第八十聯隊第三大隊より三十名の應援を見た大田もやがて櫻の名所と半島に謳るゝであらう
◇……忠清南道では警官並に學校教員の大異動が斷行され老朽を淘汰し新進を拔擢して適材を適所に配置した教員のみでも校長級小學校七、普通學校二十三、訓導小學校七、普通學校七十八名の多數にのぼり之れが旅費一萬數千圓とは驚く
◇……大田春日町鋳物金太郎娘ヨシ子(四才)は四日朝八時半頃附近の用水池に墜落溺死せんとせる折柄出勤中の大田勢金、藤富兩巡査に救はれた

滿蒙視察記
吉原生

◇大連には四億四千萬圓の大資本と三萬六千の從事員を擁し滿鐵發展の大きな使命を負ふて鐵道、炭礦、製鐵、地方施設等繁昌にわたる事業を營むいはゆる半官半民の大會社滿鐵を初め官衙、學校、銀行、寺、病院、會社、銀行等の施設は如何なる都市の施設にも何ら劣らない四面八方の市街美は東洋の誇りであらう
◇更に中央公園は五十萬坪にわたり自然の風致を持し林間の逍遙に適する大公園で園内に二大野球場、庭球場など他所で見へない素晴らしい大規模である
◇大連市は往時は一寒村に過ぎなかつたが十八百九十八年露國がこの地を租借し更に露國の經營に移るや着々として諸施設完成し遂に今日の殷盛を極めたるもので人口二十五萬貿易年額七億圓を突破し歐風煉瓦建の壯麗なる街衢を成し滿蒙富源の門戶たるにはぢざる大都市である
◇旅順港に官民各位の厚意を謝して一行は總列車で長春に向つた、沿線も各地の鐵道に停車する驛は、嶺、大石橋は夢と過ぎ鞍山、遼陽、沙河を經進すると平原百哩の何一山だにも見えぬこの廣でよもせし戰の跡にわれは來にけり』の遼河、奉天、鐵嶺、開原、昌圖を經て四洮鐵道との聯絡地特產物の集散大市場として又朝鮮と密接の關係を有する四平街に車を捨て觀察する附近は地味豐饒の沃野であり賈家城八面城、鄭家屯等の大都市を控へ奥地方東蒙、東山方面より集散する大豆、高粱等年百萬屯に達し大長驛第一の大市場である

咸北國境自動車時間表

◎會寧・慶源・琿春間

會寧發	行營發	古乾源	慶源發	琿春着
午前一一・〇〇	午後一・〇〇	同 三・三〇	同 三・四五	同 五・三〇

琿春發	慶源發	古乾源	行營發	會寧着
午前八・〇〇	同 一〇・〇〇	同 一一・〇〇	午後三・三〇	同 一・三〇

◎雄基・慶源・琿春間

雄基發	青鶴發	下汝坪	新阿山	慶源發	琿春着
午前一〇・〇〇	同 一一・〇〇	同 一一・三〇	午後一・〇〇	同 三・四五	同 五・〇〇

琿春發	慶源發	新阿山	下汝坪	青鶴發	雄基着
午前八・〇〇	同 一〇・〇〇	同 一一・三〇	午後一・〇〇	同 一・三〇	同 三・三〇

◎雄基・青鶴・慶興・新阿山間ハ一日二回臨時運轉ノ外定期運轉ヲナス

◎羅南・迪津間

羅南發	清津發	士羅洞	迪津着
午前九・〇〇	同 一〇・〇〇	同 一〇・五〇	同 一一・三〇

迪津發	士羅洞	清津發	羅南着
午後一・〇〇	同 一・四〇	同 三・〇〇	同 三・五〇

◎羅南・清津間午前八時ヨリ午後七時迄二時間毎ニ運轉ス
○清津發 奇數時間
○羅南發 偶數時間
◎其他各線共貸切自動車及臨時運轉ノ便アリ
◎本社 羅南本町中央公園前(電話一二番)
◎支部 雄基 雄基洞(電話一二番)
◎支部 慶源(電話五番)
合資會社 咸北織居自動車商會 咸鏡北道會寧面(電話一四三番)

醫學博士 二宮亮吉
產科 婦人科 二宮病院
京城壽町 電本二〇一

鶏 卵 雛 豚 分讓豫約ニ應ズ
京城黃金町六丁目 京城養豚鶏組合(電本二三八六番)

贊化病院
京城府明治町一丁目 電話本局二四二番
內科 小兒科 入院隨意 普通病室及傳染病室
醫學博士 古城憲治

肺結核 ロクマク 肺炎 喘息に
鰻の精 何程でも送ります
ニンニクエキス
江原道鐵原驛前 井上又七

眼科專門 金井眼科醫院
京城若草町(新設道路中程) 若草町電一五五六
入院隨意 日曜祭日診察午前中

應時代要求 薄利多賣
西瑞時計
ロンドン萬年筆
右ノ外各種定價表御申越次第無代進呈
京城黃金町二丁目(電本長一〇一五番)
時計御商 喜多金光堂 通信販賣部
振替口座京城七八二番

勉强が捗らぬ……それは神經衰弱です
直ぐ專賣局の製造する參精をお茶代りにお飲み下さい
頭はクリーアに腦髄は思ふ存分に捗ります
元賣捌所 京城 生堂

爛漫の春の 美しくも美しき お化粧に…
大景品附大賣出し
特別景品 豐富また豐富です!
特別景品
贊助・キネマスター寄贈
川田芳子 栗島すみ子 柳さく子 松井千枝子 八雲恵美子 田中絹代
名入手拭 五千本
美術組立鏡台 貳百個
化粧靴 參百個
御園コンパクト 五百個
其他總計 壹萬參千個

一般景品として洩れなく
壹個(五十錢)毎に 御園化粧紙一冊 添へてあります
尚ほ右の中から御幸運のお方は特別景品引換券が豐富に出ます
新御園固煉白粉
◇◇◇外箱の景品附と云ふレッテルをお目印にお求めねがひます
御料御園白粉本舗 伊東胡蝶園
246

遠つ峯に雲湧き立ちて川べりの竹の葉叢に風そよぐなり　南部修太郎氏筆

京日歌壇 題『川』—(二) 尾上柴舟選

母と我洞中に立ちて程もなく生れむ春蠶の籠洗ひ居り　新義州 吉井春代
たかだかと掲かゝげたる童子らの脛をめぐりてゆく春の水　龍山 照崎桃村
見はるかす川は氷に閉ざされて小さく磊くスケートの群　平壤 二宮發臣
ひとりして友を待つ間のもどかしさ川に向ひて小石投げみぬ　大田 木司直行
魚釣れず家路へる弟をあやしつゝ暮の河原を行くも　新義州 朽 翠子
二百里の氷河に満つる朝の吹雪九町の橋を吾子ゆくらむか　群山 北川絹枝
大川の流れの如くひろびろと我を抱きしかの人の愛　京城 越川奈緒子
とろとろ光れる水の色はあれども落葉にうづむ小川なりけり　大田 倉元喜枝子
かばかりの川の水にも醜ちがたき望みを持てる小魚は悲し

漢字保存論 假名、ローマ字に就て【二】 山中秀雄

二、カナ、ローマ字の缺點

假名文字論者は、漢字を廢して假名文字のみで日本語をすべて書かうといふのである。然しこれは漢字とまぜて使つてこそ便利なやうであるが、假名ばかりで書いた文は甚だ讀みにくい。假名文字は縦に書いても横に書いても、一見假名の豆をまきたる如くにして何時も一字づゝ拾ひ讀みをせねばならぬ。一々ひろひ讀みをせざれば意味が通ぜざる文字は、文字たるの資格を缺いで居るのである。東西兩洋何れの國の文字でも進歩したる文字ならば必ず一語づゝ全體において見分けうる語形を作つてゐる。これは音符文字でも象形文字でも同様であつて、しからざるものは、到底日常の用を達するに足らぬ。たとへば英語でSKYといへばS、K、Yとでない、なれて仕舞へばSKYといふ語が一つの纏まつた形をなしてわれわれの目に映ずるのである。これは漢字でも同様で、その一語一語が別々に眼にうつるにあらずして『鳥』とか『獸』とか一つの語形をなしたのがあらはれるのである。しかるにわが國の假名書きに至つては假分昔から存在してゐるが、何等纏まつた語形をなさず、何時もバラバラになつてひろひ讀みをなすの必要がある『クルマ』なら『クルマ』といふ語にある三つの假名が一つ一つに離れてゐて、三つ全體で一つの纏つた形をなさない。漢字は一字が意味のある語であるが故に、『車』なら『車』の字の形を見て直にその意味を知るといふ利益がある假名文の分りにくゝして讀みにくい最大の理由は右の様に一語が纏まつた形をなさないのにあるのである。假名論者の中には言語としての纏まりがつくやうな字形を盛んに研究してゐる者もあるが、その形からくる缺點は到底救ふことが出來ないと思はれる、假りに語形を願り假名文字を作り得たとしても、印刷しては良いかも知れぬが、筆やペンをもつては頗る書きにくゝ、それを讀んで讀みにくいことは火をみるより明かである。要するに假名は獨立し得べき性質のものでなく、漢字に附隨しての假名であるのである。假名は補の様に語に見識えのある形を興ふることが不可能であるのみならず、つまる音の『つ』や拗音の『や』『ゆ』『よ』が普通の、つ、や、ゆ、よ、と同じであるために、他の音を伴つて一音節をあらはす場合に、どちらがよいのか判らない。『イシヤ』と書いて醫者か石屋か分らず『オチチヤ』と書いてお乳屋か玩具か分らない。この例は澤山ある。

カシヤ（貸屋か貨車か）チョウ（池洋か帳か）キヤク（客か脚か）リヨウ（利用か龍か）シヨウシヨ（證書か仕要由か）ハツカ（二十日か薄荷か）コウリ（小賀か氷か）アツタ（熱田かあつたか）コウシ（小牛か格子か）ジヨウ（錠か滋養か）カツタ（勝田か買つたか）タツタ（龍田か立つたか）キヨウ（器用か京か）キユウ（灸か杞憂か）ヒヨウ（費用か雹か）コツク（小突くか料理屋ノコックか）シヨウ（私用か箭か）

こんな例を擧ぐれば際限がない。ビヨウインと書いた假名が美容院へ屆かず病院へ配達されて大間違ひが出來たなどゝいふのも今更珍しくない話である。尤も拗音と促音とを現す上にヨヤツを小活字にすれば一層その缺點は補はれるやうに思はれるが、印刷の場合はよいとして、肉筆で急いで書く日用文等においては誤解の生ずることは免れない。電報などでは字を小さく現すなど望むべくもない。又假名文には言語外に符號を用ひて意味の斷續區別の區別をする工夫に缺けてゐる。漢字には句點あり、讀點あり、段落點ありて、語讀に便なること殆ど歐文に譲らざるが、純和人にはこの便なく、あまつさへ國學者は濁點などは不要なりとしてこれを用ひず、好んで意味をあいまいならしめて得々としてゐたのである。

黄金の幻 ワシントン・アービング作 久間學譯

西紀一千七百——何年だつたか詳しく記憶にないが兎も角前世紀の初葉、マンハット人の都市街にウルハート、ウエーバーといふ裕福な一市民がすんでゐた。彼は一二名な夢想家の係である、かのオロフ、ヴァン、コートラントの守護職時代にこの地方に移住した草わけの一人で、かつキャベツ栽培の紹介者として知られてゐるオランダプリル町のコーパス、ウエーバの後裔なのだつた。

コーパス、ウエーバーが最初にその居とキャベツを下した畑地は予々孫々に傳はつて、わが愛すべき和蘭系市民特有の不斷の努力を以つて専ら農業のこのキャベツ栽培の方面に從事された。數代の間、家族の全才能は擧げてこの一つの高尚な野菜の研究改良に獻ぜられた。で、この智力集中の賜であらう、ウエーバーのキャベツは嘖々たる世評を博するに至つた。

ウエーバー王統は連綿して繼續した。そしてまた、ウエーバー系統ほど正しい血統を示してゐるものは他に決して例を見ないのである。第二世は亡父の領土ばかりでなく、容貌までも繼承した。で、若しこの系統のおだやかな君主たちの肖像が描き寫されたならば、恐らく彼らは形においても大きさにおいてもかれらが君臨してきた野菜に驚くほど酷似した一列の頭を提供するに相違ない。

政府——オランダ式の建物でその正面、といふよりは黄煉瓦の先尖りに尖つた破風の先端に例の風見がついてゐる——の所在地は一度も移轉されることなく昔ながらに屋敷うちに保はつた。建物の構成分子は外觀を見せて年月の密つきと奥ゆかしさを見せてゐる。壁に釘付にされた垣には一群のいはつばめが巣喰ひ、軒下には燕たちが宿を營んでゐる。そしてこれらの人家を選ぶ小鳥どもは宿をとつた家に幸運をもたらすものであるといふことは萬人の知るところである。初夏のすがすがしい朝な朝な、溌剌とした小鳥たちが澄み切つた空中をとび交ひながら喜々として囀つてゐるさまは、さながらウエーバー家の偉大と繁榮を謳歌してゐるやうで樂しい限りであつた。

こうしてこのめぐまれた一家は大きな鈴懸木の蔭で、平和な、閑かなくらしをつゞけた。年々鈴懸木は枝をはり枝をのべて遂には彼らの宮殿を完全におひかぶせるまでに成長した。市街は段々とその郊外をひろげて彼らの領土を包圍した。家屋が簇立してかれらの繁榮を妨げ、附近の田舎路は喧噪と雑閙の街路と變りはじめた。詰りウエーバー一家は、田園生活のあらゆる風習を保持したまゝ都市の住民となりはじめたのである けれども彼らは、なほも親譲りの所有地を固持して、性格、親譲りの所有を固持し、ドイツ、祭禮内の諸公たちが見せてゐたやうな執着を見せてゐた。ウルハートは最後の後繼者として扉口の家木の蔭で家長の椅子を受繼ぐや、恰も昔府の中央の田園君主といつた風に、祖父代々の權力を行使するのだつた。

京日柳壇【一月集】(七) 井上劍花坊選

正面の吹雪に涙脆く出る　光州 金井芳の人
意見する父に同じ眼の光り　同
湧み出る涙に世間濃く見える　同
泣き涙入そつと涙を拭くも母　太田 山口雄心坊
空涙舞妓もつのる別な慾　同
泣けるだけ泣ひて佛間の灯を見詰め　同
發車鈴も一度泣けと云つて鳴り　同
譯も無く涙に脆い女の子　京城 古川照波
親の墓涙は盡きず池に滅入り　同
殿宴に白い線引く涙痕　同
子の涙親の墓石に滲み渡る　同
甘い情緒へ浸らせる妻楊枝　京城 津部鼠一團
世の手をみつむる黒い眼が光り　同
淡い記憶へ辿る胃袋　同
寒空へ水をはさんで灯がならび　同
淚腺へ干す日向の町は倉續き　同

ある夜の歌會 三日夜神尾防人氏邸て

岩山の南のくぼの陽だまりに心安けく握飯はむ　神尾 防人
汁の實につまゝく思ひし路のとろ病みこやる間に花になりけり　神尾たか子
のどやかに牛のむれいるオランダの八月の野を今日も我ゆく　宮田 保
うまゐせし妻をあはれみ此夜ふけ獨り食み居る飯の冷たさ　梶村 正義
廣大な農場遥くひろごほる汽車一寸ちの文明の跡　菊地きたみ
陽のまド下ろしあ女はさはやかにほとを出して泳いでゐたり　小野 道雄

京城盟楠會 (鶴仙選)

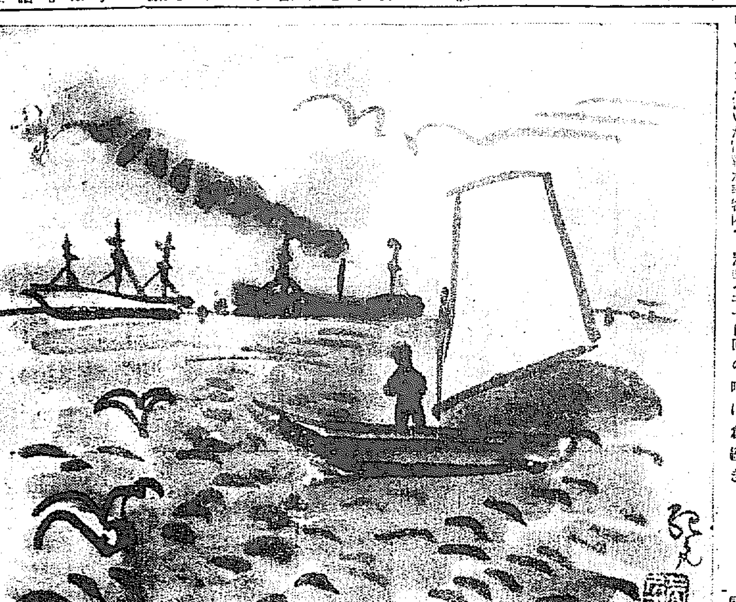
土筆ゞ持ちありたの土濶たてる　岳水
木下明るく摘みし土筆の太りき　鶴仙
眺めよき山の土筆折り易く　波津代
雨ばれの丘の土筆の倔れ伸て　京二
朝霧ぎしばしが寒き土筆　信子
土筆芽ほる土ふむ路を見　美登里
雨あがる野づらの土筆伸びてゐ　閑堂
土筆夜は星光につゝまれて　以楼

長興盟楠會 (北齊選)

ひねもすに聞ゆ雨の哈哉　みさを
脚胖脚く工夫の顔や春寒し　陽村
梅が香や湯のたぎれる大皿闇　天南
うつらうつら鳴く猫の母居りし　盟黒
戀猫のまた頭はれし月の塀　草雨
井の水亜朝や浮び見ゆ梅の花　秀鋼
紙賃に草雨する壁に映む煙草　冷花
堅牛の綱の太さよ草萠ゆる　一騎風
梅日和床の掛軸など替えて　一星
麦踏みて腰伸せば晉が鳴る　汀石
遠山を見ながら今日も麦踏を　春汀
春寒し入傷く煙のぼりけり　北齊

募るもの

短歌『若栗』柴舟先生選
川柳『蔵』劍花坊先生選
俳句『春季雑』亜浪先生選
詩、童謡、民謡　佐藤清先生選
詩、童謡及民謡を除いて一人五句又は五首以内、用紙は原稿紙封皮には種別を明記の事
締切　四月三十日
會報　編輯局宛


港
中川紀元畫伯筆

期待さるゝリーグ戦
早慶對抗
野球座談會
打つぜ!!今度は!!
▼興味ある兩軍新チームの編成。
▼新人小川果してプレートに立つや否や??
熱球空に伸び行くホームラン
の痛快味をそのまゝに、こゝに火の様な舌戦が交へられた——
(早稻田側)
森下雨村
松村英一
加能作次郎
(慶應側)
邦枝完二
井汲清治
和木清三郎

新綠微風漫談集
風はソヨソヨ、MaNDaNは弾む　悪くありませんな
◎だから酒は有害デアル……德川夢聲
◎密輸入異聞……安田專太郎
◎猫……内田百閒
◎靜かなる復讐……岡田時彦
◎逃げ出す花婿……伴太郎
AMOUR
感覺と戀愛……正木不如丘
戀愛表情術……畑耕一
戀とピストル……M・ブラクス
Oh Oh Oh Oh……サトウ・ハチロー

新青年　5月

小酒井不木氏
一ヶ年振りの力作
闘争……(堂々一百枚)……
闘争とは何ぞ? 龍虎相搏つの意か? 然り、然り!!闘争こそは人生の姿である

特選五篇
○父の不思議　稲垣足穂
○十萬圓の鞄　湯淺輝夫
○或作家の死　保村滋
○遺書に就て　渡邊温
▽▽▽モダン大學▽▽▽
新鮮なること初夏の朝のごとき……

◆◆◆◆◆
チエス物語……(岩崎純)
メイ監督……(鬼下朗次)
双眼鏡……(高橋邦太郎)
大衆音樂の方向……(小松平五郎)
妻君の法定相場……(清澤洌)

本格探偵小説傑作集
□奇妙の殺人(英)オーモニア
□人間の嗅覺(英)オーモニア
□内濟金(米)ワイルド
□二つの屍體(獨)ハイン
□リンウッド倶樂部事件(英)マーシャル
動物の人生(英)ジェシ

◎定價六十錢(送料二錢)
東京市小石川　博文館(振替東京二四〇番)

各種活字
印刷機械
印刷材料
製本用品
星印名刺
營業課目
大阪市南區長堀橋筋一丁目 清水町停留所前　青山進行堂
京都市西洞院佛光寺南入 電話下二六九 振替大阪　青山進行堂支店
下關市仲之町稅關前 電話八九七振替下關三六大　青山進行堂支店

太正泰肥調製主場
東亞牧場
(電本二五一番)
▲李王職御用
▲鐵道病院御用
模範全乳

京城明治町 振替京城九九二 電本局三四二
森書店

社會思想全集分賣
クロポトキン著 相互扶助論
マルクス著 哲學の貧困其他
クノー著 史的唯物論
ヘルベッ著 國家論其他
ノイマン著 社會學其他
レーニン著 唯物論と經驗批判論
スターリン著 政治論其他
コルシュ著 社會主義と宗教
モーア著 自治其他
各一冊一、〇〇

以下クロポトキン全集分賣
八太舟三譯 倫理學、其起原と發達
新井譯 ロシヤ文學、其理想と現實
八木譯 無政府主義の道德其他
能智譯 田園、工場、仕事場其他
大杉榮譯 青年に訴ふ其他
各一冊一、〇〇

豫約募集
有島武郎全集 全十冊
ルパン全集 全十二冊
哲學講座 全十二冊
数學講座 全十二冊
伊藤痴遊全集 全十五巻
全二十二冊

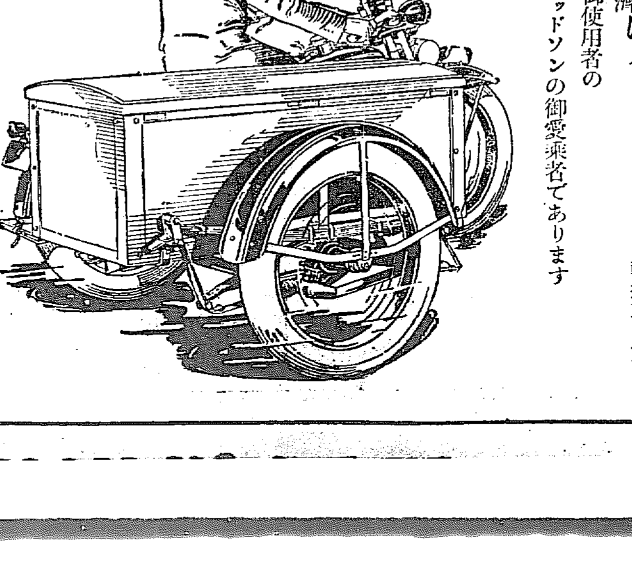
新着案内

我世に捷てり……トツカピンのんで

院長 醫學士 村上龍藏
村上内科小兒科病院
京城府永樂町一丁目(專賣局前)
電話本局 病院六一三番 自宅三五六七番

印刷用。鐵道。船舶。
土木建築材料
パイプ。機械。工業用付屬品
釜山府幸町二丁目
角野商店
電話長二三一番 振替口座釜山二三三番

HARLEY-DAVIDSON
ハーレーダビッドソン
商戰の勝利は優良なる輸送車の活用に在り矣
而も操縦の容易、堅牢の無比 速力の快速、維持の經濟は ハーレー・ダビッドソン輸送車に如かず
故にオートバイ輸送車御使用者の九割はハーレー・ダビッドソンの御愛乘者であります
御申込次第實物を御覧に入れます
富豐庫在品分部・サービスなる親切
型錄は御送り申上げます
東洋總代理店
ハーレー・ダビッドソン モーターサイクル販賣所
東京・赤坂區溜池町十二
大阪・此花區上福島南一丁目
大連・紀伊町四十二



岡本一平畫伯漫畫廣告試案(五)

蜂ブドー酒
醸造元 近藤利兵衛商店

詩曲に民謡に 春宵の滿堂醉ふ
樂壇ことしの幕落し
我社主催 訪郷演奏會の夕

本邦樂壇の雄、田中英太郎夫妻を迎へての歡迎大演奏會は本社主催、第一高女後援の下に五日午後七時半から府內長谷川町公會堂で開かれた、京城が生んだ樂壇人の榮えを祝さんものと聽衆は定刻一時間前から續々と詰かけ七時頃には空席はなく今年初めての盛大な音樂會である、勝頭二部長の開會の挨拶あり、滿堂の拍手に迎へられて宣子夫人が伴奏者渡邊英子孃とともに登壇歌劇『セミラミス』の調べまづ聽衆の靈をつかむ、次いで唯曲クロイツエルソナタを英太郎氏が奏すればヴアイオリンのよき音は場內に流れて聽衆の猛烈なアンコールを買ふ、次いで日本詩曲と民謡、ヴオイオリン獨奏と一曲、一奏、人々を恍惚境に入らしめ、歌劇ルクレチヤを以て意義深きこの演奏會の幕を閉ぢた時に午後十時半（寫眞は田中氏夫妻）

天下大將軍で 內地へ示威
主要都市五十ケ所で 朝博の大宣傳

宣傳マッチ五十萬箇を各地旅館、料亭、鐵道驛待合室等に無料配布した朝鮮博覽會事務局では更に天下大將軍、地下女將軍を輪郭とした高さ九尺九寸の木造二彩色の立看板（工費一個百圓）五十個を調製中であるが出來次第內地主要都市の驛前その他に立てて異彩を放つことになつた

協贊會の打合せ
愈よ實行に取りかゝる

せつせと各般の成案を取急いで居る京城協贊會理事會議は總會（脱）の定例理事會議において大體具體案の審議を諒了しいよく實行期に入る事となつたので、八日午後六時半朝鮮ホテルにおいて總裁および參與の宴會を求めこれが打合せ會を開催する事となつた、來る十二日入城の內地各府縣工主任者の來城を期し十三日花月に招待同會作成の宣傳圖案および宣傳歌曲の配布方を依賴する事となつた

巡査と一騷動
きのふ南大門市場で

五日午後二時十分頃南大門派出所士井文一巡査が南大門附近を巡察中同市場入口において露店商人西部洞三五海瀾治（二二）の二名がリンゴ賣の露店を出してゐるので交通上から露店の取拂ひを申し渡し立ち去つたがその後再び同所で露店を出してゐるのを發見し憤慨して露店を押げつけたところから口論となり、南大門市場の物見高い野次馬連中に包圍した巡査と前記二名の者は同所ですつたもんだの押し合をしはじめ士井巡査は前記二名を足げにしてなくり飛ばした上露店にならべてあつたリンゴをさんざんに靴のこじりで突きさし、あわや〻で暴はんとする氣勢を示したが、前記二名がかなはぬと見てにげ去つたのでそのまゝ事なきを得た倘本町署で詳細取調べ中である

拐帶犯人 自首
東拓支店の金昌濟

東拓太邱支店員金昌濟（二〇）は二月廿八日會社の金二千七百圓を拐帶逃走してゐたが逃走後右二千七百圓の內七百余圓で各所の支拂ひをした上殘金を携へ北鮮方面にて豪遊し金もつかひ果したので身の振方に困り四日鍾路署に自首して來た、同署では六日朝太邱へ押送のはず

少女行方不明をなる

京畿道廣州郡慶安面內任政奎（四〇）は孫女任鶴彬（七）をつれて三日親戚を訪ね府內淸溪洞金鍾澤方に寄宿中同日午後三時頃鶴彬は突然行方不明となつたので直に所轄署に屆出でた時節柄或は誘拐されたのではないかといはれてゐる

次の國際競技に ぜひ優勝させたい
優秀馬をお買入れになる 東久邇宮樣の御思召

【東京電報】東久邇宮殿下は次回オリムピック大會に是非とも日本軍に勝利を得せしめんとの御心から遊佐騎兵中佐を渡歐せしめて優秀馬を買求めさせられることゝなり四日午後六時より中佐の送別會を霞ケ關ホテルに開かせられた殿下の思召は昨年のオリムピック大會の馬術ゲームに我選手が技術優秀なるに拘らず乘馬が劣等なるため優敗したるを御嘆あらせられ昭和七年度ロスアンゼルス大會には是非とも外國選手を一蹴し排日の逆境になやむ同胞移民のため日本の意氣を示さしめんと多額の御手もとを御支出になり買入れ馬を三年計訓練して次期大會に出場させんとの御計畫である

モヒの 密賣犯
開城署で檢擧

開城署では最近いちゞるしく阿片吸飮者が增加することに目を付け嚴重內偵中、開城邑內面憑基里金奉植（三）が京城府に大陸と連絡を取り密輸販賣しをるを探知して一日同人を逮捕取調を開始すると共に大阪天滿署に手配して、その共犯を嫌つて田中丸某を捕縛する一方同署の腕きき金刑事を京城に派遣して西大門署と協力四日夜府內水標町二丁目四十番地林昌冠（二〇）方を襲つて同人および阿片時價約五千圓を取り押へて開城に引あげた、共犯者十數名に上り、密輸總額十五萬圓をこへる見込みで、近日中再び上城徹底的に檢擧するはずである」

福岡の 殺人犯人
京城に潜入か

福岡警察署高等刑事部長は吉岡刑事を從へ四日午前七時着列車にて來鎭入城直ちに本町署に出頭して小松署長、吳司法主任と何事か打合せの後同署刑事の應援を得て府內某所に向つて大活動を開始した事件の內容はもとより秘密に附せられて居るが風聞する處によれば去る三月十一日午後十時頃福岡市中の島町二丁目大塚イチ（五〇）方でイチの娘ハル子（二〇）を鋭利なる出刃庖丁を以て慘殺した犯人卽ちイチの先夫池富次郎三男池富貴次郎（二〇）が京城へ高飛し府內某所に潜伏中なるを探知しこれが犯人逮捕の爲入城せるものと確聞する

潤植の歩み （3）
罪の弟を送りて 兄は漂泊の旅に出る
模範囚として減刑出獄 容れられぬ世に都入り

に川警察の取調べを受けた潤植は今更のやうに自己の今日まで犯した罪の數々を悔いた、前後數回にわたる竊盜の拔取り總額は八十五圓にも達し、彼の父や兄妹達は貧困な暮しながらもこの八十五圓を直に返還するし、これからの潤植の身上のことは責任を以て保證するからと鄭重に賴んだ、けれども潤植は唯金を返したのみでは濟まぬ、相當の制裁を受けねばならなかつた、かくて彼は懲役一年の刑に處せられ、西大門刑務所に入所した、入所後の彼は犯した罪の償ひにと看守の命に從ひ眞面目に勞役に服すと共に、敎誨師の説敎もよく聞いて遂には模範囚とさへなつたのである

處が一方金浦の實家では『賢の傳は竊盜の拔取りをやつた、あゝした家庭とは交際をするな』と殆ど面の人々から、家族達までが指彈され交際すら絶たれた、潤植に窮めてゐた鍾植は遂にたまり兼ねて郡廳をやめた、そして『もうこうなれば私は一日もこの地に居ることは出來ぬ、お名ごり惜いが父親母親よ、そして兄妹達よ、私はもう潤植とも、そして皆樣ともおあひすることはないでせう』と或る一日飄然と家出してしまつた、かくて一家は離散し、鍾植が郡廳へ出てゐてさへ貧しい家庭は益々窮乏に陷り初めた、今まで朝な夕なに訪れてくれた人達も來なくなつた、道で會つて挨拶を交してゐた人達も他所を向いて通るようになつた、土地を貸てくれてゐた地主崔氏は土地をさへ取り上げようとした……然し世の中は捨る神あればひろふ神ありで、その時まで眞面目一方の面民の人となりと今日の窮狀に同情した面長はこの間に立つて土地だけは從來通り小作出來るやうにしてくれた

◇

こうしたジメ〱した生活の日が續く中にも、潤植の一年の刑期は減ぜられて行つた、そして昨昭和三年十月曠古の御大典は眞面目な彼のつとめ振の上にも注がれて三ケ月の刑期の恩典に浴した、その時こそ彼が大日本帝國天皇陛下の恩の無窮なるに感じ帝國悠久平和の爲に立たねばならぬことを感得し得た最も大きなショックであつたのだ、かくて五月十七日出所のはずであつた彼は三ケ月の減刑の恩典に浴して去る二月十七日（十一日は誤）西大門刑務所を出所した

その時は金浦からは わざわざ父親道洙（五九）と母親宜植（二〇）とをつれて着換さへ持つて、獄門ならぬ、恩赦しの鐵の門へ彼を出迎へた、迎へられた潤植、迎へた父と弟……三人の眼にはいひ知れぬ涙の露さへ宿つてゐた

◇

看守、敎誨師から送られてなつかしの父、懐はしの弟の腕に擁せられた潤植の頭には、そして五尺の體をめぐる脈々たる血潮の中には二度とこの門をくゞることのないとを誓つたことはいふまでもない、そして取るものも取敢ずなつかしき母親や弟妹のゐる金浦の我家へ──然し人目をはゞかつて夕方になる頃歸りついたのである彼は改めて父道洙（五九）母許由女（五六）弟宜植（二〇）末弟喜植（一七）妹淑子（九）の前におの〱手をついて自己のために悩ませた過去一年近くの罪をわびた、たゞ一人幼少の頃から一番すききめつた兄鍾植（二七）の家出と以來杳として消息知れぬことだけは續てを許された今の身の彼に何ともいひ知れぬ寂しさでありそして彼はれぬ罪の深さに今更ながら長嘆息せざるを得なかつた、そして數日の間を家族と語り暮した彼は、いよいよ更始一新出發せ頭來の一大希望に燃えつゝ、弟宜植から僅ばかりの小便を貰つて京城府內某郵便所の友人鄭某氏をたよつて三月四日入城した譯である（つゞく）

女學校荒し 各所に頻り
きのふは眞晝間 京城女高普へ

最近市內淑明女學校および梨花女學院寄宿舍等に頻々と女學校寄宿舍荒しの賊あれ女生徒および舍監の不在に乘じて侵入生徒の金品を拔き取つて逃走するものあり、各署において

嚴重 警戒中又々五日午前九時より午後二時半の間において市內齋洞京城女子高等普通學校寄宿舍裏手便所の入口から侵入寄宿舍一號室より六號室まで悉くを荒し廻り二年生李昌成（一七）同二年生申榮完（一七）三年生趙丁淑（二〇）の三名のガマ口より現金六圓余を拔き取り逃走した事件あり、困り果て直に接した鍾路署においても直に田司法主任以下現狀に急行嚴重取調べを行ふ處あつたがまだ犯人の目星はつかぬものゝ如くである右につき同校舍監は語る

つひこの十日程前にも同じ手口で同じ室が荒され三十圓程盜まれたことがありました、又今日こんな事があつて困つてゐます

犯人 が中にあるのではないかとの疑ひもあるやうですが他の女學校にも類々あるさうですからそんなこともあるまいと思ひます、いづれにしても困つたことで充分警戒する考へです

兩勇士 海草中學軍の西山投手と、山脇捕手

冠岳山登り

一、日時　來る七日の日曜日、朝七時迄に集合、午後七時十分歸着
一、集合　京城驛前廣場
一、設備　山上に湯茶の設備あり
一、會費　六十六錢の見込み（子供は半額）
一、里程　京城から安養まで汽車、安養から頂上までは往復四里強
一、申込　希望者は至急本社事業部宛ハガキで申込まれたし

誰れでも參加出來ます

主催 京日アルコウ會

どれもこれも 一粒ぞろひ
シーズン勝頭を飾るべく 海中軍けふ入城

球界のシーズンの勝頭を飾るべく來征する全國覇者海草中學野球部は六日午前七時四十分入城、いよ〱同日午後二時より遞信局野球部との

對戰 で火蓋を切るが、海草中學軍の投手陣は怪腕西山投手荒川投手の強肩にかためてゐる。西山投手の剛球は遲緩なく強打者を封じ、加へて自由なる投球とスローカーブに強く、ピンチに臨む好妙さは絶對確實である。また走壘打擊には一軍の重鎭となつて活躍を見せてゐる。荒川投手は左投手で豪腕投手そのものを見るが如くで、その元氣であることはブルドツグといふニツクネームの好適底力あるサイドスローと直球曲球を加味し早大谷口投手をしのばしめる打擊は一軍唯一の誇りで左右に強打し大學校の強打者も彼の比でない。捕手山脇が本壘を死守し走者を容易に盜壘を許さず捕球又確實一壘鈴木の確實なる捕球は肉彈で飛び如何なる難球もつかむ、一軍の元氣者である。打擊また肉彈で敵投手を苦しめ一打は常に安打を飛ばす二壘は荒川の

ブルドツグ式守備あり思ふ存分

意氣 ある點を見せてファンを熱狂させてゐる、邀野三壘手の守備は一名鐵骨コンクリートと稱せられ打擊は荒川、西山、松本と共に強打を誇り、強肩走壘の好妙また、一軍の主將となり敢闘心を十分に燃えてゐる、遊擊、大塚の守備範圍は自由で大阪級の選手と定評せられその輕快なる活躍と敏捷はよく走者を刺す、左翼大赤はアメリカ育ちの球兒で駿足は左右に活躍し打擊は昭和新派の一人者と呼ばれてゐる、セエフチーバンドの妙技を有し、中堅松本は大赤と同型で強肩を利用し彈丸のような直球を本壘に返る、打擊また常に大ものを飛ばす左翼手、強肩、強打で神經頭部足にあり、強肩、強打、打谷の及東谷の二……またその活躍を見せることであらう。なほ同軍試合日程は左の如く決定した

（京城運動場に於て）
六日（土）午後二時より遞信軍
七日（日）午後二時から京電軍
八日（月）午後四時半より京城府廳軍

入學の不運者が 一度に押寄せる
就職率も芳ばしくない この頃の紹介所

京城府內の失業狀態は年一年と增しこれが救濟に當たつてゐる京城府立職業紹介所の門をくゞる者の數も日一日と增加して來てゐる今試みに最近一月中における求職數、求人數とこれが紹介數および就職數とを示せば求職者內地人男五十九人女四十二人、朝鮮人男二百九十八人、女七百六十二人合計八百六十三人が職を求めて紹介所の門に立つた譯である、この多數の求職者に對し人を求むる者は內地人男九人、女二十五人、朝鮮人男百二十四人、女二百三十七人合計三百九十五人となり、然數にも充たぬ狀態である、しかしてこれを紹介所でまじめな、確實なものと認めて紹介したもの內地人男九人、女二十五人、朝鮮人男百二十四人、女二百三十七人、合計三百九十五人となる、これ等の內で求職者の希望と、求人者の條件がとゝのつて就職したもの內地人男七人、女十五人、朝鮮人男七十四人、女百二十一人、合計二百十七人となり僅に二割五、六歩のものが就職し殘る七割余は職も得られず町のすみに食を求めてあるく乞食の群にまで入つてしまふのである

◇

次ぎにこれを學力別に見れば高等專門學校以上の卒業者二人（何れも內地人）中學途退一人（內地人）中等學校卒業者內地人男十三人、朝鮮人男一人女二人の同中途退學者內地人男十一人、朝鮮人男十一人となり尋常小學校又は普通學校卒業から高等小學又は補習學校卒業程度のもの內地人男二十八人女百二十七人、朝鮮人男五十六人女二十八人、多少字を解するものから小學校又は普通學校中途退學者內地人男四人、女十四人、朝鮮人男十四人、女百五十九人となり、全く字を解しないもの內地人男五十九人、女四十二人、朝鮮人男百一人、女二百九十八人、合計七百六十二人となる

◇

紹介所においてもこうした學力その他の關係は別として求人者の條件と求職者の希望に基づいて極力紹介の勞を取つてゐるが、一般の不景氣に押されて殆ど八割近くのものがあぶれる有樣で何とか對策を講ぜねばと寄り〱協議を進めてゐる

◇

この失業者續出の折柄さらに係の人々を惱ましてゐるのは官公署等所の試驗に落ちた人々が毎月一度は必ず二三十人づゝ押寄せてくることゝ、各種專門學校入學試驗に落ちた人々がやつてくることである、これ等の人々に對しては全く氣の毒で何とかせねばならぬがそれ以上に久しい間の失業者、その日〱の口を糊するに窮かく人々をおいてこれ等の人々を世話することは出來ぬので全く困らさせられるとのことである、

◇

浪元紹介所長さんは『失業は全く鮮的のものでまだ朝鮮などはよい方です、求職者については極力紹介してみますが不景氣の折柄余り成績は上がりません、何とか求人者側の者をこちらから求めて極力求人集の宣傳を講じなければと考へてゐます、たゞ月一回の職官講習所の試驗後にきまつて職を求める人々のあることゝ、專門學校入學試驗後に落ちて職を求められる人々のあることです、氣の毒には思ひますが、これ等の人々以上に職を求めることに急な人々がありますので後廻しにせねばならぬことです』と語つてゐた

名物 朝鮮風俗せんべい
朝鮮風俗の大家三戸氏考案
總督府より販賣店三越、明治屋

春季大競馬
けふ第四日

朝鮮競馬俱樂部京城競馬大會第四日目は六日（土）最終日は七日（日）東大門外新設里競馬場において午前十時より盛大に開催される

ラ式戰日割

京城中クラウンドにて開催される京二十一ラグビーリーグの左記二戰は都合により龍山鐵道グラウンドに變更された
▲四月七日（日曜）午後二時から京中對京電戰（レフエリー內藤）
▲四月十日（水曜）午後四時から京中對府廳戰（レフエリー小府）

サンエスベルト
海軍省指定工場
阪東式調帶合資會社
神戸市明和通二丁目
THE SUN BELT
滿鮮代理店 京城驛前 サンエス調帶營業所

選手資格
疑義を生ず

【東京電報】來る五月四、五日に行はれる天覽武道試合の選手は指定選手が專門各府縣選手を專門家中のものときめられてゐるが各府縣で選手の詮衡を行ふに當たり端なくも專門の定義に疑義を生じ宮內省に續々問合せがあるので宮內係員は二日協議會を開いた結果各方面の大家の出席を求めて左の如く專門家の定義を限定した

一、柔、劍道を本業とするもの又は曾つて本業としたるもの
一、外に本業を有し副業として學校、軍隊會社等に敎師たるもの
一、陸軍戶山學校の敎師
一、警視廳の柔劍道敎師
一、武德會專門學校並に高等師範學校體育部卒業の師

又同競技會は競技方法につき選試合は四日に行ひ五日には柔劍道四組試合數十二を天覽に供するに決定せり

野球番判協會の解散聲明

解散した朝鮮野球審判協會は今五日左の聲明書を發表した

聲明書

朝鮮野球審判協會は創立以來四星霜を重ねた、協會當初の目的は公正にして明敏なる理想的の審判員を養成し、一面にはゲームに對する審判員の供給配置を滑かにし、更にルールを研究して誤審なからしむることを期した。四年前の百回位のゲームは誠を逐ふて其數を增加し、其都度協會は審判員を供給してプレーが遺憾なく行はるゝに至つた、審判員も經驗を重ぬるにつれ其の技能に習熟して來た、審判員は主として現役選手之に當り、時々會合を催してゲームやプレーの批判を爲し、ルールの研究もし、相互の親睦をあつくし、また斯道の先輩を招き意見の交換もした、これによつて審判員の向上も計られた由來ゲームが完全に行はるゝと否とはアンパイアの公明なる審判にまたねばならぬ審判の權威がゲームを引締めて各チーム各プレーヤーをして最後まで奮戰せしめるのである

朝鮮野球界は過去四年の間に異常の發達をなした、近くは全國都市對抗野球爭霸戰に於ては準決勝まで漕付け、大每ゲームを惱まし、實業チームのリーグ戰の興味は外來チームとのゲームのそれを壓倒するまでに進んだ、斯くまでに半島斯界の向上するに至つたのは協會も亦た與て力ありしことは識者の否まぬところであらう、外來チームの監督、主將、選手達が協會審判員の技能、態度に對して常に敬意を拂ひ數々賞讚の辭をおしまなかつたことも事實であつた

今や京城實業聯盟の各チームはそれぞれ大學選手其他粒選の選手を持つことゝなつた、此の中には公正明敏なる審判を爲し得る者も少くない、彼等の多くは協會の審判員であつた、而して今日半島野球界の情勢は實業チーム自らに於て審判を引受けることが却て便利且つ至當と考へらるゝに至つた協會の努力は斯界の情勢を此處まで引張つて來たのであるから之を以て一段落となし、今後は審判の事を京城實業リーグの事業の一として之に委讓することが時宜に適合せるものなることを思ひ、こゝに協會を解散することゝなつたのである。

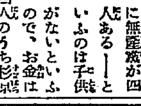
然りと雖も審判に關する統一機關も亦必要であるから今後半島野球界の補勢が何等かの形式に於て之を生むの時機が來るであらうといふことを終に一言附加して置く。

昭和四年四月六日
朝鮮野球審判協會長 高橋直太郎

清潔法日割

西大門署においては左記日程により春季清潔法を施行する

九日 觀底洞、館洞、橋北洞、杏村洞、紅把洞、玉川洞、
十日 松月洞、平洞、天然洞、冷洞、國帶洞、竹添町一、二丁目
十二日 竹添町三丁目、美芹洞、中林洞、齋藻町二、三、四丁目
十三日 義州通一、二丁目、蛤洞、和泉町、西小門町、貞洞、



アナウンス

城大の醫學部に無藥家が四人ある──といふのは子供がないといふので、お金は澤山ある▲その四人のうち杉原藥物學敎授と今村解剖學敎授の二人それ〲奧さん雜同で會した去る夜の話▲かねてからお二人とも高橋婦人科敎授に手術について相談してゐた要『子供がほしゆうてほしゆうて』ならないのであるが▲その時杉原御夫婦突然の話が近く子供が生れるといふことなので驚いたのは今村御夫婦▲『まあ、それはお目出たうございます』とはいへそのお顏は羨ましそう▲杉原敎授かくてしてやつたりと例の福々たる笑ひに奧さんのホホホで二重唱を奏しながら▲『ハハア……實は飼つてる鷄が卵を生むんだよ……』▲然し笑つたあとのみんなの寂しそうな顏はいかにも子供がほしそうだつたと▲その側聞のたより。

扇子
扇子卸商
御進物用扇
御誂の好期
大阪市天王寺區東平野町二丁目
森岡清扇舖
電話南五三〇二番
振替大阪二四〇七〇番
（カタログ贈呈）

準禁治產宣告
全羅北道高敞郡孔音面龍水里三百三十一番地
金
右全羅北道高敞郡孔音面明治二十九年一月三日生
昭和四年判ニ依リ準禁治產者ト宣告ス
昭和四年四月二日
全州地方法院井邑支廳

地圖兵書軍需品
龍山練兵町 振替京城五二〇〇
小林又七出張店

年數御相談
恩給金融
親切第一 誠實一貫
秘密嚴守 取引利息一切無し 恩給證書確實に保管 新規取引は利子手數料特に勉強
●御用御希望の方は年額及年齡を詳細御照會乞ふ ●回答迅速
府川仁九拾町
森田耕

スムースパイン
高級鳳梨
宮內省御用品
NSK
舶來品も比較にならぬ
美味しいパインアップル
是非召上り下さい!!
忘れられぬ御愛着が
其の味と香に
東京丸の內
內外食品株式會社
SMOOTH PINE
SLICED PINEAPPLE
スムースパイン

寫眞機と材料アルバム類
思い切つて安い
釜山辨天町一丁目（電話一二七五番）
山崎寫眞機店

眼科
耳鼻咽喉科
專門
京城練兵町（電車停留場前）
中村醫院
診察時間 午前九時より午後十時迄
入院 隨意

京日案內
五號活字十五字詰五行一回壹圓五拾錢匿名ハ一回毎ニ貳拾錢申料金ハ前納ノ事

弟子 至急入用
十四才以上十六才迄本人御來談あれ（練兵町三番地）
岡崎町停留場下車 大內美粧院

貸家
苑南洞高臺二階建二十一疊敷
月五十圓
外に御用の方は下宿及家具附
（電光一九四三）苑南洞 山本魚店へ

獵犬
生後五十日の牡犬あり好望の方は至急御知らせあれ
京城府元町一ノ一八 西山秀次郎

看護 婦見習募集
希望者本人來談あれ（但し十七八歲迄）
龍山元町一丁目一二九 電龍五四一 島田醫院

中等 學校一二年程度迄の學生さん兩三名家族的に御世話仕度し
姓名在社

看護 婦及見習至急入用
希望者は履歷書携帶本人來談あれ
本町二丁目 電本二八〇 山田醫院

恩給 年金恩給證書担保低利資金立替
手數料は同業者へ照會下さい
京城府本町六西村名合會社
電本同二三六番

恩給 年金恩給長期低利立替
手數料は同業者へ照會下さい
京城府本町二六四
電本六九番 丸の內大商會

ヒヨコ
丈夫でよく生む系統一ケ月十萬羽孵化
安價 カタログ呈上
京城孵卵場

空間
貸付 六疊、四疊半
南山町三ノ一二 下宿
電氣會社前より下宿
律 家

天帝一揆 (121)

佐藤惣之助作　多田毅三畫

燒殺の謀計

一方城中における森宗意の謀計は、いよ／＼究局へ來て、將軍の塲合ならざるを得なくなつた。從つて敵に一ト泡吹かす程度のものではなく、自らおのれが肉を剌し骨を削るの悲愴な形をとらざるを得なくなつて來た。彼の顏面は青銅のやうに硬化し、その眼光はいよ／＼銳鋒を增して來た。彼は四郎太夫にいふ。

『いよ／＼味方は絕躰の詰までに到つたのです。この頃の陣氣の衰へやうは申やうもありません。尤も百五十日といふもの天下の大軍に取圍まれてゐるのですから、快よく討死して戰塲に名をとゞめる事は勿論としても、このまゝでは突いて出る氣勢もなく、更に一矢を酬る勇氣もなくては、あまりに無念と存じます。そこで某にこの

取擾を組ふいろ／＼の手段はありますが、何しても空しく食ひ盡ほしてゆく女子供を取のぞくより外に術もありません。』

『と申されると、いかゞします』

『先づ人質の女子供、味方の妻子、物の役に立たぬ者、凡そ一萬二千人、これを一人の大將に預け、向ふの山の一廓へ移して、一二ヶ所を攻めれば、兵糧も簡りやがて黒船の來る事もあらうと存じます』

『では左樣に取計らはせます』

『大將のお意圖もいかゞかと存じますので、これは宗意殿にお願ひ申さう』

といふので、詭將觀め、宗意がこれを實行する事になつた。─

營養 乳菓 米の精 米の胚芽應用

『然し宗意殿。』

意綵は、陰に宗意を呼むで、切な氣に言葉をきつた。

『よろしいお引受け申しませう』

『然し理由もなくてはならぬ。この頃御本丸へ敵の鐵砲がとび來たり、大將の御袖に當たつたといふことを口實に致して下さい。』

『では……。』

『大略、お察しでござらう。天命ぢや、この城中ことごとく、遲早はあらうが一人たりとも死は逃れぬ。特に君殿を煩はしたのは、かの宗門にくわしきゆゑ、よろしく彼等に死を進めてもらひたい爲です。』

『左様にもござらう。御心勞お察し申す。』

宗意も十字を切つて、眼をつぶつた。

『そこで相曲輪の一隅に籠つて敵が攻め登らば、天帝の本尊とともに白旗を多く立て、誓ひを歎へて、聖火を打ち込み、上天菩薩への禮はこゝであると、一人殘らず飛び込ませたまへ。あの三つの徑には城中の萱草、戸障子を投げ込まして置きます。さすれば本城の人々も、敵に妻子を燒き殺されると知つて、死氣も定まり、詰の合戰に悪鬼の如く花々しく立働くかと存じます。』

寫眞は ワタナベ（電本三二…）

『なる程、なる程、よくもそこまでお計ひ下すつた。敵にこの人數を攻めさせるのは、萬國を捨て一魚鹽となるの謀事です。』

『然し宗意殿、まづ御異殿の妻子も逃れませぬぞ』

『お心配下さりますな。妻も娘もこの間から左様申してをります』

『お館殿もお息女も左様なことを申されましたか』

『この中の女々、皆女頭が集まつて、天帝を崇へ、一刻も早く上天して、死にたいと排を待つてをります。中には敵來らば矢狹より飛びおり、敵の刃に嚙みついてなりと死にたいと、心が狂つてしまつた女子もおります。』

早春にふさはしい……おいしいお菓子─ 明治町 木村屋

出版界

▼改造（四月特輯）滿十周年記念としての倍大號である。河上博士の『第二貧乏物語』は博士が最も自由の立場に置かれて以來初めての長論文執筆で、本國には無視をもつて目されてゐる辯證法の解說を試みてあり、福田博士の『勞働法の進出と共歪み』と共に論壇を動かすべく德富蘇峰の『蘇峰自叙傳』は巨人の足痕を偲ばれる生ひ立ちが描かれ、『山本宣治氏の死亡事件』には末弘博士、淺原健三、長谷川如是閑、大山郁夫の諸氏、『戰後の政略』には吉野、植山博士、中野正剛、高橋龜吉、鶴見祐輔、植原悦二郎、安部磯雄の諸氏執筆、河西博士『マルキシズム經濟理論の批判及び反批判』阿部次郎氏『藝術の社會的地位について』菊池寬、山本有三兩氏の『澤田正二郎の死』などの外、平賀元義の歌（齋藤茂吉氏）戲曲常陸山谷右衞門（大關格郎氏）戲曲死なず（高橋丈雄氏）小說白雲飛ぶ（吉田絃二郎氏）大地（里見弴氏）ツバサ（藤森成吉氏）まんじ（谷崎潤一郎氏）などと新進者となるまで（佐藤春夫氏）ぼるとがる文（佐藤春夫氏）などを收む（東京市芝區愛宕下町共社本號に限り一圓）

▼自啓（十五號）思想取締は單に解熱劑（伊藤憲郎氏）その他、（京畿道警察部內朝鮮警察協會京城支部二十錢）

▼青い日本（三月）婦人公民權附與に就て（鶴見祐輔氏）議所と政治（三輪田元道氏）その他（東京市麴町區內幸町一ツ六青年社本社二十錢）

▼海防（三月）平和を脅らす航空事業の前途（松永武吉氏）海外思想の胎生と動搖（多田憲一氏）その他（東京市麴町區永樂町一ノ一東京海上ビル內海防協會二十錢）

▼綠馬（四月）藝術は我等唯一の武器だ（…）その他短歌、詩など（京城府南山町二ノ一二九綠馬詩舍二十錢）

▼科學知識（四月）住宅料學號（東京市麴町區八重洲町一ノ一丸ノ內東九號館西谷弼館科學知識普及會六十錢）

▼日の出（十九號）京城府日の出町日出公立尋常小學校兒童保護者會非賣品

▼朝鮮鐵道一覽（四月）京城府南米倉町四朝鮮鐵道會一圓

▼實業之朝鮮（新刊一號）朝鮮にほしいもの、鍋貝のハラワタ、その他（群山府大和町二共社）

▼大阪化粧品時報（九四〇號）大阪市東區道修町二丁目大阪化粧品商報社十錢

▼久木（四月）從々完實味加はり編輯も垢ぬけてゐる、大塚勇二氏の歌集『さきもり』の批評は今まで各所に出た批評のうちで最も理解ある、よく正鵠を穿つたものと思ふ、その評說中に島木赤彦氏の『歌をなすは全心の集中より』云々の言を引いて『さきもり』を評するところこの評者が短歌に就て一見識を有するものであるを思はせる（京城府外新堂里二一〇共社三十錢）

▼浄光（四號）咸興軍營通佛教會十錢

▼1929（四日）或る學生の歎息（吉田鐵二氏）知らずにゐた彼女（市上勇介氏）その他、（東京市外瀧野川町西ケ原一共社二十錢）

▼雄弁石（四月）あなたの惱みを聞きたい（座間止水氏）經國講『野外政策の刷新』（北島吉氏）その他、東京市麻布區田島町三一共社二十錢）

▼聖書督理誌（四月）海外に在る日本の美術品（藤懸靜也氏）その他（東京牛込區南山伏町一二共社三十五錢）

▼生活と宗教（四月）名古屋市中區府久屋町二ノ七破隊閣書房十一錢

▼平安南道報（一一七號）平安南道廳十錢

▼青年（四月）都市青年團の特性（田澤義鋪氏）その他、（東京四谷霞ケ丘町一日本青年館十錢）

▼條約集（四卷）外務省條約局非賣品

▼刀劍研究（四月）近世刀劍風俗史（川口陟氏）その他（東京市下谷區茅町二ノ三南人社五十錢）

▼條約彙報（八卷）外務省條約局非賣品

▼海外之日本（四月）日米親善と第二世の指導教育（中村嘉壽氏）國民政府の現況と其將來（井戸川辰三氏）海外ニュース（山田司馬氏）その他、（東京市赤坂區溜池一番地三會堂ビル內共社卅五錢）

▼大阪講辭智易商報（二八〇號）大阪市西區北堀江上通四ノ四共社十錢

▼詩集（四月）特輯版『春の試み』から（尾崎喜八氏）わたしは忘られない（奈加敬三氏）その他（東京市外野方町上沼袋七三詩集社五十錢）

▼サキガケ（六號）靈魂の昇天（野村春雨氏）その他、（愛知縣一ノ宮市栄町三ノ二七其社十錢）

▼エコノミスト（四月）經濟誌（大阪市北區堂島上二丁目三六大阪每日新聞社三十錢）

▼明德論壇（四月）國家風敎の破壞者（荊谷閔一郎氏）暴政治下の日本（八幡博堂氏）その他（東京市芝區田村町七明德會出版部十錢）

▼地上樂園（三月）吾妻溪谷にて（白鳥省吾氏）破戸漢の歌（佐藤惣之助氏）巨濤の詩（五城康雄氏）信川佐久の農民劇（湖澤龍吉氏）その他（東京市外高田町雜司ケ谷鶴原六一大地舍二十五錢）

▼永遠（三月）田丸房義氏主幹（神奈川縣橫須賀市公鄕町二一七三永遠社二十錢）

▼川柳きやり（四月）俳諧狂時代西鶴の大矢數と民衆（岡田雀次氏）その他、小唄、詩など（東京市四谷區寺町六川柳きやり吟社二十五錢）

▼自動車運轉士試驗界（第一輯）各縣自動車運轉士の試驗問題及び解答、その他（東京市麴町區四番町七自動車研究協會五十錢）

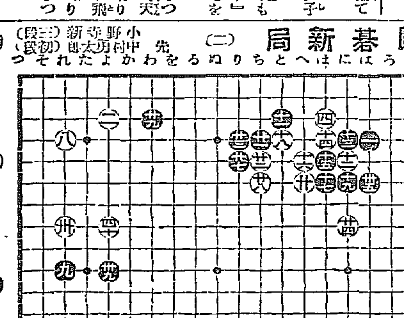
▼童謠詩料（四月）花まつり號大佛様の眞珠（童心庵）眼みの凱歌（金津正格氏）その他（東京府下西巣鴨町宮中二〇〇二其社四十錢）

▼國際時報（五號）米國の國際司法裁判所加入問題の背景、フーヴァー氏大統領就任及新內閣組織その他（東京市神田區中猿樂町九廣榮印刷合資會社二十錢）

▼白歌評論（四月）東京府豐多摩郡杉並町阿佐谷六八八其社十二錢

圍碁新局（二）

先（三段）小野田中村　（初段）新寺井明夫太郎



演藝案內

洗練せる 京城荷札 頭てと知らず手に取ふては目たかが面は異なるもの樂んなもの 本町四丁目（電本二二七七番）

大正館

五日封切 特別大興行 春來る映畫の春に名畫の名聲普及 映畫界をリードする未曾有の最大番組
松竹提供 阪妻プロ特作時代劇 高田稔監督作品 櫻吹雪に火花吹く天保末期 劍戟秘話
毒眼 八卷 市川松之助主演 森靜子 西條香代子 寿路諒作 志賀靖郎 助演 桐田敏子
松竹蒲田スタヂオ超特作大映畫 原作北村小松 監督牛原虛彥 撮影水谷文二郎
今や普く定評ある蒲田が誇る名トーキー 深刻が生む笑の裡に人生を訓へ社會相をトツプを切る王者として別に一種ユーモア映畫の松竹代表作 日本映畫界 東京『現代』『彼と田園』『彼と人生』三部作
鈴木傳明 主演 田中絹代、岡村文子、藤野秀夫、小林十九二、谷久雄、渡邊篤、齋藤達雄、結城一郎、松尾龍男 助演 十二卷
松竹キネマ京都特作大時代映畫 原作 前田孤泉 撮影 杉山公平 多島泰三 努力監督作品
櫻の名句ふ吉原に江戸紫の鉢卷は音に名高かき花川戸の助六が語る歌舞伎の色男を仲々の人氣で撮り返した 映畫 男をみがなくつて又新興の明るい名舞臺となり
黑手組助六 全卷 林長二郎 主演 中根龍太郎 若水絹子 坪井哲 市川傳之助 若月孔雀 助演

東亞倶樂部

東亞キネマ直營 三月廿八日より新提供 河合映畫超特作時代劇 原作御園京平 色彩繪和歌子 正宗新九郎 西條照太郎 監督 丘虹二
花嫁拜領顚末 十卷
劍豪香取は三十郎は妖艷無比のおんに戀し掛て見事に振られ悶々の情に悩く時突如主君より花嫁を拜領せよとの御意……殿より下されるべき佳人や誰れ 濃艷、凄惨、而して輕妙!!
FBO 寶玉映畫 監督ジームス・ホーン モガ代表ヴアイオラダナ嬢主演 喜劇 喧嘩屋嫁取苦勞 八卷
嫁取苦勞も色々ござるが是れは亦犬猿ならぬ隣り同心が喧嘩を晩まで大喧嘩を繰り返しつゝ終に目出度く結ばれるといふ珍劇で御座る

喜樂館

大活劇 國境戰 七卷 名馬白銀王……助演
FBO特作 監督デビットカークランド 故フレッドトムソン 主演
三日封切超特別大興行 日活會社超特作時代劇 伊藤大輔監督＝松平國之助主演 仇討走馬燈 六卷
日活會社現代劇部喜劇 姿婆の風 七卷 德川良子 曾我廼家五九郎 對馬ルイ子 主演 竹久新 田村勇 共演
是れは又…哀ひどん底生活から自から人生を明るいものに導いた男の物語………
日活會社太秦撮影所特作 快傑壯大作 塚原小太郎 十卷 傑作生寺 小文治 監督 澤田清 主演 市川小文治 久米譲 嵐狂松郎 助演 湖川銀潮
武勇傳中の大劍聖荒木又右衞門と並び稱せられたる古今無双の豪快物語

中央館

マキノパ社 第一回映畫とレヴユウ 通日大入満員 負ヤキノプロダクシヨン超特作品三本立興行 マキノプロダクション現代劇部
小唄 君戀し 全六卷 松浦築枝 澤田敬之介 河上君榮 主演
パラマウント社超特作 大喜劇 お喜樂の 新婚の 獅欠喜多女難の巻 全七巻 ウォーレス・ビアリー氏 レイモンド・ハットン氏 主演
京城日報連載小說の映畫化 河合プロダクション超特作品 大時代劇 妖鬼流血錄 全十卷 監督 長谷川伸原作 鈴木澄子 山本禮三郎 杉狂児 尾上文八 主演

浪花館

四月一日より女流浪曲界の首領 京山若丸孃一行
出演者 △京山若千代 ▲京山若子 △京山若丸 △富貴代 △佐倉義民傳 △留宮氏傳 △國定忠次 △伊達 △大岡政談 △京山若友 △山縣一京 △京山若丸 △大切餘興 △ 毎夜午後六時半開演

トーリート

リン病新藥

服めば其日にキメがわかる

氣候の變り目に今まで潛伏してゐた淋菌が活躍を始めるから慢性淋病が再發する、この慢性の治り難い淋疾にも良く效くのがトリートである

トリートの優れたる特長である果、どんなに惡性の淋疾でも「必ず治す」といふ實驗を以てゐるから種々の藥劑を用ひても治らぬ方は直ちに試みられよ、一時押への效力不十分なる駄藥と違ひ、止膿、殺菌、消炎の諸作用を悉く具備してゐるから「キツト」滿足なる著效を體驗し得る。

特製　重症用 十七回分 三圓　三十三回分 五圓　七十回分 十圓　輕症用 二十一回分 二圓　五十回分 四圓

各藥店にあり　すぐにお求め下さい

發賣元　高橋盛大堂　本店 大阪市堂島　分店 大阪市博勞町

造血新劑 理研 レバー

近時治療界興味の中心となれる肝臟製劑にして其の顯著なる增血作用は多くの臨床醫家の實驗によつて立證せられたり

貧血による各症狀に適用して短時間に奏効す

定價　錠劑 百錠入 二圓五十錢　三十瓦入 二圓八十錢　粉末 百瓦入 七圓五十錢

製造元　財團法人 理化學研究所
發賣元　理化學興業株式會社　東京・本郷・駒込

說明書文獻進呈

L-7

此ソース ぶつカケるべきソースに非ず たゞカケて下さい トリスは濃いのです チヨツピリで澤山です

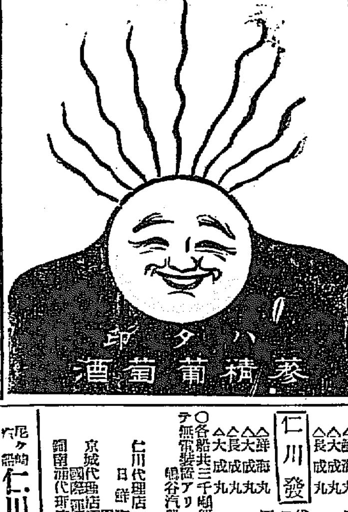
チユツと出てドツと出ぬ振り出し式の口

代理店　株式會社 祭原商店

ソ21

三十五錢

保溫滋強飲料



株式會社 漢城銀行

取締役會長 白完爀　專務取締役 堤永市

本店 京城府南大門通一丁目十四番地 電話光化門長七六〇番 振替口座京城二一〇五番

支店 南大門、東大門、西大門、本町、水原、大田、大邱、釜山、開城、平壤、平壤大和町

仁川出帆

尼ケ崎汽船部

大阪、神戸行　金城丸　月　日
大阪、神戸行　大永丸　四月　日
赤城丸　木浦、阪神　四月　日
平山丸　木浦、阪神　四月　日
吉田丸　木浦、阪神　四月一日
伏見丸　木浦、阪神　四月三日
群山、木浦、尾ノ道、阪神　四月九日
玉栄丸　四月七日
仁川港岸町 高杉商店回漕部（電話五九番）
廣島、宇品、岡崎汽船會社代理店

嶋谷汽船仁川出帆

○寄港地＝天津、大連、鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、境、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、新潟、（臨時）函館、小樽、大泊、眞岡、釧路、厚岸、根室
○各船共總噸數二千噸以上ノ優秀荷客船ニシテ無線電信裝置ヲ有ス

大連天津直行（大連汽船天津大連航路接續）

仁川發
大洋丸 四月十八日未明
長成丸 四月廿八日未明
大成丸 四月廿六日未明

裏日本北海道（群山、木浦、釜山經由）

鎭南浦發
大鮮丸 四月廿三日午後
長成丸 　日午後
大成丸 　日午後
代理店三和町 日鮮海運出張所

仁川發
大洋丸 四月廿四日午後
大成丸 四月　日午後
長成丸 四月　日午後
大鮮丸 四月　日午後
代理店本町四 日鮮海運株式會社

○各船共三千噸級優秀貨客船ニシテ無電裝置アリ

嶋谷汽船株式會社出張所 電話五八五番
仁川代理店 本町四ノ二 日鮮海運株式會社 電話五〇一〇八番
京城代理店 國際運輸株式會社支店
鎭南浦代理店 日鮮海運出張所

辰馬汽船仁川出帆

熙山丸 月　日 阪神
大新丸 月　日 阪神
寶春丸 四月九日 宇和島、大阪
大新丸 月　日 神戸、伊勢灣
熙山丸 月　日 阪神
天長丸 月　日 阪神、名古屋、清水、芝浦

仁川本町四丁目 仁川代理店
朝日組回漕部
專用電話六八二番 電話二九六 一四番 長距離電話五六一番

大阪商船株式會社

●神戶、大阪行（群山、木浦經由）
溫州丸 四月八日
開東丸 四月八日
△廣海丸 四月　日
△久安丸 四月四日
△愛丸 月　日
●福州丸 月四日
●名古屋、清水、横濱、東京行
△二大州丸 四月五日
△大源丸 四月五日
△一洲丸 四月五日
●大連行
△海城丸 四月八日 前九時
△長城丸 四月三日
元山丸 四月十四日
●海城丸 出帆
●天津行 雄基行 四月　日
●嘉義丸 門司、宇品、神戸、大阪行
嘉義丸 四月九日 時

內地各港出帆主要航路

●歐洲行 毎月一回　●濠洲行 毎月一回　●孟買行 毎月一回　●南米行 毎月一回　●北米行 毎月一回　●南米行 毎月二回　●中米行 毎月一回　●亞弗利加行 毎月一回　●御注意 △は船客御斷

大阪商船株式會社仁川支店 電話二一〇・二一一番
京城代理店 國際運輸株式會社支店 京城本町一 電話本一七〇番 一五九七番
專賣代理店 仁川本町一 仁川組 電話四二番
專屬荷扱 仁川港町六 郡田組支店 電話七十一番・一四二番

仁川汽船出帆

●海州行　江華、甲串、龍湖經由　隔日出帆
●延安行　龍湖、芝、甲串、延山、仁士里經由　隔日出帆
●仙巖行　海津、富里浦經由　隔日出帆
●德積行　靈興島、大阜島經由 毎月十回以上出帆
●唐津行　隔日出帆
●外煙行　（江華島要航路）仙島、仙水、仙峯經由 毎月十回以上出帆
●馬山行　（永興島）靈興島、大阜島經由 毎月十回以上出帆
各沿岸行艀船積荷物取扱 鐵道局貨物取扱（仁川港町 （築港內）陸運部）

仁川汽船株式會社 港町荷揚所（電話一〇五八番）

仁川出帆（代理店國際運輸支店）

京城南大門通り 朝鮮郵船株式會社 電話（四一九五番・四一九六番）
本局一七八番　大倉町一四八四番　電話長一二三四番
元山支店 商岸通 電長三五一番
仁川出張所 海岸町 電長一一番
京城代理店 國際運輸 電本一七九、三一〇番

●日本郵船出帆

歐洲行 北野丸 神戸、門司 四月一日
桑港行 天洋丸 神戸、門司 四月三日
濠洲行 安國丸 神戸、長崎 四月二〇日

○釜山出帆（代理店釜山回漕店）

朝鮮汽船出帆回漕店
釜山出帆 木浦行（急行）毎日前十一時
麗水行 各港寄港 毎日後一時
木浦行 各港寄港 隔日後一時
馬山行 各港寄港 毎日前九時
統營行（急行）各港寄港 毎日後十一時
浦項行 各港寄港 毎日夜中時
方魚津行 各港寄港 毎日前十時
木浦線（扱店吉田回漕店）
名山行 各港寄港 隔日後十時

▲右之外各地北國時臨時船ヲ配船致シ船腹ノ潤澤ヲ取計ヒ居候

朝鮮郵船 定期出航 博多航路

◎（博多行）◎芝浦丸 四月八日 新義州經由 博多行
咸北丸
◎金剛山丸 四月一八日 雄基經由 鎭南浦經由 北鮮各港經由 博多行

清津雄基船車連絡船
清津發 毎偶數日 午前十一時
雄基發 同 日 午後五時
雄基發 毎奇數日 正午十二時
淸津發 同 日 午後六時

○仁川出帆（代理店國際運輸支店）
東京行 長白山丸 四月八日
大阪行 芝浦丸 四月一一日
長崎三角 昌京丸 四月二日
鹿兒島行 羅南丸 四月二二日
木浦行 昌京丸 四月一三日
海州行はくて丸 四月七日前九時半
鎭南浦行 咸鏡丸 四月八日前一時
大連青島行 平安丸 四月九日
釜山上海行 平安丸 四月一日
大連行 羅南丸 四月二日

○木浦出帆（代理店山野回漕店）
東京行 長白山丸 四月一〇日
大阪行 芝浦丸 四月一三日
濟州島行 廣州丸 四月九日
多島海行 統營丸 四月一日
仁川行 昌原丸 四月一八日
釜山上海行 平安丸 五月六日

○釜山出帆（取扱店大池回漕部）
東京西鮮 長白山丸 四月一日
東京北鮮 釜山丸 五月六日
大阪西鮮 咸興丸 四月八日
大阪北鮮 櫻島丸 四月一日
長崎三角 羅南丸 四月二七日
鹿兒島行 羅南丸 四月一七日
大阪（釜山）成鏡丸 四月一日
北鮮行 金剛山丸 四月一五日
浦塩行 平安丸 四月九日
上海行 平安丸 四月一九日
鬱陵島行 慶城丸 四月一四日
江原道行 雄基丸 四月九日
濟州島行 鏡城丸 四月三日
宇品大阪行 立神丸 四月一五日
濟津元山 羅南丸 四月一三日

○元山出帆（代理國際運運支店）
東京行 釜山丸 五月四日
大阪行 長白山丸 四月一〇日
沿岸經由 櫻島丸 四月九日
江原道行 忠清丸 四月一〇日
鬱陵敦賀 白頭山丸 四月一四日
雄基行 京畿丸 四月一〇日
浦塩行 金剛山丸 四月一〇日
宇品大阪行 立神丸 四月一三日
清津直行 立神丸 四月二九日